

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正① 8 誤字訂正②・類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方① 11 漢字の意味・使い方② 12 項目別模擬試験① 13 項目別模擬試験② 14 直前模擬試験① 15 直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己 P R を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己 P R 作成① 5 自己 P R 作成② 6 自己 P R 作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 業界研究① 11 業界研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 面接効果測定① 15 面接効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	職業実践演習Ⅰ（中級）			
実務家教員	○			
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	企業内で必要とされる基本業務を身に付ける			
授業の進め方	ケース別の実践的なトレーニングを行う			
達成目標	マーケティング等のビジネスの基礎的な知識を習得する			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	卒業研究（基礎）1	31	卒業研究（基礎）31
	2	卒業研究（基礎）2	32	卒業研究（基礎）32
	3	卒業研究（基礎）3	33	卒業研究（基礎）33
	4	卒業研究（基礎）4	34	卒業研究（基礎）34
	5	卒業研究（基礎）5	35	卒業研究（基礎）35
	6	卒業研究（基礎）6	36	卒業研究（基礎）36
	7	卒業研究（基礎）7	37	卒業研究（基礎）37
	8	卒業研究（基礎）8	38	卒業研究（基礎）38
	9	卒業研究（基礎）9	39	卒業研究（基礎）39
	10	卒業研究（基礎）10	40	卒業研究（基礎）40
	11	卒業研究（基礎）11	41	卒業研究（基礎）41
	12	卒業研究（基礎）12	42	卒業研究（基礎）42
	13	卒業研究（基礎）13	43	卒業研究（基礎）43
	14	卒業研究（基礎）14	44	卒業研究（基礎）44
	15	卒業研究（基礎）15	45	卒業研究（基礎）45
	16	卒業研究（基礎）16	46	卒業研究（基礎）46
	17	卒業研究（基礎）17	47	卒業研究（基礎）47
	18	卒業研究（基礎）18	48	卒業研究（基礎）48
	19	卒業研究（基礎）19	49	卒業研究（基礎）49
	20	卒業研究（基礎）20	50	卒業研究（基礎）50
	21	卒業研究（基礎）21	51	卒業研究（基礎）51
	22	卒業研究（基礎）22	52	卒業研究（基礎）52
	23	卒業研究（基礎）23	53	卒業研究（基礎）53
	24	卒業研究（基礎）24	54	卒業研究（基礎）54
	25	卒業研究（基礎）25	55	卒業研究（基礎）55
	26	卒業研究（基礎）26	56	卒業研究（基礎）56
	27	卒業研究（基礎）27	57	卒業研究（基礎）57
	28	卒業研究（基礎）28	58	卒業研究（基礎）58
	29	卒業研究（基礎）29	59	卒業研究（基礎）59
	30	卒業研究（基礎）30	60	卒業研究（基礎）60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	職業実践演習Ⅰ（上級）			
実務家教員	○			
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	企業内で必要とされる基本業務を身に付ける			
授業の進め方	各種手法を活用し実践的なトレーニングを行う			
達成目標	グループで企画立案し発表			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	卒業研究 1	31	卒業研究 3 1
	2	卒業研究 2	32	卒業研究 3 2
	3	卒業研究 3	33	卒業研究 3 3
	4	卒業研究 4	34	卒業研究 3 4
	5	卒業研究 5	35	卒業研究 3 5
	6	卒業研究 6	36	卒業研究 3 6
	7	卒業研究 7	37	卒業研究 3 7
	8	卒業研究 8	38	卒業研究 3 8
	9	卒業研究 9	39	卒業研究 3 9
	10	卒業研究 1 0	40	卒業研究 4 0
	11	卒業研究 1 1	41	卒業研究 4 1
	12	卒業研究 1 2	42	卒業研究 4 2
	13	卒業研究 1 3	43	卒業研究 4 3
	14	卒業研究 1 4	44	卒業研究 4 4
	15	卒業研究 1 5	45	卒業研究 4 5
	16	卒業研究 1 6	46	卒業研究 4 6
	17	卒業研究 1 7	47	卒業研究 4 7
	18	卒業研究 1 8	48	卒業研究 4 8
	19	卒業研究 1 9	49	卒業研究 4 9
	20	卒業研究 2 0	50	卒業研究 5 0
	21	卒業研究 2 1	51	プレゼンテーション 1
	22	卒業研究 2 2	52	プレゼンテーション 2
	23	卒業研究 2 3	53	プレゼンテーション 3
	24	卒業研究 2 4	54	プレゼンテーション 4
	25	卒業研究 2 5	55	プレゼンテーション 5
	26	卒業研究 2 6	56	プレゼンテーション 6
	27	卒業研究 2 7	57	プレゼンテーション 7
	28	卒業研究 2 8	58	プレゼンテーション 8
	29	卒業研究 2 9	59	プレゼンテーション 9
	30	卒業研究 3 0	60	プレゼンテーション 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修 A	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 1 0 0 % 科目習熟度を測定する試験で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修 A
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは① 2 グループディスカッションとは② 3 グループディスカッションの役割① 4 グループディスカッションの役割② 5 抽象テーマ型グループディスカッション① 6 抽象テーマ型グループディスカッション② 7 抽象テーマ型グループディスカッション③ 8 課題解決型グループディスカッション① 9 課題解決型グループディスカッション② 10 課題解決型グループディスカッション③ 11 KJ法① 12 KJ法② 13 資料読み取り型グループディスカッション① 14 資料読み取り型グループディスカッション② 15 資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	簿記入門 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修 A
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 (基礎編) 2 簿記一巡 I (基礎編) 3 簿記一巡 II (基礎編) 4 商品売買 (基礎編) 5 決算整理 I (基礎編) 6 精算表 (基礎編) 7 現金および預金 (基礎編) 8 手形 (基礎編) 9 決算整理 II (基礎編) 10 その他の債権および債務 (基礎編) 11 有形固定資産 (基礎編) 12 決算整理 III (基礎編) 13 決算整理 IV (基礎編) 14 株式会社の純資産 (基礎編) 15 英米式決算法 (基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修B
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	自己分析、自己PRの作成を通じての対人コミュニケーションを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習を実施する
達成目標	自己分析、自己PRの完成及び発表を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己PRの見直し 2 自己分析の方法・注意点 3 自己分析① 4 自己分析② 5 自己分析③ 6 自己PRの作り方 7 自己PRの作成① 8 自己PRの作成② 9 自己PRの作成③ 10 自己PRの作成④ 11 自己PRの作成⑤ 12 自己PRの修正① 13 自己PRの修正② 14 自己PR発表（効果測定①） 15 自己PR発表（効果測定②）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修C-1
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級合格を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名1 2 訓読み・送り仮名2 3 熟語1 4 熟語2 5 熟語3 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正1 8 誤字訂正2、類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方1 11 漢字の意味・使い方2 12 項目別模擬試験1 13 項目別模擬試験2 14 直前模擬試験1 15 直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家授業		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修C-1	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	色彩に関しての基本ルールを学び理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩に関しての基本的な知識を身につける	
教科書	色彩検定公式テキスト	
特記		
授業計画	1	基本 ガイダンス 各分野における色彩の活用例 色彩とその効果 カラーダイヤル作成
	2	基本 色の分類と三属性
	3	基本 PCCS 【2章チェックテスト】
	4	基本 色はなぜ見えるのか 光と色①
	5	基本 色はなぜ見えるのか 光と色② 照明と色の見え方
	6	基本 眼のしくみ
	7	基本 混色 【3章チェックテスト】
	8	基本 色の心理効果
	9	基本 色の視覚効果①
	10	基本 色の視覚効果② 【4章チェックテスト】
	11	基本 配色の基本 色相からの配色
	12	基本 配色の基本 トーンからの配色 ・ 配色技法
	13	基本 配色イメージ 色名と基本色彩語 【5章チェックテスト】
	14	基本 ファッション色彩と配色
	15	基本 インテリアと色彩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考	問題集における「2章～5章のチェックテスト」にて採点	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	色彩応用
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修 C-1
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	色彩基礎の知識を活用し、色彩検定 3 級レベルの知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	色彩検定 3 級に合格できるレベルの知識を身に着ける
教科書	色彩検定公式テキスト
特記	
授業計画	1 基礎演習 色の分類と三属性 2 基礎演習 PCCS 3 基礎演習 光と色・照明と色の見え方 4 基礎演習 眼のしくみ 5 基礎演習 混色 6 基礎演習 心理効果・視覚効果 7 基礎演習 配色 (色相からの配色 トーンからの配色) 8 基礎演習 配色イメージと色名と基本色彩語 9 基礎演習 ファッションとインテリア 10 総合力問題演習① 色の分類と三属性復習【授業内チェックテスト】 11 総合力問題演習② PCCS復習【授業内チェックテスト】 12 総合力問題演習③ 眼のしくみ復習【授業内チェックテスト】 13 検定直前対策① 苦手範囲復習 14 検定直前対策② 苦手範囲復習 15 検定直前対策③ 苦手範囲復習 16 検定直前対策④ 光と色復習 17 検定直前対策⑤ 苦手範囲復習 18 検定直前対策⑥ 苦手範囲復習 19 検定直前対策⑦ 色彩心理復習 20 検定直前対策⑧ 苦手範囲復習 21 検定直前対策⑨ 苦手範囲復習 22 検定直前対策⑩ 色彩調和復習 23 検定直前対策⑪ 苦手範囲復習 24 検定直前対策⑫ 苦手範囲復習 25 検定直前対策⑬ ファッション復習 26 検定直前対策⑭ 苦手範囲復習 27 検定直前対策⑮ 苦手範囲復習 28 検定直前対策⑯ インテリア復習 29 検定直前対策⑰ 苦手範囲復習【授業内チェックテスト】 30 検定直前対策⑱ 苦手範囲復習【授業内チェックテスト】
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	総合力問題演習 3 回ならびに、最後の直前対策 2 回分でスコアをつける

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディング基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修C-1
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める
教科書	外販教材
特記	
授業計画	1 ウェディング業界の全体像を知る 2 ブライダルプロデュースとは 3 ブライダルコーディネーターの業務 4 お見合いのサービス 5 結納のサービス 6 お見合いのサービス、結納のサービス 総合演習 7 挙式のサービス (神前式) ① 8 挙式のサービス (神前式) ② 9 挙式のサービス (キリスト教式) ① 10 挙式のサービス (キリスト教式) ② 11 挙式のサービス (人前式) ① 12 挙式のサービス (人前式) ② 13 挙式のサービス (仏前式) ① 14 挙式のサービス (仏前式) ② 15 挙式サービス 総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家授業	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修 C-1
授業方法	講義・演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	各種サービス業界（ウェディング業界・ホテル業界等）の勤務経験のある教員によるマナーや関連知識に関する指導
授業計画	1 序章・1 章：マナーを学ぶ意義、マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋・アジアのマナー 2 10 章：1 月から12月の行事 3 10 章：1 月から12月の行事② 【序章・1 章・1 0 章 問題演習】 4 2 章：プロトコールの原則、席次例 5 2 章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 6 2 章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 【2 章 問題演習】 7 3 章：メラビアンの法則、礼装の基準 8 3 章：贈答、手紙のマナー 【3 章 問題演習】 9 4 章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 10 4 章：電話対応、トラブル対応、来客対応 11 4 章：ビジネス文書、押印、電子メール 【4 章 問題演習】 12 5 章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 13 5 章：西洋料理のマナー、中国料理 14 5 章：各国の料理のマナー 【5 章 問題演習】 15 7 章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 16 7 章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼② 【7 章 問題演習】 17 8 章：結婚の変遷、結婚式のマナー 18 8 章：結婚の変遷、結婚式のマナー②【8 章 問題演習】 19 9 章：仏式の葬儀、神式の葬儀 20 9 章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー【9 章 問題演習】 21 項目別問題演習① 【1～4 章 集中演習】 22 項目別問題演習② 【5～8 章 集中演習】 23 項目別問題演習③ 【9～1 0 章 集中演習】 24 直前答案練習① 25 直前答案練習② 26 直前答案練習③ 27 直前答案練習④ 28 直前答案練習⑤ 29 直前答案練習⑥ 30 直前答案練習⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎 I
実務家教員授業	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修C－1
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目）
授業時間	9 0 時間
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	メイク業界のプロからスキンケアやセルフメイクの技術を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ。
達成目標	セルフメイク・スキンケアのスキルを身につける。
教科書	オリジナルテキスト
特記	メイク業界での勤務経験者を持つ講師によるより美しくなるスキンケアやセルフメイクに関する指導。
授業計画	1 オリエンテーション セッティング、教材の紹介 2 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 3 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 4 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 5 スキンケア（前回の復習&コンシーラー、フェースパウダー） 6 スキンケア（前回の復習&コンシーラー、フェースパウダー） 7 スキンケア（前回の復習&コンシーラー、フェースパウダー） 8 スキンケア（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 9 スキンケア（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 10 スキンケア（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 11 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 12 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 13 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 14 スキンケア確認テスト 15 スキンケア確認テスト 16 スキンケア確認テスト 17 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 18 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 19 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 20 スキンケア・ベースメイク・チーク 21 スキンケア・ベースメイク・チーク 22 スキンケア・ベースメイク・チーク 23 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 24 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 25 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 26 スキンケア・ベースメイク・チークまで30分間で完成 27 スキンケア・ベースメイク・チークまで30分間で完成 28 スキンケア・ベースメイク・チークまで30分間で完成 29 総復習、仕上がり確認 30 総復習、仕上がり確認 31 総復習、仕上がり確認 32 総復習、仕上がり確認 33 総合演習 34 総合演習 35 総合演習 36 総合演習 37 総合演習

	38	総合演習
	39	総合演習
	40	総合演習
	41	仕上がり確認→修正
	42	仕上がり確認→修正
	43	仕上がり確認→修正
	44	仕上がり確認→修正
	45	到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(英会話) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修C-1
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Your World (Countries)① 4 Your World (Countries)② 5 All about you (Occupations)① 6 All about you (Occupations)② 7 Family and friends (Talking about people you know)① 8 Family and friends (Talking about people you know)② 9 The way I live (Lifestyle and hobbies) ① 10 The way I live (Lifestyle and hobbies) ② 11 Every day (Routines)① 12 Every day (Routines)② 13 My favourites (Things you like)① 14 My favourites (Things you like)② 15 Where I live (Your city and home)①
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(英会話)Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修C-1
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来ようになる
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 Where I live (Your city and home)② 2 Times past (Personal history)① 3 Times past (Personal history)② 4 We had a great time! (Recent past)① 5 We had a great time! (Recent past)② 6 I can do that! (Ability)① 7 I can do that! (Ability)② 8 Please and thank you (Offers and responses)① 9 Please and thank you (Offers and responses)② 10 Here and now (Current actions)① 11 Here and now (Current actions)② 12 It's time to go! (Farewells)① 13 It's time to go! (Farewells)② 14 Textbook review/ speaking and / or listening activities 15 Textbook review/ speaking and / or listening activities
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	W o r d 基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修C-1
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成 2 文章内の移動 3 文章内の移動 4 文章の書式設定① 5 文章の書式設定② 6 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 7 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 8 文章の印刷、保存① 9 文章の印刷、保存② 10 文字列・段落の挿入① 11 文字列・段落の挿入② 12 文字列・段落の書式設定① 13 文字列・段落の書式設定② 14 文字列・段落の並び替え、グループ化① 15 文字列・段落の並び替え、グループ化②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修C-2	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	常用漢字を理解し、適正に使えるための手法を学ぶ。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 熟語の構成① 2 熟語の構成② 3 熟語の構成③ 4 異字同訓・同音異義① 5 異字同訓・同音異義② 6 異字同訓・同音異義③ 7 四字熟語① 8 四字熟語② 9 四字熟語③ 10 反対語① 11 反対語② 12 誤字訂正① 13 誤字訂正②・類義語 14 漢字の意味・使い方① 15 漢字の意味・使い方②	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	キャリアデザインⅡ																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択必修C-2																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習																														
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る																														
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>エントリーシート・面接カードとは①</td></tr> <tr><td>2</td><td>エントリーシート・面接カードとは②</td></tr> <tr><td>3</td><td>自己PRの書き方①</td></tr> <tr><td>4</td><td>自己PRの書き方②</td></tr> <tr><td>5</td><td>自己PRの書き方③</td></tr> <tr><td>6</td><td>志望動機の書き方①</td></tr> <tr><td>7</td><td>志望動機の書き方②</td></tr> <tr><td>8</td><td>志望動機の書き方③</td></tr> <tr><td>9</td><td>業界研究①</td></tr> <tr><td>10</td><td>業界研究②</td></tr> <tr><td>11</td><td>業界研究③</td></tr> <tr><td>12</td><td>会社研究①</td></tr> <tr><td>13</td><td>会社研究②</td></tr> <tr><td>14</td><td>会社研究③</td></tr> <tr><td>15</td><td>まとめ</td></tr> </table>	1	エントリーシート・面接カードとは①	2	エントリーシート・面接カードとは②	3	自己PRの書き方①	4	自己PRの書き方②	5	自己PRの書き方③	6	志望動機の書き方①	7	志望動機の書き方②	8	志望動機の書き方③	9	業界研究①	10	業界研究②	11	業界研究③	12	会社研究①	13	会社研究②	14	会社研究③	15	まとめ
1	エントリーシート・面接カードとは①																														
2	エントリーシート・面接カードとは②																														
3	自己PRの書き方①																														
4	自己PRの書き方②																														
5	自己PRの書き方③																														
6	志望動機の書き方①																														
7	志望動機の書き方②																														
8	志望動機の書き方③																														
9	業界研究①																														
10	業界研究②																														
11	業界研究③																														
12	会社研究①																														
13	会社研究②																														
14	会社研究③																														
15	まとめ																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修C-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	E x c e l 基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修C-2
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことができる操作力を身に付ける
教科書	教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 セルやセル範囲のデータの管理① 3 テーブルの作成① 4 関数を使用してのデータ集計① 5 関数を使用してのデータ集計② 6 関数を使用しての条件付き計算④ 7 関数を使用しての条件付き計算⑤ 8 関数を使用した文字列の整形や変更① 9 関数を使用した文字列の整形や変更② 10 グラフの作成① 11 グラフの作成② 12 グラフの書式設定① 13 グラフの書式設定② 14 オブジェクトの挿入や書式設定① 15 オブジェクトの挿入や書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修 C-2
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルの W o r d と E x c e l の操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルの P C スキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作① 2 パソコンの基本操作② 3 パソコンの基本操作③ 4 パソコンの基本操作④ 5 マイクロソフトオフィスの機能 6 W o r d の基本操作① 7 W o r d の基本操作② 8 W o r d の基本操作③ 9 W o r d の基本操作④ 10 W o r d 効果測定 11 E x c e l の基本操作① 12 E x c e l の基本操作② 13 E x c e l の基本操作③ 14 E x c e l の基本操作④ 15 E x c e l 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 1 0 0 % 実技による効果測定で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-1
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 1 級に合格する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1 2 訓読み・送り仮名・熟語 2 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方 1 6 漢字の意味・使い方 2 7 漢字の意味・使い方 3 8 ことわざ・故事成語・慣用句 1 9 ことわざ・故事成語・慣用句 2 10 特殊な漢字の読み書き 1 11 特殊な漢字の読み書き 2 12 項目別模擬試験 1 13 項目別模擬試験 2 14 直前模擬試験 1 15 直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-1
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	4月から9月にかけて実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常会話レベルの英会話力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Beginner level
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Your World (Countries)① 4 Your World (Countries)② 5 All about you (Occupations)① 6 All about you (Occupations)② 7 Family and friends (Talking about people you know)① 8 Family and friends (Talking about people you know)② 9 Family and friends (Talking about people you know)③ 10 The way I live (Lifestyle and hobbies)① 11 The way I live (Lifestyle and hobbies)② 12 Every day (Routines)① 13 Every day (Routines)② 14 My favourites (Things you like)① 15 My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-1
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	10月から3月にかけて実施（スピーチコンテストあり）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	スピーチコンテストまでに発表力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Beginner level
授業計画	1 My favourites (Things you like) 2 Where I live (Your city and home)① 3 Where I live (Your city and home)② 4 Times past (Personal history)① 5 Times past (Personal history)② 6 We had a great time! (Recent past)① 7 We had a great time! (Recent past)② 8 We had a great time! (Recent past)③ 9 I can do that! (Ability)① 10 I can do that! (Ability)② 11 Please and thank you (Offers and responses)① 12 Please and thank you (Offers and responses)② 13 Please and thank you (Offers and responses)③ 14 Here and now (Current actions) 15 It's time to go! (Farewells)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(中国語) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-1
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る
教科書	実用中国語10課(白帝社)
特記	実践経験者による講義
授業計画	1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音 2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化 3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r 化現象・発音のおさらい 4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について 5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について 6 数字を覚えよう 年, 月, 日, 曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 7 数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」 8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞 9 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」 10 買い物をする/値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」 11 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」

	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」
	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで70%以上のスコアを取得する。	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-1
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2 1章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3 2章：プロトコールの原則、席次例 4 2章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5 2章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6 3章：メラビアン法の法則、礼装の基準 7 3章：贈答、手紙のマナー 8 4章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9 4章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10 4章：ビジネス文書、押印、電子メール 11 5章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12 5章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13 7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 14 8章：結婚の変遷、結婚式のマナー 15 9章：仏式の葬儀、神式の葬儀 16 9章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 17 10章：1月から12月の行事 18 序章・1章の集中講義、序章・1章を範囲とした確認テスト 19 2章の集中講義、2章を範囲とした確認テスト 20 3章の集中講義、3章を範囲とした確認テスト 21 4章の集中講義、4章を範囲とした確認テスト 22 5章の集中講義、5章を範囲とした確認テスト 23 7章の集中講義、7章を範囲とした確認テスト 24 8章の集中講義、8章を範囲とした確認テスト 25 9章の集中講義、9章を範囲とした確認テスト 26 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 27 過去問演習①、苦手克服プリント 28 過去問演習②、苦手克服プリント 29 過去問演習③、苦手克服プリント 30 過去問演習④、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	英会話4月から9月
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常会話レベルの英会話力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Elementary level
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 Work hard, play hard! (Hobbies) 6 Work hard, play hard! (Hobbies) 7 Somewhere to live (living arrangements) 8 Somewhere to live (living arrangements) 9 Units 1, 2, 3, 4 Review 10 Units 1, 2, 3, 4 Review 11 Super me! (Ability) 12 Super me! (Ability) 13 Life's ups and downs (Life stories) 14 Life's ups and downs (Life stories) 15 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	10月から1月に実施（スピーチコンテストあり）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	スピーチコンテストまでに発表力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	New Headway Elementary level
授業計画	1 Dates to remember (Special occasions) 2 Eat in or out? (Food and restaurants) 3 Eat in or out? (Food and restaurants) 4 Units 5, 6, 7, 8 Review 5 City living (Comparing) 6 City living (Comparing) 7 Where on earth are you? (Describing people) 8 Where on earth are you? (Describing people) 9 Going far (Weather and travel) 10 Going far (Weather and travel) 11 Never ever! (Experiences) 12 Never ever! (Experiences) 13 Units 9, 10, 11, 12 Review 14 Units 9, 10, 11, 12 Review 15 Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	外販教材・問題集
特記	実践経験者による講義
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識 基本母音 2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話 3 小テスト 基本子音②－「N」&「T」&「R」 基本子音③－「M」&「P」&「S」 4 復習と会話 基本子音④－「J」&「H」＋まとめ 5 小テスト 激音①－「Ch」&「Kh」 復習と会話 6 激音②－「Th」&「Ph」＋まとめ 濃音①－「KK」&「TT」&「PP」 7 小テスト 復習と会話 濃音②－「SS」&「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕 復習と会話 9 小テスト パッチム②〔P20K、P21B〕 パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話 パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト 合成母音①〔P25&26の説明〕 復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕 <1課>私は日本人です。 13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。 14 まとめ <1課>宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで70%以上のスコアを取得する。
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	マナー・プロトコールの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定2級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 2 二章：プロトコールの原則、席次例 3 三章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 4 三章：メラビアン法の法則、礼装の基準、贈答、手紙のマナー 5 四章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 6 四章：電話対応、トラブル対応、来客対応 7 五章：食事の作法、和食、和室 8 五章：西洋料理、中国料理、各国の料理 9 六章：お酒の種類、ワインの基本知識、お酒のマナー 10 七章：冠婚葬祭、日本の通過儀礼 11 八章：「婚」のしきたり、結婚の変遷 12 九章：「葬」のしきたり、宗教別葬儀、法要、告別式 13 十章：「祭」のしきたり（1月から6月） 14 十章：「祭」のしきたり、（7月から12月） 15 一章「マナーの歴史と意味」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 16 二章「国際人としてのプロトコール」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 17 三章「社会人に必要なマナー」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 18 四章「ビジネスシーンのマナー」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 19 五章「食事のマナー」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 20 六章「お酒のマナー」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト 21 七章「冠のしきたり」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト 22 八章「婚のしきたり」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト 23 九章「葬のしきたり」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト 24 十章「祭のしきたり」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト 25 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 26 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 27 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 28 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 29 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 30 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実践（演習）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ツアープランニング（国内）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	産学連携科目
授業計画	1 ツアープランニングの基礎知識1 2 ツアープランニングの基礎知識2 3 ツアープランニングの基礎知識3 4 旅行会社のツアー研究1 5 旅行会社のツアー研究2 6 旅行会社のツアー研究3 7 候補地の調査1 8 候補地の調査2 9 候補地の調査3 10 ツアープランの検討 11 ツアープランの検討 12 ツアープランの検討 13 ツアープランニング 14 ツアープランニング 15 ツアープランニング 16 ツアープランニング 17 ツアープランニング 18 ツアープランニング 19 企画書作成1 20 企画書作成2 21 企画書作成3 22 プラン内容の確認 23 企画書修正1 24 企画書修正2 25 プレゼン発表練習1 26 プレゼン発表練習2 27 プレゼン発表練習3 28 プレゼン発表練習4 29 プレゼン発表練習5、当日の流れ確認 30 全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修D-2	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 考え方① 4 考え方② 5 発表① 6 発表② 7 発表③ 8 個人研究①	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論（基礎編） 2 収益と費用（基礎編） 3 棚卸資産（基礎編） 4 現金預金（基礎編） 5 債権・債務等（基礎編） 6 有価証券①（基礎編） 7 有価証券②（基礎編） 8 固定資産①（基礎編） 9 固定資産②（基礎編） 10 固定資産③（基礎編） 11 固定資産④（基礎編） 12 為替換算会計①（基礎編） 13 為替換算会計②（基礎編） 14 引当金（基礎編） 15 法人税等①（基礎編） 16 法人税等②（基礎編） 17 株式会社の純資産（基礎編） 18 企業結合（基礎編） 19 確認テスト（第1回） 20 株主資本等変動計算書（基礎編） 21 連結会計①（基礎編） 22 連結会計②（基礎編） 23 連結会計③（基礎編） 24 連結会計④（基礎編） 25 連結会計⑤（基礎編） 26 連結会計⑥（基礎編） 27 本支店会計（基礎編） 28 製造業を営む会社の決算処理 29 伝票と帳簿（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎 (基礎編) 2 個別原価計算の手続き (基礎編) 3 材料費会計 (基礎編) 4 労務費会計 (基礎編) 5 経費会計 (基礎編) 6 製造間接費会計 (基礎編) 7 製造間接費差異の原因別分析 (基礎編) 8 単純個別原価計算 I (基礎編) 9 単純個別原価計算 II (基礎編) 10 工企業の財務諸表 (基礎編) 11 工業簿記総まとめ① (基礎編) 12 部門別計算 I (基礎編) 13 部門別計算 II (基礎編) 14 確認テスト (第1回) 15 工業簿記総まとめ② (基礎編) 16 総合原価計算の手続き (基礎編) 17 単純総合原価計算 (基礎編) 18 減損および仕損 (基礎編) 19 工程別総合原価計算 (基礎編) 20 組別総合原価計算 (基礎編) 21 等級別総合原価計算 (基礎編) 22 標準原価計算 I (基礎編) 23 標準原価計算 II (基礎編) 24 標準原価計算 III (基礎編) 25 工業簿記総まとめ③ (基礎編) 26 CVP分析 I (基礎編) 27 CVP分析 II (基礎編) 28 直接原価計算 (基礎編) 29 工業簿記総まとめ④ (基礎編) 30 確認テスト (第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ① (基礎編) 2 商業簿記総まとめ② (基礎編) 3 商業簿記総まとめ③ (基礎編) 4 商業簿記総まとめ④ (基礎編) 5 商業簿記総まとめ⑤ (基礎編) 6 商業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑦ (基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧ (基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑨ (基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑩ (基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫ (基礎編) 13 商業簿記総まとめ⑬ (基礎編) 14 商業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 15 商業簿記総まとめ⑮ (基礎編) 16 工業簿記総まとめ① (基礎編) 17 工業簿記総まとめ② (基礎編) 18 工業簿記総まとめ③ (基礎編) 19 工業簿記総まとめ④ (基礎編) 20 工業簿記総まとめ⑤ (基礎編) 21 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 22 工業簿記総まとめ⑦ (基礎編) 23 工業簿記総まとめ⑧ (基礎編) 24 工業簿記総まとめ⑨ (基礎編) 25 工業簿記総まとめ⑩ (基礎編) 26 工業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 27 工業簿記総まとめ⑫ (基礎編) 28 工業簿記総まとめ⑬ (基礎編) 29 工業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 30 工業簿記総まとめ⑮ (基礎編) 31 総合問題演習① (テスト形式_基礎編) 32 総合問題演習② (テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習③ (テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習④ (テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編) 36 総合問題演習⑥ (テスト形式_基礎編)

	37	総合問題演習⑦ (テスト形式_基礎編)
	38	総合問題演習⑧ (テスト形式_基礎編)
	39	総合問題演習⑨ (テスト形式_基礎編)
	40	総合問題演習⑩ (テスト形式_基礎編)
	41	総合問題演習⑪ (テスト形式_基礎編)
	42	総合問題演習⑫ (テスト形式_基礎編)
	43	総合問題演習⑬ (テスト形式_基礎編)
	44	総合問題演習⑭ (テスト形式_基礎編)
	45	総合問題演習⑮ (テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-1
授業方法	講義
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本 4 商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 5 商品売買Ⅱ（返品、分記法） 6 商品売買Ⅲ（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 7 決算①（繰越商品および仕入の決算整理） 8 決算②（決算整理後残高試算表） 9 決算③（精算表） 10 現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金） 11 現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越） 12 手形および電子記録債権・債務 13 確認テスト（第1回） 14 商業簿記総まとめ① 15 決算④（受取手形および売掛金の決算整理） 16 有形固定資産 17 決算⑤（有形固定資産の決算整理） 18 その他の債権および債務Ⅰ（未収入金・未払金） 19 その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 20 その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金） 21 その他の収益および費用 22 決算⑥（費用および収益の決算整理） 23 税金 24 決算⑦（その他の決算整理） 25 その他の勘定および訂正仕訳 26 損益計算書および貸借対照表Ⅰ 27 損益計算書および貸借対照表Ⅱ 28 確認テスト（第2回） 29 主要簿と補助簿 30 現金出納帳および当座預金出納帳 31 仕入帳・売上帳 32 商品有高帳 33 手形記入帳 34 試算表の作成 35 伝票会計① 36 伝票会計②

	37 確認テスト（第3回） 38 商業簿記総まとめ② 39 商業簿記総まとめ③ 40 商業簿記総まとめ④ 41 商業簿記総まとめ⑤ 42 商業簿記総まとめ⑥ 43 商業簿記総まとめ⑦ 44 商業簿記総まとめ⑧ 45 商業簿記総まとめ⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	3級簿記総合
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	演習
授業時間	1 2 0 時間
授業コマ数	6 0 コマ
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ① (基礎編) 2 商業簿記総まとめ② (基礎編) 3 商業簿記総まとめ③ (基礎編) 4 商業簿記総まとめ④ (基礎編) 5 商業簿記総まとめ⑤ (基礎編) 6 商業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑦ (基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧ (基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑨ (基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑩ (基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑫ (基礎編) 13 商業簿記総まとめ⑬ (基礎編) 14 商業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 15 商業簿記総まとめ⑮ (基礎編) 16 商業簿記総まとめ① (応用編) 17 商業簿記総まとめ② (応用編) 18 商業簿記総まとめ③ (応用編) 19 商業簿記総まとめ④ (応用編) 20 商業簿記総まとめ⑤ (応用編) 21 商業簿記総まとめ⑥ (応用編) 22 商業簿記総まとめ⑦ (応用編) 23 商業簿記総まとめ⑧ (応用編) 24 商業簿記総まとめ⑨ (応用編) 25 商業簿記総まとめ⑩ (応用編) 26 商業簿記総まとめ⑪ (応用編) 27 商業簿記総まとめ⑫ (応用編) 28 商業簿記総まとめ⑬ (応用編) 29 商業簿記総まとめ⑭ (応用編) 30 商業簿記総まとめ⑮ (応用編) 31 総合問題対策① 32 総合問題対策② 33 総合問題対策③ 34 総合問題対策④ 35 総合問題対策⑤ 36 総合問題対策⑥ 37 総合問題対策⑦

	38 総合問題対策⑧
	39 総合問題対策⑨
	40 総合問題対策⑩
	41 総合問題対策⑪
	42 総合問題対策⑫
	43 総合問題対策⑬
	44 総合問題対策⑭
	45 総合問題対策⑮
	46 総合問題演習①
	47 総合問題演習②
	48 総合問題演習③
	49 総合問題演習④
	50 総合問題演習⑤
	51 総合問題演習⑥
	52 総合問題演習⑦
	53 総合問題演習⑧
	54 総合問題演習⑨
	55 総合問題演習⑩
	56 総合問題演習⑪
	57 総合問題演習⑫
	58 総合問題演習⑬
	59 総合問題演習⑭
	60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表 (入門編) 2 有価証券 (入門編) 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計 (入門編) 4 有形固定資産① (入門編) 5 有形固定資産② (入門編) 6 割引現在価値 (入門編) 7 リース取引① (入門編) 8 リース取引② (入門編) 9 研究開発費とソフトウェア (入門編) 10 固定資産の減損① (入門編) 11 固定資産の減損② (入門編) 12 繰延資産 (入門編) 13 社債 (入門編) 14 貸倒引当金 (入門編) 15 退職給付① (入門編) 16 退職給付② (入門編) 17 資産除去債務① (入門編) 18 資産除去債務② (入門編) 19 純資産① (入門編) 20 純資産② (入門編) 21 純資産③ (入門編) 22 新株予約権と新株予約権付社債 (入門編) 23 ストック・オプション① (入門編) 24 ストック・オプション② (入門編) 25 税効果会計① (入門編) 26 税効果会計② (入門編) 27 税効果会計③ (入門編) 28 外貨建取引① (入門編) 29 外貨建取引② (入門編) 30 外貨建取引③ (入門編) 31 商品売買等① (入門編) 32 商品売買等② (入門編) 33 商品売買等③ (入門編) 34 本支店会計① (入門編) 35 本支店会計② (入門編)

	36 本支店会計③（入門編） 37 連結財務諸表総論①（入門編） 38 連結財務諸表総論②（入門編） 39 資本連結①（入門編） 40 資本連結②（入門編） 41 資本連結③（入門編） 42 資本連結④（入門編） 43 成果連結①（入門編） 44 成果連結②（入門編） 45 成果連結③（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記と原価計算 (入門編) 2 費目別計算① (入門編) 3 費目別計算② (入門編) 4 部門別計算① (入門編) 5 部門別計算② (入門編) 6 部門別計算③ (入門編) 7 部門別計算④ (入門編) 8 部門別計算⑤ (入門編) 9 部門別計算⑥ (入門編) 10 個別原価計算① (入門編) 11 個別原価計算② (入門編) 12 個別原価計算③ (入門編) 13 総合原価計算④ (入門編) 14 総合原価計算⑤ (入門編) 15 総合原価計算⑥ (入門編) 16 総合原価計算⑦ (入門編) 17 総合原価計算⑧ (入門編) 18 標準原価計算① (入門編) 19 標準原価計算② (入門編) 20 標準原価計算③ (入門編) 21 標準原価計算④ (入門編) 22 標準原価計算⑤ (入門編) 23 直接原価計算 (入門編) 24 短期利益計画① (入門編) 25 短期利益計画② (入門編) 26 短期利益計画③ (入門編) 27 予算管理① (入門編) 28 予算管理② (入門編) 29 予算管理③ (入門編) 30 業務的意思決定① (入門編) 31 業務的意思決定② (入門編) 32 業務的意思決定③ (入門編) 33 業務的意思決定④ (入門編) 34 業務的意思決定⑤ (入門編) 35 業務的意思決定⑥ (入門編) 36 構造的意思決定① (入門編) 37 構造的意思決定② (入門編)

	38	構造的意思決定③ (入門編)
	39	構造的意思決定④ (入門編)
	40	構造的意思決定⑤ (入門編)
	41	構造的意思決定⑥ (入門編)
	42	戦略的原価計算① (入門編)
	43	戦略的原価計算② (入門編)
	44	戦略的原価計算③ (入門編)
	45	戦略的原価計算④ (入門編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法① (基礎編) 2 持分法② (基礎編) 3 連結税効果① (基礎編) 4 連結税効果② (基礎編) 5 包括利益 (基礎編) 6 在外子会社 (基礎編) 7 企業結合① (基礎編) 8 企業結合② (基礎編) 9 事業分離① (基礎編) 10 事業分離② (基礎編) 11 キャッシュフロー計算書① (基礎編) 12 キャッシュフロー計算書② (基礎編) 13 連結キャッシュフロー計算書① (基礎編) 14 連結キャッシュフロー計算書② (基礎編) 15 会計上の変更及び誤謬の訂正 (基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算（基礎編） 2 部門別計算（基礎編） 3 総合原価計算①（基礎編） 4 総合原価計算②（基礎編） 5 標準原価計算①（基礎編） 6 標準原価計算②（基礎編） 7 標準原価計算③（基礎編） 8 予算管理（基礎編） 9 業務的意思決定①（基礎編） 10 業務的意思決定②（基礎編） 11 構造的意意思決定①（基礎編） 12 構造的意意思決定②（基礎編） 13 戦略的原価計算（基礎編） 14 事業部制①（基礎編） 15 事業部制②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ① 2 商業簿記・会計学総まとめ② 3 商業簿記・会計学総まとめ③ 4 商業簿記・会計学総まとめ④ 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦ 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧ 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨ 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩ 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬ 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭ 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮ 16 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 17 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 18 商業簿記・会計学総まとめ⑱ 19 商業簿記・会計学総まとめ⑲ 20 商業簿記・会計学総まとめ⑳ 21 商業簿記・会計学総まとめ㉑ 22 商業簿記・会計学総まとめ㉒ 23 商業簿記・会計学総まとめ㉓ 24 商業簿記・会計学総まとめ㉔ 25 商業簿記・会計学総まとめ㉕ 26 総合問題対策① (テスト形式の問題解説) 27 総合問題対策② (テスト形式の問題解説) 28 総合問題対策③ (テスト形式の問題解説) 29 総合問題対策④ (テスト形式の問題解説) 30 総合問題対策⑤ (テスト形式の問題解説) 31 総合問題対策⑥ (テスト形式の問題解説) 32 総合問題対策⑦ (テスト形式の問題解説) 33 総合問題対策⑧ (テスト形式の問題解説) 34 総合問題対策⑨ (テスト形式の問題解説) 35 総合問題対策⑩ (テスト形式の問題解説) 36 総合問題対策⑪ (テスト形式の問題解説)

	37 総合問題対策⑫ (テスト形式の問題解説)
	38 総合問題対策⑬ (テスト形式の問題解説)
	39 総合問題対策⑭ (テスト形式の問題解説)
	40 総合問題対策⑮ (テスト形式の問題解説)
	41 総合問題対策⑯ (テスト形式の問題解説)
	42 総合問題対策⑰ (テスト形式の問題解説)
	43 総合問題対策⑱ (テスト形式の問題解説)
	44 総合問題対策⑲ (テスト形式の問題解説)
	45 総合問題対策⑳ (テスト形式の問題解説)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算総合 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	演習
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記・原価計算総まとめ① 2 工業簿記・原価計算総まとめ② 3 工業簿記・原価計算総まとめ③ 4 工業簿記・原価計算総まとめ④ 5 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ 6 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 7 工業簿記・原価計算総まとめ⑦ 8 工業簿記・原価計算総まとめ⑧ 9 工業簿記・原価計算総まとめ⑨ 10 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 13 工業簿記・原価計算総まとめ⑬ 14 工業簿記・原価計算総まとめ⑭ 15 工業簿記・原価計算総まとめ⑮ 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑰ 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑱ 19 工業簿記・原価計算総まとめ⑲ 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑳ 21 工業簿記・原価計算総まとめ㉑ 22 工業簿記・原価計算総まとめ㉒ 23 工業簿記・原価計算総まとめ㉓ 24 工業簿記・原価計算総まとめ㉔ 25 工業簿記・原価計算総まとめ㉕ 26 総合問題対策① (テスト形式の問題解説) 27 総合問題対策② (テスト形式の問題解説) 28 総合問題対策③ (テスト形式の問題解説) 29 総合問題対策④ (テスト形式の問題解説) 30 総合問題対策⑤ (テスト形式の問題解説) 31 総合問題対策⑥ (テスト形式の問題解説) 32 総合問題対策⑦ (テスト形式の問題解説) 33 総合問題対策⑧ (テスト形式の問題解説) 34 総合問題対策⑨ (テスト形式の問題解説) 35 総合問題対策⑩ (テスト形式の問題解説) 36 総合問題対策⑪ (テスト形式の問題解説)

	37 総合問題対策⑫ (テスト形式の問題解説) 38 総合問題対策⑬ (テスト形式の問題解説) 39 総合問題対策⑭ (テスト形式の問題解説) 40 総合問題対策⑮ (テスト形式の問題解説) 41 総合問題対策⑯ (テスト形式の問題解説) 42 総合問題対策⑰ (テスト形式の問題解説) 43 総合問題対策⑱ (テスト形式の問題解説) 44 総合問題対策⑲ (テスト形式の問題解説) 45 総合問題対策⑳ (テスト形式の問題解説)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論①（基礎編） 2 総論②（基礎編） 3 収益と費用（基礎編） 4 棚卸資産①（基礎編） 5 棚卸資産②（基礎編） 6 棚卸資産③（基礎編） 7 現金預金①（基礎編） 8 現金預金②（基礎編） 9 債権・債務等（基礎編） 10 有価証券①（基礎編） 11 有価証券②（基礎編） 12 有価証券③（基礎編） 13 有価証券④（基礎編） 14 有価証券⑤（基礎編） 15 有価証券⑥（基礎編） 16 固定資産①（基礎編） 17 固定資産②（基礎編） 18 固定資産③（基礎編） 19 固定資産④（基礎編） 20 固定資産⑤（基礎編） 21 固定資産⑥（基礎編） 22 為替換算会計①（基礎編） 23 為替換算会計②（基礎編） 24 為替換算会計③（基礎編） 25 引当金①（基礎編） 26 引当金②（基礎編） 27 引当金③（基礎編） 28 法人税等①（基礎編） 29 法人税等②（基礎編） 30 法人税等③（基礎編） 31 株式会社の純資産①（基礎編） 32 株式会社の純資産②（基礎編） 33 株式会社の純資産③（基礎編） 34 企業結合（基礎編） 35 株主資本等変動計算書①（基礎編）

	36 株主資本等変動計算書②（基礎編） 37 連結会計①（基礎編） 38 連結会計②（基礎編） 39 連結会計③（基礎編） 40 連結会計④（基礎編） 41 連結会計⑤（基礎編） 42 連結会計⑥（基礎編） 43 連結会計⑦（基礎編） 44 連結会計⑧（基礎編） 45 連結会計⑨（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-1
授業方法	講義
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎 2 工業簿記の記帳体系（個別原価計算） 3 材料費会計① 4 材料費会計② 5 労務費会計① 6 労務費会計② 7 経費会計 8 製造間接費会計① 9 製造間接費会計② 10 単純個別原価計算① 11 単純個別原価計算② 12 単純個別原価計算③ 13 部門別計算① 14 部門別計算② 15 部門別計算③ 16 確認テスト（第1回） 17 工企業の財務諸表① 18 工企業の財務諸表② 19 工業簿記の記帳体系（総合原価計算） 20 総合原価計算① 21 総合原価計算② 22 総合原価計算③ 23 総合原価計算④ 24 総合原価計算⑤ 25 総合原価計算⑥ 26 工程別総合原価計算① 27 工程別総合原価計算② 28 組別総合原価計算 29 等級別総合原価計算① 30 等級別総合原価計算② 31 標準原価計算① 32 標準原価計算② 33 標準原価計算③ 34 原価・営業量・利益関係の分析① 35 原価・営業量・利益関係の分析② 36 工場会計の独立

	37 直接原価計算① 38 直接原価計算② 39 確認テスト（第2回） 40 工業簿記総まとめ① 41 工業簿記総まとめ② 42 工業簿記総まとめ③ 43 工業簿記総まとめ④ 44 工業簿記総まとめ⑤ 45 工業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計① (応用編) 2 本支店会計② (応用編) 3 本支店会計③ (応用編) 4 製造業を営む会社の決算処理① (応用編) 5 製造業を営む会社の決算処理② (応用編) 6 製造業を営む会社の決算処理③ (応用編) 7 伝票① (応用編) 8 伝票② (応用編) 9 伝票③ (応用編) 10 商業簿記総まとめ① 11 商業簿記総まとめ② 12 商業簿記総まとめ③ 13 商業簿記総まとめ④ 14 商業簿記総まとめ⑤ 15 商業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 費目別計算① (応用編) 2 費目別計算② (応用編) 3 単純個別原価計算① (応用編) 4 単純個別原価計算② (応用編) 5 部門別計算① (応用編) 6 部門別計算② (応用編) 7 工企業の財務諸表 (応用編) 8 単純総合原価計算① (応用編) 9 単純総合原価計算② (応用編) 10 工程別総合原価計算 (応用編) 11 組別総合原価計算、等級別総合原価計算 (応用編) 12 標準原価計算① (応用編) 13 標準原価計算② (応用編) 14 原価・営業量・利益関係の分析 (応用編) 15 直接原価計算 (応用編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-1
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ① (中級編) 2 商業簿記総まとめ② (中級編) 3 商業簿記総まとめ③ (中級編) 4 商業簿記総まとめ④ (中級編) 5 商業簿記総まとめ⑤ (中級編) 6 商業簿記総まとめ⑥ (中級編) 7 商業簿記総まとめ⑦ (中級編) 8 商業簿記総まとめ⑧ (中級編) 9 商業簿記総まとめ⑨ (中級編) 10 商業簿記総まとめ⑩ (中級編) 11 商業簿記総まとめ⑪ (中級編) 12 商業簿記総まとめ⑫ (中級編) 13 商業簿記総まとめ⑬ (中級編) 14 商業簿記総まとめ⑭ (中級編) 15 商業簿記総まとめ⑮ (中級編) 16 工業簿記総まとめ① (中級編) 17 工業簿記総まとめ② (中級編) 18 工業簿記総まとめ③ (中級編) 19 工業簿記総まとめ④ (中級編) 20 工業簿記総まとめ⑤ (中級編) 21 工業簿記総まとめ⑥ (中級編) 22 工業簿記総まとめ⑦ (中級編) 23 工業簿記総まとめ⑧ (中級編) 24 工業簿記総まとめ⑨ (中級編) 25 工業簿記総まとめ⑩ (中級編) 26 工業簿記総まとめ⑪ (中級編) 27 工業簿記総まとめ⑫ (中級編) 28 総合問題演習① (テスト形式_中級編) 29 総合問題演習① (テスト形式_中級編) 30 総合問題演習① (テスト形式_中級編) 31 総合問題演習② (テスト形式_中級編) 32 総合問題演習② (テスト形式_中級編) 33 総合問題演習② (テスト形式_中級編) 34 総合問題演習③ (テスト形式_中級編) 35 総合問題演習③ (テスト形式_中級編) 36 総合問題演習③ (テスト形式_中級編)

	37	総合問題演習④ (テスト形式_中級編)
	38	総合問題演習④ (テスト形式_中級編)
	39	総合問題演習④ (テスト形式_中級編)
	40	総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)
	41	総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)
	42	総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)
	43	総合問題演習⑥ (テスト形式_中級編)
	44	総合問題演習⑥ (テスト形式_中級編)
	45	総合問題演習⑥ (テスト形式_中級編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 A-1
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ① (応用編) 2 商業簿記総まとめ② (応用編) 3 商業簿記総まとめ③ (応用編) 4 商業簿記総まとめ④ (応用編) 5 商業簿記総まとめ⑤ (応用編) 6 商業簿記総まとめ⑥ (応用編) 7 商業簿記総まとめ⑦ (応用編) 8 商業簿記総まとめ⑧ (応用編) 9 商業簿記総まとめ⑨ (応用編) 10 商業簿記総まとめ⑩ (応用編) 11 商業簿記総まとめ⑪ (応用編) 12 商業簿記総まとめ⑫ (応用編) 13 商業簿記総まとめ⑬ (応用編) 14 商業簿記総まとめ⑭ (応用編) 15 商業簿記総まとめ⑮ (応用編) 16 工業簿記総まとめ① (応用編) 17 工業簿記総まとめ② (応用編) 18 工業簿記総まとめ③ (応用編) 19 工業簿記総まとめ④ (応用編) 20 工業簿記総まとめ⑤ (応用編) 21 工業簿記総まとめ⑥ (応用編) 22 工業簿記総まとめ⑦ (応用編) 23 工業簿記総まとめ⑧ (応用編) 24 工業簿記総まとめ⑨ (応用編) 25 工業簿記総まとめ⑩ (応用編) 26 工業簿記総まとめ⑪ (応用編) 27 工業簿記総まとめ⑫ (応用編) 28 総合問題演習① (テスト形式_応用編) 29 総合問題演習① (テスト形式_応用編) 30 総合問題演習① (テスト形式_応用編) 31 総合問題演習② (テスト形式_応用編) 32 総合問題演習② (テスト形式_応用編) 33 総合問題演習② (テスト形式_応用編) 34 総合問題演習③ (テスト形式_応用編) 35 総合問題演習③ (テスト形式_応用編) 36 総合問題演習③ (テスト形式_応用編)

	37	総合問題演習④ (テスト形式_応用編)
	38	総合問題演習④ (テスト形式_応用編)
	39	総合問題演習④ (テスト形式_応用編)
	40	総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)
	41	総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)
	42	総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)
	43	総合問題演習⑥ (テスト形式_応用編)
	44	総合問題演習⑥ (テスト形式_応用編)
	45	総合問題演習⑥ (テスト形式_応用編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-1
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用するデータの集計① 9 関数を使用するデータの集計② 10 関数を使用するデータの集計③ 11 関数を使用する条件付き計算④ 12 関数を使用する条件付き計算⑤ 13 関数を使用する条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ライフプランニングと資金計画① 2 ライフプランニングと資金計画② 3 ライフプランニングと資金計画③ 4 ライフプランニングと資金計画④ 5 ライフプランニングと資金計画⑤ 6 ライフプランニングと資金計画⑥ 7 ライフプランニングと資金計画⑦ 8 ライフプランニングと資金計画⑧ 9 ライフプランニングと資金計画⑨ 10 ライフプランニングと資金計画⑩ 11 ライフプランニングと資金計画⑪ 12 ライフプランニングと資金計画⑫ 13 まとめ 総復習① 14 まとめ 総復習② 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 A-1	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	リスク管理①
	2	リスク管理②
	3	リスク管理③
	4	リスク管理④
	5	リスク管理⑤
	6	リスク管理⑥
	7	リスク管理⑦
	8	リスク管理⑧
	9	リスク管理⑨
	10	リスク管理⑩
	11	リスク管理⑪
	12	リスク管理⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 金融資産運用① 2 金融資産運用② 3 金融資産運用③ 4 金融資産運用④ 5 金融資産運用⑤ 6 金融資産運用⑥ 7 金融資産運用⑦ 8 金融資産運用⑧ 9 金融資産運用⑨ 10 金融資産運用⑩ 11 金融資産運用⑪ 12 金融資産運用⑫ 13 まとめ 総復習① 14 まとめ 総復習② 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	タックスプランニング概論Ⅰ																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択A-1																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>タックスプランニング①</td></tr> <tr><td>2</td><td>タックスプランニング②</td></tr> <tr><td>3</td><td>タックスプランニング③</td></tr> <tr><td>4</td><td>タックスプランニング④</td></tr> <tr><td>5</td><td>タックスプランニング⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>タックスプランニング⑥</td></tr> <tr><td>7</td><td>タックスプランニング⑦</td></tr> <tr><td>8</td><td>タックスプランニング⑧</td></tr> <tr><td>9</td><td>タックスプランニング⑨</td></tr> <tr><td>10</td><td>タックスプランニング⑩</td></tr> <tr><td>11</td><td>タックスプランニング⑪</td></tr> <tr><td>12</td><td>タックスプランニング⑫</td></tr> <tr><td>13</td><td>まとめ 総復習①</td></tr> <tr><td>14</td><td>まとめ 総復習②</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	タックスプランニング①	2	タックスプランニング②	3	タックスプランニング③	4	タックスプランニング④	5	タックスプランニング⑤	6	タックスプランニング⑥	7	タックスプランニング⑦	8	タックスプランニング⑧	9	タックスプランニング⑨	10	タックスプランニング⑩	11	タックスプランニング⑪	12	タックスプランニング⑫	13	まとめ 総復習①	14	まとめ 総復習②	15	確認テスト
1	タックスプランニング①																														
2	タックスプランニング②																														
3	タックスプランニング③																														
4	タックスプランニング④																														
5	タックスプランニング⑤																														
6	タックスプランニング⑥																														
7	タックスプランニング⑦																														
8	タックスプランニング⑧																														
9	タックスプランニング⑨																														
10	タックスプランニング⑩																														
11	タックスプランニング⑪																														
12	タックスプランニング⑫																														
13	まとめ 総復習①																														
14	まとめ 総復習②																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産① 2 不動産② 3 不動産③ 4 不動産④ 5 不動産⑤ 6 不動産⑥ 7 不動産⑦ 8 不動産⑧ 9 不動産⑨ 10 不動産⑩ 11 不動産⑪ 12 不動産⑫ 13 まとめ 総復習① 14 まとめ 総復習② 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	相続・事業継承設計概論 I																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択 A-1																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>相続・事業継承①</td></tr> <tr><td>2</td><td>相続・事業継承②</td></tr> <tr><td>3</td><td>相続・事業承継③</td></tr> <tr><td>4</td><td>相続・事業承継④</td></tr> <tr><td>5</td><td>相続・事業承継⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>相続・事業承継⑥</td></tr> <tr><td>7</td><td>相続・事業承継⑦</td></tr> <tr><td>8</td><td>相続・事業承継⑧</td></tr> <tr><td>9</td><td>相続・事業承継⑨</td></tr> <tr><td>10</td><td>相続・事業承継⑩</td></tr> <tr><td>11</td><td>相続・事業承継⑪</td></tr> <tr><td>12</td><td>相続・事業承継⑫</td></tr> <tr><td>13</td><td>まとめ 総復習①</td></tr> <tr><td>14</td><td>まとめ 総復習②</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	相続・事業継承①	2	相続・事業継承②	3	相続・事業承継③	4	相続・事業承継④	5	相続・事業承継⑤	6	相続・事業承継⑥	7	相続・事業承継⑦	8	相続・事業承継⑧	9	相続・事業承継⑨	10	相続・事業承継⑩	11	相続・事業承継⑪	12	相続・事業承継⑫	13	まとめ 総復習①	14	まとめ 総復習②	15	確認テスト
1	相続・事業継承①																														
2	相続・事業継承②																														
3	相続・事業承継③																														
4	相続・事業承継④																														
5	相続・事業承継⑤																														
6	相続・事業承継⑥																														
7	相続・事業承継⑦																														
8	相続・事業承継⑧																														
9	相続・事業承継⑨																														
10	相続・事業承継⑩																														
11	相続・事業承継⑪																														
12	相続・事業承継⑫																														
13	まとめ 総復習①																														
14	まとめ 総復習②																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 事務職に適したスーツの着こなし 2 事務職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 事務職で良く聞かれる質疑応答① 5 事務職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	事前研修、インターン実習、事後研修による実務経験
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	各企業によるインターン実習における高評価
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 小売業とはなにか 2 販売形態の種類と特徴 3 ビジネスマナー 4 ストアオペレーションの重要性 5 挨拶 6 笑顔・お辞儀 7 敬語 8 店舗形態別小売業の基本知識 9 組織小売業の種類と特徴 10 接客販売のプロとして 11 ディスプレイ 12 ロールプレイング 13 業界研究 14 職種研究 15 商品研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	事前研修、インターン実習、事後研修による実務経験
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	各企業によるインターン実習における高評価
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	各企業での実習 1 企業実習Ⅰ（笑顔・挨拶） 2 企業実習Ⅰ（笑顔・挨拶） 3 企業実習Ⅱ（店舗形態別小売業の基本知識） 4 企業実習Ⅱ（店舗形態別小売業の基本知識） 5 企業実習Ⅲ（組織小売業の種類と特徴） 6 企業実習Ⅲ（組織小売業の種類と特徴） 7 企業実習Ⅳ（ディスプレイ） 8 企業実習Ⅳ（ディスプレイ） 9 企業実習Ⅴ（接客対応） 10 企業実習Ⅴ（接客対応） 11 企業実習Ⅵ（実習企業での活動） 12 企業実習Ⅵ（実習企業での活動） 13 企業実習Ⅶ（実習振り返り） 14 企業実習Ⅶ（実習振り返り） 15 レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識 (日本語) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	1 8 0 時間
授業コマ数	9 0 コマ
授業概要	日本語の言語知識 (文字、語彙、文法) を学び、コミュニケーション能力 (読解、聴解) を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
	1 文字・語彙・文法問題演習1 2 文字・語彙・文法問題演習2 3 文字・語彙・文法問題演習3 4 文字・語彙・文法問題演習4 5 文字・語彙・文法問題演習5 6 文字・語彙・文法問題演習6 7 文字・語彙・文法問題演習7 8 文字・語彙・文法問題演習8 9 文字・語彙・文法問題演習9 10 文字・語彙・文法問題演習10 11 文字・語彙・文法問題演習11 12 文字・語彙・文法問題演習12 13 文字・語彙・文法問題演習13 14 文字・語彙・文法問題演習14 15 文字・語彙・文法問題演習15 16 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 1 17 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 2 18 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 3 19 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 4 20 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 5 21 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 6 22 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 7 23 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 8 24 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 9 25 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 10 26 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 11 27 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 12 28 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 13 29 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 14 30 聴解 実戦練習 (課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解) 15 31 読解 内容理解・短文1 32 読解 内容理解・短文2 33 読解 内容理解・短文3 34 読解 内容理解・短文4 35 読解 内容理解・短文5 36 読解 内容理解・中文1 37 読解 内容理解・中文2

授業計画	38	読解	内容理解・中文3	
	39	読解	内容理解・中文4	
	40	読解	内容理解・中文5	
	41	読解	統合理解1	
	42	読解	統合理解2	
	43	読解	統合理解3	
	44	読解	統合理解4	
	45	読解	統合理解5	
	46	読解	主張理解1	
	47	読解	主張理解2	
	48	読解	主張理解3	
	49	読解	主張理解4	
	50	読解	主張理解5	
	51	読解	情報検索1	
	52	読解	情報検索2	
	53	読解	情報検索3	
	54	読解	情報検索4	
	55	模試第1回	言語知識・読解	
	56	模試第1回	聴解、言語知識解説	
	57	模試第2回	言語知識・読解	
	58	模試第2回	聴解、言語知識解説	
	59	模試第3回	言語知識・読解	
	60	模試第3回	聴解、言語知識解説	
	61	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成1	日本の地理	
	62	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成2	日本の地理	
	63	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成3	日本の地理	
	64	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成4	日本の地理	
	65	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成5	日本の地理	
	66	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成6	日本の地理	
	67	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成7	日本のスピーチスタイル	
	68	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成8	日本のスピーチスタイル	
	69	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成9	日本のスピーチスタイル	
	70	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成10	日本のスピーチスタイル	
	71	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成11	日本のスピーチスタイル	
	72	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成12	日本のスピーチスタイル	
	73	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成13	日本のテクノロジー	
	74	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成14	日本のテクノロジー	
	75	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成15	日本のテクノロジー	
	76	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成16	日本のテクノロジー	
	77	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成17	日本のテクノロジー	
	78	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成18	日本のテクノロジー	
	79	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成19	日本のスポーツ	
	80	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成20	日本のスポーツ	
	81	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成21	日本のスポーツ	
	82	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成22	日本のスポーツ	
	83	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成23	日本のスポーツ	
	84	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成24	日本のスポーツ	
	85	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成25	日本の食べ物	
	86	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成26	日本の食べ物	
	87	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成27	日本の食べ物	
	88	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成28	日本の食べ物	
	89	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成29	日本の食べ物	
	90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成30	日本の食べ物	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（日本語）Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-1
授業方法	講義及び演習
授業時間	1 8 0 時間
授業コマ数	9 0 コマ
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
	1 語彙 実力養成1 2 語彙 実力養成2 3 語彙 実力養成3 4 語彙 実力養成4 5 語彙 実力養成5 6 語彙 実力養成6 7 語彙 実力養成7 8 語彙 実力養成8 9 語彙 実力養成9 10 語彙 実力養成10 11 語彙 実力養成11 12 語彙 実力養成12 13 語彙 実力養成13 14 語彙 実力養成14 15 語彙 実力養成15 16 文法 実力養成1 17 文法 実力養成2 18 文法 実力養成3 19 文法 実力養成4 20 文法 実力養成5 21 文法 実力養成6 22 文法 実力養成7 23 文法 実力養成8 24 文法 実力養成9 25 文法 実力養成10 26 文法 実力養成11 27 文法 実力養成12 28 文法 実力養成13 29 文法 実力養成14 30 文法 実力養成15 31 聴解 実力養成1 32 聴解 実力養成2 33 聴解 実力養成3 34 聴解 実力養成4 35 聴解 実力養成5 36 聴解 実力養成6 37 聴解 実力養成7

授業計画	38	聴解	実力養成8	
	39	聴解	実力養成9	
	40	聴解	実力養成10	
	41	聴解	実力養成11	
	42	聴解	実力養成12	
	43	聴解	実力養成13	
	44	聴解	実力養成14	
	45	聴解	実力養成15	
	46	読解	実力養成1	
	47	読解	実力養成2	
	48	読解	実力養成3	
	49	読解	実力養成4	
	50	読解	実力養成5	
	51	読解	実力養成6	
	52	読解	実力養成7	
	53	読解	実力養成8	
	54	読解	実力養成9	
	55	読解	実力養成10	
	56	読解	実力養成11	
	57	読解	実力養成12	
	58	読解	実力養成13	
	59	読解	実力養成14	
	60	読解	実力養成15	
	61	模試第1回	言語知識・読解	
	62	模試第1回	聴解、言語知識解説	
	63	模試第2回	言語知識・読解	
	64	模試第2回	聴解、言語知識解説	
	65	模試第3回	言語知識・読解	
	66	模試第3回	聴解、言語知識解説	
	67	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成1	日本人と宗教	
	68	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成2	日本人と宗教	
	69	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成3	日本人と宗教	
	70	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成4	日本人と宗教	
	71	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成5	日本人と宗教	
	72	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成6	日本人と宗教	
	73	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成7	日本のポップカルチャー	
	74	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成8	日本のポップカルチャー	
	75	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成9	日本のポップカルチャー	
	76	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成10	日本のポップカルチャー	
	77	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成11	日本のポップカルチャー	
	78	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成12	日本のポップカルチャー	
	79	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成13	日本の伝統芸能	
	80	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成14	日本の伝統芸能	
	81	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成15	日本の伝統芸能	
	82	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成16	日本の伝統芸能	
	83	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成17	日本の伝統芸能	
	84	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成18	日本の伝統芸能	
	85	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成19	日本の教育	
	86	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成20	日本の教育	
	87	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成21	日本の教育	
	88	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成22	日本の教育	
	89	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成23	日本の教育	
	90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成24	日本の教育	
成績評価方法 (試験実施方法)		確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1 2 訓読み・送り仮名・熟語 2 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方 1 6 漢字の意味・使い方 2 7 漢字の意味・使い方 3 8 ことわざ・故事成語・慣用句 1 9 ことわざ・故事成語・慣用句 2 10 特殊な漢字の読み書き 1 11 特殊な漢字の読み書き 2 12 項目別模擬試験 1 13 項目別模擬試験 2 14 直前模擬試験 1 15 直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する
達成目標	電卓技能検定に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 2 電卓実践演習 1 3 電卓実践演習 2 4 電卓実践演習 3 5 電卓実践演習 4 6 電卓実践演習 5 7 電卓実践演習 6 8 電卓実践演習 7 9 電卓実践演習 8 10 電卓実践演習 9 11 電卓実践演習 10 12 電卓実践演習 11 13 電卓実践演習 12 14 電卓実践演習 13 15 電卓実践演習 14
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択 A-2	
授業方法	講義	
授業時間	90 時間	
授業コマ数	45 コマ	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択 A-2	
授業方法	講義	
授業時間	9 0 時間	
授業コマ数	4 5 コマ	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	リテールマーケティング検定 3 級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディ스플레이① 20 ディ스플레이② 21 ディ스플레이③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル		内容	
授業科目		ライフプランニング概論Ⅲ	
実務家教員			
学部・学科		ビジネス医療保育学科	
履修年次		2年次	
開講学期		前期	
科目区分		選択A-2	
授業方法		講義及び演習	
授業時間		30時間	
授業コマ数		15コマ	
授業概要		社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方		テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標		専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書		オリジナルテキスト	
特記			
授業計画	1	総まとめ	問題対策・演習①
	2	総まとめ	問題対策・演習②
	3	総まとめ	問題対策・演習③
	4	総まとめ	問題対策・演習④
	5	総まとめ	問題対策・演習⑤
	6	総まとめ	問題対策・演習⑥
	7	総まとめ	問題対策・演習⑦
	8	総まとめ	問題対策・演習⑧
	9	総まとめ	問題対策・演習⑨
	10	総まとめ	問題対策・演習⑩
	11	総まとめ	問題対策・演習⑪
	12	総まとめ	問題対策・演習⑫
	13	総まとめ	問題対策・演習⑬
	14	総まとめ	問題対策・演習⑭
	15	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル		内容	
授業科目		リスク管理概論Ⅲ	
実務家教員			
学部・学科		ビジネス医療保育学科	
履修年次		2年次	
開講学期		前期	
科目区分		選択A-2	
授業方法		講義及び演習	
授業時間		30時間	
授業コマ数		15コマ	
授業概要		保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方		テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標		専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書		オリジナルテキスト	
特記			
授業計画	1	総まとめ	問題対策・演習①
	2	総まとめ	問題対策・演習②
	3	総まとめ	問題対策・演習③
	4	総まとめ	問題対策・演習④
	5	総まとめ	問題対策・演習⑤
	6	総まとめ	問題対策・演習⑥
	7	総まとめ	問題対策・演習⑦
	8	総まとめ	問題対策・演習⑧
	9	総まとめ	問題対策・演習⑨
	10	総まとめ	問題対策・演習⑩
	11	総まとめ	問題対策・演習⑪
	12	総まとめ	問題対策・演習⑫
	13	総まとめ	問題対策・演習⑬
	14	総まとめ	問題対策・演習⑭
	15	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 A-2		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総まとめ	問題対策・演習①
	2	総まとめ	問題対策・演習②
	3	総まとめ	問題対策・演習③
	4	総まとめ	問題対策・演習④
	5	総まとめ	問題対策・演習⑤
	6	総まとめ	問題対策・演習⑥
	7	総まとめ	問題対策・演習⑦
	8	総まとめ	問題対策・演習⑧
	9	総まとめ	問題対策・演習⑨
	10	総まとめ	問題対策・演習⑩
	11	総まとめ	問題対策・演習⑪
	12	総まとめ	問題対策・演習⑫
	13	総まとめ	問題対策・演習⑬
	14	総まとめ	問題対策・演習⑭
	15	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 A-2		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総まとめ	問題対策・演習①
	2	総まとめ	問題対策・演習②
	3	総まとめ	問題対策・演習③
	4	総まとめ	問題対策・演習④
	5	総まとめ	問題対策・演習⑤
	6	総まとめ	問題対策・演習⑥
	7	総まとめ	問題対策・演習⑦
	8	総まとめ	問題対策・演習⑧
	9	総まとめ	問題対策・演習⑨
	10	総まとめ	問題対策・演習⑩
	11	総まとめ	問題対策・演習⑪
	12	総まとめ	問題対策・演習⑫
	13	総まとめ	問題対策・演習⑬
	14	総まとめ	問題対策・演習⑭
	15	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択A-2		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総まとめ	問題対策・演習①
	2	総まとめ	問題対策・演習②
	3	総まとめ	問題対策・演習③
	4	総まとめ	問題対策・演習④
	5	総まとめ	問題対策・演習⑤
	6	総まとめ	問題対策・演習⑥
	7	総まとめ	問題対策・演習⑦
	8	総まとめ	問題対策・演習⑧
	9	総まとめ	問題対策・演習⑨
	10	総まとめ	問題対策・演習⑩
	11	総まとめ	問題対策・演習⑪
	12	総まとめ	問題対策・演習⑫
	13	総まとめ	問題対策・演習⑬
	14	総まとめ	問題対策・演習⑭
	15	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 A-2		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総まとめ	問題対策・演習①
	2	総まとめ	問題対策・演習②
	3	総まとめ	問題対策・演習③
	4	総まとめ	問題対策・演習④
	5	総まとめ	問題対策・演習⑤
	6	総まとめ	問題対策・演習⑥
	7	総まとめ	問題対策・演習⑦
	8	総まとめ	問題対策・演習⑧
	9	総まとめ	問題対策・演習⑨
	10	総まとめ	問題対策・演習⑩
	11	総まとめ	問題対策・演習⑪
	12	総まとめ	問題対策・演習⑫
	13	総まとめ	問題対策・演習⑬
	14	総まとめ	問題対策・演習⑭
	15	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融市場政策論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 金融の役割① 2 金融の役割② 3 金融の役割③ 4 各種金融市場① 5 各種金融市場② 6 各種金融市場③ 7 中央銀行の役割① 8 中央銀行の役割② 9 中央銀行の役割③ 10 中央銀行の役割④ 11 中央銀行の役割⑤ 12 中央銀行の役割⑥ 13 世界の中央銀行 14 総まとめ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経営常識	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語
	2～3	国際社会に関する事例学習
	4	経済に関する基礎用語
	5	経済に関する事例学習
	6	労働環境に関する基礎用語
	7	労働環境に関する事例学習
	8	経営に関する基礎用語
	9～10	経営に関する事例学習
	11	I T社会に関する基礎用語
	12～13	I T社会に関する事例学習
	14	A Iに関する基礎用語
	15	A Iに関する事例学習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	パソコン実習Ⅴ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択A-2			
授業方法	実習			
授業時間	180時間			
授業コマ数	90コマ			
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	Word：MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す			
教科書	問題集			
特記				
	1	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの説明
	2	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの練習
	3	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践
	4	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの振り返り
	5	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの練習
	6	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの説明
	9	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの練習
	10	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践
	11	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの振り返り
	12	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの練習
	13	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの振り返り
	15	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの説明
	16	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの練習
	17	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践
	18	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの振り返り
	19	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの練習
	20	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの説明
	23	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの練習
	24	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践
	25	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの振り返り
	26	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの練習
	27	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
	28	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの振り返り
	29	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの説明
	30	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの練習
	31	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践
	32	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの振り返り
	33	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの練習
	34	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの振り返り
	36	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施	

授業計画	37	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践
	38	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの振り返り
	39	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードの振り返り
	41	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践
	42	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの振り返り
	43	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードの振り返り
	45	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践
	46	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの振り返り
	47	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードの振り返り
	49	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践
	50	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの振り返り
	51	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードの振り返り
	53	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践
	54	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの振り返り
	55	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードの振り返り
	57	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施	
	58	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習モードの実践
	59	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
	60	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	練習・本番モードの振り返り
	61	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習モードの実践
	62	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
	63	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	練習・本番モードの振り返り
	64	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習モードの実践
	65	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
	66	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	練習・本番モードの振り返り
	67	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習モードの実践
	68	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
	69	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	練習・本番モードの振り返り
	70	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習モードの実践
	71	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
	72	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	練習・本番モードの振り返り
73	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施		
74	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	
75	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	
76	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト	
77	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト	
78	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	
79	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施		
80	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	
81	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	
82	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト3	本番モードのテスト	
83	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト4	本番モードのテスト	
84	MOS模擬テストWord2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	
85	MOS模擬テストWord2016	実力判定テストの実施		
	86	演習・復習日		
	87	演習・復習日		
	88	演習・復習日		
	89	演習・復習日		
	90	演習・復習日		
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅵ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択A-2		
授業方法	実習		
授業時間	180時間		
授業コマ数	90コマ		
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける		
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る		
達成目標	Excel：MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す		
教科書	問題集		
特記			
	1	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの説明
	2	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの練習
	3	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの実践
	4	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 練習モードの振り返り
	5	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 本番モードの練習
	6	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1 本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの説明
	9	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの練習
	10	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの実践
	11	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 練習モードの振り返り
	12	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 本番モードの練習
	13	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2 本番モードの振り返り
	15	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの説明
	16	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの練習
	17	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの実践
	18	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 練習モードの振り返り
	19	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 本番モードの練習
	20	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3 本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの説明
	23	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの練習
	24	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの実践
	25	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 練習モードの振り返り
	26	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 本番モードの練習
	27	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 本番モードのテスト
	28	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4 本番モードの振り返り
	29	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの説明
	30	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの練習
	31	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの実践
	32	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 練習モードの振り返り
	33	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 本番モードの練習
	34	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5 本番モードの振り返り
	36	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施

授業計画	37	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習モードの実践
	38	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習モードの実践
	42	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習モードの実践
	46	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習モードの実践
	50	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習モードの実践
	54	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施	
	58	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習モードの実践
	59	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
	60	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	練習・本番モードの振返り
	61	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習モードの実践
	62	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
	63	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	練習・本番モードの振返り
	64	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習モードの実践
	65	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
	66	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	練習・本番モードの振返り
	67	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習モードの実践
	68	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
	69	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	練習・本番モードの振返り
	70	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習モードの実践
	71	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
	72	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	練習・本番モードの振返り
73	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施		
74	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	
75	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	
76	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト	
77	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト	
78	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	
79	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施		
80	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト1	本番モードのテスト	
81	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト2	本番モードのテスト	
82	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト3	本番モードのテスト	
83	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト4	本番モードのテスト	
84	MOS模擬テストExcel2016	模擬テスト5	本番モードのテスト	
85	MOS模擬テストExcel2016	実力判定テストの実施		
	86	演習・復習日		
	87	演習・復習日		
	88	演習・復習日		
	89	演習・復習日		
	90	演習・復習日		
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅶ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択A-2		
授業方法	実習		
授業時間	120時間		
授業コマ数	60コマ		
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける		
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る		
達成目標	PowerPoint：MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016エキスパートの合格を目指す		
教科書	問題集		
特記			
授業計画	1	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの説明
	2	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの練習
	3	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの実践
	4	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 練習モードの振り返り
	5	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードの練習
	6	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1 本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの説明
	9	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの練習
	10	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの実践
	11	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 練習モードの振り返り
	12	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードの練習
	13	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2 本番モードの振り返り
	15	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの説明
	16	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの練習
	17	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの実践
	18	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 練習モードの振り返り
	19	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードの練習
	20	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3 本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの説明
	23	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの練習
	24	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの実践
	25	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 練習モードの振り返り
	26	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードの練習
	27	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードのテスト
	28	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4 本番モードの振り返り
	29	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの説明
	30	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの練習
	31	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの実践
	32	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 練習モードの振り返り
	33	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードの練習
	34	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5 本番モードの振り返り
	36	MOS模擬テストPowerPoint2016	実力判定テストの実施

	37	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	練習モードの実践
	38	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト1	本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	練習モードの実践
	42	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト2	本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	練習モードの実践
	46	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト3	本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	練習モードの実践
	50	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト4	本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの実践
	54	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストPowerPoint2016	模擬テスト5	本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストPowerPoint2016	実力判定テストの実施	
	58	演習・復習日		
	59	演習・復習日		
	60	演習・復習日		
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用するデータの集計① 6 関数を使用するデータの集計② 7 関数を使用する条件付き計算① 8 関数を使用する条件付き計算② 9 関数を使用する条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並び替え、グループ化① 9 スライドの並び替え、グループ化② 10 スライドの並び替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Power Point応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-2
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経理職に適したスーツの着こなし 2 経理職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 経理職で良く聞かれる質疑応答① 5 経理職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 経理職職種研究① 7 経理職職種研究② 8 経理職職種研究③ 9 経理職職種研究④ 10 経理職職種研究⑤ 11 経理職への志望理由① 12 経理職への志望理由② 13 経理職への志望理由③ 14 経理職への志望理由④ 15 経理職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電話対応のマナー
	2	電話の受け方の基本
	3	電話の受け方～道案内～
	4～6	演習
	7	電話のかけ方
	8～13	演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3~5 6~8 9 10~12 13 14・15	状況別の電話対応 状況別の対応方法 演習 電話対応練習① 伝言の受け方 演習 電話対応練習② 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客販売の心得 2 お客様の心理理解 3 接客用語 4 状況別の店内接客 5 状況別の店内接客 6 演習 7 演習 8 電話応対での問い合わせ 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習 6 演習 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A-2
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成 (1) ① 11 表、画像、図形を使った文書の作成 (1) ② 12 表、画像、図形を使った文書の作成 (1) ③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成 (1) ④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成 (1) ⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成 (1) ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6~7 8~13 14~15	接遇マナーとは 接遇の心構え お茶の入れ方、出し方 お見送り 後片付け 接遇の流れ 演習 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成(2)① 8 表、画像、図形を使った文書の作成(2)② 9 表、画像、図形を使った文書の作成(2)③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 社内におけるビジネス電話対応① 2 社内におけるビジネス電話対応② 3 社内におけるビジネス電話対応③ 4 社内におけるビジネス電話対応④ 5 社内におけるビジネス電話対応⑤ 6 効果測定① 7 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー① 8 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー② 9 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー③ 10 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー④ 11 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑤ 12 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑥ 13 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑦ 14 社内における電話対応、受付、接遇などの総合マナー⑧ 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務① 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務② 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）① 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）② 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③ 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）① 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）② 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	講義	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 外貨建会計① 2 外貨建会計② 3 外貨建会計③ 4 外貨建会計④ 5 リース取引① 6 リース取引② 7 リース取引③ 8 リース取引④ 9 キャッシュ・フロー計算書① 10 キャッシュ・フロー計算書② 11 キャッシュ・フロー計算書③ 12 キャッシュ・フロー計算書④ 13 キャッシュ・フロー計算書⑤ 14 キャッシュ・フロー計算書⑥ 15 税効果会計① 16 税効果会計② 17 税効果会計③ 18 税効果会計④ 19 税効果会計⑤ 20 税効果会計⑥ 21 退職給付会計① 22 退職給付会計② 23 退職給付会計③ 24 退職給付会計④ 25 退職給付会計⑤ 26 消費税法① 27 消費税法② 28 消費税法③ 29 消費税法④ 30 消費税法⑤	31 消費税法⑥ 32 消費税法⑦ 33 消費税法⑧ 34 消費税法⑨ 35 消費税法⑩ 36 法人税法① 37 法人税法② 38 法人税法③ 39 法人税法④ 40 法人税法⑤ 41 法人税法⑥ 42 法人税法⑦ 43 法人税法⑧ 44 法人税法⑨ 45 法人税法⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 状況別オフィスワーク 2 総合ロールプレイング 3 総合ロールプレイング 4 総合ロールプレイング 5 総合ロールプレイング 6 総合ロールプレイング 7 総合ロールプレイング 8 総合ロールプレイング 9 総合ロールプレイング 10 総合ロールプレイング 11 総合ロールプレイング 12 総合ロールプレイング 13 効果測定 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習 4 演習 5 クレームとは 6 電話でのクレーム対応方法 7 演習 8 演習 9 店内でのクレーム対応方法 10 演習 11 演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Self Introductions 3 Basic Conversation and Responses 4 英語基礎② 5 Everyday Conversation 6 Expressing Feelings 7 英語基礎③ 8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions 9 Daily Life 10 英語基礎④ 11 Daily Life 2: Hospitality 12 Daily Life 3: Telephoning 13 英語基礎⑤ 14 Responding to Foreign Visitors 15 Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(中国語) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	- 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音 - 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化 - 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい - 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について - 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について - 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 - 数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」 - 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞 - 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」 - 買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」 - 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」 - 電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」 - 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」 - お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」 - 別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」,「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(韓国語) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション;韓国語に関する豆知識 基本母音 2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話 3 小テスト 基本子音②-「N」&「T」&「R」 基本子音③-「M」&「P」&「S」 4 復習と会話 基本子音④-「J」&「H」+まとめ 5 小テスト 激音①-「Ch」&「Kh」 復習と会話 6 激音②-「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①-「KK」&「TT」&「PP」 7 小テスト 復習と会話 濃音②-「SS」&「JJ」+まとめ 8 パッチム① [P20の説明、P23N] 復習と会話 9 小テスト パッチム② [P20K、P21B] パッチム③ [P22M、P21NG] 10 復習と会話 パッチム④ [P23L、P22T] +まとめ 11 小テスト 合成母音① [P25&26の説明] 復習と会話 12 合成母音② [P27、28] <1課>私は日本人です。 13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。 14 まとめ <1課>宿題チェック/総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 確認テスト①
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 マーケティングの流れ① 4 マーケティングの流れ② 5 売上構成分析① 6 売上構成分析② 7 来店客分析① 8 来店客分析② 9 商品分析① 10 商品分析② 11 費用分析① 12 費用分析② 13 課題抽出① 14 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 17 企画作成① 18 企画作成② 19 企画作成③ 20 企画作成④ 21 様々なマーケティング① 22 様々なマーケティング② 23 プレ卒業研究① 24 プレ卒業研究② 25 プレ卒業研究③ 26 プレ卒業研究④ 27 プレ卒業研究⑤ 28 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑦ 30 プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	接客に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 訪問の流れ① 20 訪問の流れ② 21 訪問の流れ③ 22 演習① 23 演習② 24 演習③ 25 商談の進め方① 26 商談の進め方② 27 商談の進め方③ 28 商品説明① 29 商品説明② 30 商品説明③	31 演習① 32 演習② 33 演習③ 34 接遇マナーとは① 35 接遇マナーとは② 36 接遇マナーとは③ 37 接遇の流れ① 38 接遇の流れ② 39 接遇の流れ③ 40 演習① 41 演習② 42 演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画・情報収集・シナリオ作成 4 企画・情報収集・シナリオ作成 5 企画・情報収集・シナリオ作成 6 企画・情報収集・シナリオ作成 7 企画・情報収集・シナリオ作成 8 企画・情報収集・シナリオ作成 9 企画・情報収集・シナリオ作成 10 企画・情報収集・シナリオ作成 11 企画・情報収集・シナリオ作成 12 企画・情報収集・シナリオ作成 13 コンテンツ作成 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A-2
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式・不等式 (方程式) 2 方程式・不等式 (不定式、過不足算) 3 整数・計算パズル (約数と倍数、割り算の余り、整数の性質) 4 整数・計算パズル (数列、n 進法、その他、整数に関する問題) 5 割合と比 (割合、比) 6 割合と比 (売買算) 7 割合と比 (濃度) 8 割合と比 (濃度)、速さ (速さ) 9 速さ (旅人算) 10 速さ (通過算、流水算) 11 速さ (時計算)、仕事算 (仕事算、給排水算) 12 仕事算 (仕事算、給排水算、ニュートン算) 13 その他文章題 (年齢算、平均算) 14 場合の数 (場合の数、順列、重複組合せ、円順列) 15 確率 (事象と確率、赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値)
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	上記のほか、基礎数学と方程式の予備講義 1 コマを実施

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 (対偶と三段論法、ド・モルガンの法則、論理と集合) 2 集合の要素 (ベン図、キャロル表、交わりの最小値) 3 順序 (順序の確定、順序の変動) 4 順序 (順序の数値条件、時計のずれ) 5 位置・方位 (位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて) 6 位置・方位 (円卓・議長席・道をへだてて、方位・作図) 7 対応 (対応関係、スケジュール表、対応の数値条件、やりとり) 8 勝敗 (リーグ戦、トーナメント戦)・うそつき 9 暗号、推理・手順 (他人の判断から判断する) 10 推理・手順 (カードゲーム、石取りゲーム、てんびん、手順)
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 回転と軌跡(直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡)、道順・一筆書き・位相 2 平面構成(折り紙)、平面構成(図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成) 3 正多面体(正多面体、展開図)、立体構成(サイコロ) 4 立体構成(積木の問題、投影図、立体の切断) 5 立体構成(回転体)、平面図形の計量(角度) 6 平面図形の計量(平方根の計算、三平方の定理) 7 平面図形の計量(相似比、面積比) 8 平面図形の計量(面積比、円) 9 平面図形の計量(扇形と移動図形)、立体図形の計量 10 立体図形の計量 11 資料解釈(実数、割合・指数・前年比) 12 資料解釈(増加率、いろいろな資料)
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅳ 数的総合
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理の基礎知識を定着させ、応用問題も解答できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式 2 方程式 3 整数・計算パズル 4 整数・計算パズル 5 割合と比 6 割合と比 7 速さ 8 速さ 9 仕事算 10 場合の数 11 確率 12 論理 13 集合の要素 14 順序 15 順序 16 位置・方位 17 対応 18 勝敗・うそつき 19 暗号、推理・手順 20 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A－2
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																				
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理																				
実務家教員																					
学部・学科	ビジネス医療保育学科																				
履修年次	2年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択A-2																				
授業方法	講義																				
授業時間	20時間																				
授業コマ数	10コマ																				
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する																				
教科書	デジタルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>世界の地形</td></tr> <tr><td>2</td><td>世界の気候</td></tr> <tr><td>3</td><td>世界の農業</td></tr> <tr><td>4</td><td>世界の資源</td></tr> <tr><td>5</td><td>世界の工業</td></tr> <tr><td>6</td><td>地図の特色と利用</td></tr> <tr><td>7</td><td>生活と地域</td></tr> <tr><td>8</td><td>日本地誌</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界地誌 (アジア、アフリカ)</td></tr> <tr><td>10</td><td>世界地誌 (ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア)</td></tr> </table>	1	世界の地形	2	世界の気候	3	世界の農業	4	世界の資源	5	世界の工業	6	地図の特色と利用	7	生活と地域	8	日本地誌	9	世界地誌 (アジア、アフリカ)	10	世界地誌 (ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア)
1	世界の地形																				
2	世界の気候																				
3	世界の農業																				
4	世界の資源																				
5	世界の工業																				
6	地図の特色と利用																				
7	生活と地域																				
8	日本地誌																				
9	世界地誌 (アジア、アフリカ)																				
10	世界地誌 (ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア)																				
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史1（殷～漢） 12 中国史2（魏晉南北朝～隋、唐） 13 中国史3（宋、元） 14 中国史4（明、清） 15 中国史5（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A－2
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋Ⅰ 12 大気と海洋Ⅱ 13 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 14 太陽系と宇宙の構造Ⅱ、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト（第1講～第7講）・デジタルテキスト（第8講～第14講）
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造 1 9 物質の構造 2 10 物質の状態 1 11 物質の状態 2 12 物質の変化 1 13 物質の変化 2 14 無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践言語 I 文理・国語
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A－2
授業方法	講義
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握、四字熟語 2 要旨把握、四字熟語 3 内容合致、ことわざ 4 内容合致、ことわざ 5 文章整除、同音異義語 6 文章の穴埋め、同義語、対義語 7 文学史 8 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	実践演習 I 数的処理																								
実務家教員																									
学部・学科	ビジネス医療保育学科																								
履修年次	2 年次																								
開講学期	前期																								
科目区分	選択 A－2																								
授業方法	演習																								
授業時間	2 4 時間																								
授業コマ数	1 2 コマ																								
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る																								
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																								
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																								
教科書	スタンダード問題集																								
特記																									
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>数的推理総合演習</td></tr> <tr><td>2</td><td>数的推理総合演習</td></tr> <tr><td>3</td><td>数的推理総合演習</td></tr> <tr><td>4</td><td>科目試験 1</td></tr> <tr><td>5</td><td>判断推理総合演習</td></tr> <tr><td>6</td><td>判断推理総合演習</td></tr> <tr><td>7</td><td>判断推理総合演習</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験 2</td></tr> <tr><td>9</td><td>図形・資料解釈総合演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>図形・資料解釈総合演習</td></tr> <tr><td>11</td><td>図形・資料解釈総合演習</td></tr> <tr><td>12</td><td>科目試験 3</td></tr> </table>	1	数的推理総合演習	2	数的推理総合演習	3	数的推理総合演習	4	科目試験 1	5	判断推理総合演習	6	判断推理総合演習	7	判断推理総合演習	8	科目試験 2	9	図形・資料解釈総合演習	10	図形・資料解釈総合演習	11	図形・資料解釈総合演習	12	科目試験 3
1	数的推理総合演習																								
2	数的推理総合演習																								
3	数的推理総合演習																								
4	科目試験 1																								
5	判断推理総合演習																								
6	判断推理総合演習																								
7	判断推理総合演習																								
8	科目試験 2																								
9	図形・資料解釈総合演習																								
10	図形・資料解釈総合演習																								
11	図形・資料解釈総合演習																								
12	科目試験 3																								
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																								
備考																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権 3 国会の機構と運営 4 内閣の機構と運営 5 裁判所の機構と運営 6 地方自治、選挙制度 7 現代の企業、現代の市場 8 国民所得 9 通貨制度と金融政策 10 財政制度と財政政策 11 貿易と外国為替 12 社会総合1 13 社会総合2 14 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	地理・歴史・倫理の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集(第1講～第9講)・デジタルテキスト(第10講～第11講)
特記	
授業計画	1 日本史(中世、近世Ⅰ) 2 日本史(近世Ⅱ、近代Ⅰ) 3 日本史(近代Ⅱ、現代、通史) 4 地理(自然環境と地図) 5 地理(資源と産業、生活と地域) 6 地理(日本の地理) 7 地理(世界の地理) 8 世界史(東洋世界) 9 世界史(現代世界) 10 倫理(西洋思想) 11 倫理(東洋思想) 12 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着	
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数学基礎演習
	2	数学基礎演習
	3	生物総合演習
	4	物理総合演習
	5	物理総合演習
	6	化学総合演習
	7	化学総合演習
	8	地学総合演習・科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A－2
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	19回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験 1 2 基礎的なレベルの模擬試験 2 3 基礎的なレベルの模擬試験 3 4 基礎的なレベルの模擬試験 4 5 海上保安学校タイプの模擬試験 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 1 7 自衛官タイプの模擬試験 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 2 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 3 10 基礎的なレベルの模擬試験 6 11 国家公務員タイプの模擬試験 1 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 4 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 5 14 国家公務員タイプの模擬試験 2 15 国家公務員タイプの模擬試験 3 16 国家公務員タイプの模擬試験 4 17 国家公務員タイプの模擬試験 5 18 地方公務員タイプの模擬試験 1 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 6 20 警察官タイプの模擬試験 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 7 22 地方公務員タイプの模擬試験 2 23 地方公務員タイプの模擬試験 3 24 地方公務員タイプの模擬試験 4
成績評価方法 (試験実施方法)	第1回から第18回までは模擬試験の取り組み姿勢、第19回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	実践的な問題を含む5模擬試験で正答率6割以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 過去問タイプの模擬試験1 2 過去問タイプの模擬試験2 3 過去問タイプの模擬試験1・2復習 4 過去問タイプの模擬試験3 5 過去問タイプの模擬試験4 6 過去問タイプの模擬試験3・4復習 7 過去問タイプの模擬試験5 8 過去問タイプの模擬試験6 9 過去問タイプの模擬試験5・6復習 10 過去問タイプの模擬試験7 11 過去問タイプの模擬試験8 12 過去問タイプの模擬試験7・8復習 13 過去問タイプの模擬試験9 14 過去問タイプの模擬試験10 15 過去問タイプの模擬試験9・10復習 16 過去問タイプの模擬試験11 17 過去問タイプの模擬試験12 18 過去問タイプの模擬試験11・12復習 19 過去問タイプの模擬試験13 20 過去問タイプの模擬試験14 21 過去問タイプの模擬試験13・14復習 22 過去問タイプの模擬試験15 23 過去問タイプの模擬試験16 24 過去問タイプの模擬試験15・16復習 25 過去問タイプの模擬試験17 26 過去問タイプの模擬試験18 27 過去問タイプの模擬試験17・18復習 28 過去問タイプの模擬試験19 29 過去問タイプの模擬試験20 30 過去問タイプの模擬試験19・20復習 31 過去問タイプの模擬試験21 32 過去問タイプの模擬試験22 33 過去問タイプの模擬試験21・22復習 34 過去問タイプの模擬試験23 35 過去問タイプの模擬試験24 36 過去問タイプの模擬試験23・24復習 37 過去問タイプの模擬試験25

	38 過去問タイプの模擬試験26 39 過去問タイプの模擬試験25・26復習 40 過去問タイプの模擬試験27 41 過去問タイプの模擬試験28 42 過去問タイプの模擬試験27・28復習 43 過去問タイプの模擬試験29 44 過去問タイプの模擬試験30 45 過去問タイプの模擬試験29・30復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A－2
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 3・4 実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 5・6 実戦的なタイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 7・8 実戦的なタイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 9・10 実戦的なタイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 11・12 実戦的なタイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説・復習 13・14 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 15・16 実戦的なタイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説・復習 17・18 実戦的なタイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説・復習 19・20 地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 21・22 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 23・24 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 25・26 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 27・28 地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 29・30 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 31・32 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 33・34 国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 35・36 地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 37・38 地方公務員タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説・復習 39・40 実戦的なタイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説・復習 41・42 警察官タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説・復習 43・44 実戦的なタイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説・復習 45・46 地方公務員タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説・復習 47・48 地方公務員タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説・復習 49・50 地方公務員タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説・復習 51・52 地方公務員タイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説・復習 53・54 地方公務員タイプの模擬試験 1 1 ・当該模擬試験の解説・復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 過去問タイプの模擬試験 1 2・3 過去問タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 4・5 過去問タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 6・7 過去問タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 8・9 過去問タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 10・11 過去問タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 12・13 過去問タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説 14・15 過去問タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説 16・17 過去問タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説 18・19 過去問タイプの模擬試験 10 ・当該模擬試験の解説 20・21 過去問タイプの模擬試験 11 ・当該模擬試験の解説 22・23 過去問タイプの模擬試験 12 ・当該模擬試験の解説 24・25 過去問タイプの模擬試験 13 ・当該模擬試験の解説 26・27 過去問タイプの模擬試験 14 ・当該模擬試験の解説 28・29 過去問タイプの模擬試験 15 ・当該模擬試験の解説 30・31 過去問タイプの模擬試験 16 ・当該模擬試験の解説 32・33 過去問タイプの模擬試験 17 ・当該模擬試験の解説 34・35 過去問タイプの模擬試験 18 ・当該模擬試験の解説 36・37 過去問タイプの模擬試験 19 ・当該模擬試験の解説 38・39 過去問タイプの模擬試験 20 ・当該模擬試験の解説 40・41 過去問タイプの模擬試験 21 ・当該模擬試験の解説 42・43 過去問タイプの模擬試験 22 ・当該模擬試験の解説 44・45 過去問タイプの模擬試験 23 ・当該模擬試験の解説 46・47 過去問タイプの模擬試験 24 ・当該模擬試験の解説 48・49 過去問タイプの模擬試験 25 ・当該模擬試験の解説 50・51 過去問タイプの模擬試験 26 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A－2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	総合的なレベルの模擬試験で正答率6割以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 総合的なタイプの模擬試験 1 2 模擬試験 1 の解説 3 総合的なレベルの模擬試験 2 4 模擬試験 2 の解説 5 総合的なレベルの模擬試験 3 6 模擬試験 3 の解説 7 総合的なレベルの模擬試験 4 8 模擬試験 4 の解説 9 総合的なレベルの模擬試験 5 10 模擬試験 5 の解説 11 総合的なレベルの模擬試験 6 12 模擬試験 6 の解説 13 総合的なレベルの模擬試験 7 14 模擬試験 7 の解説 15 総合的なレベルの模擬試験 8
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下での平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習1 18 総合演習2 19 総合演習3 20 総合演習4
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 A - 2
授業方法	講義
授業時間	6 8 時間
授業コマ数	3 4 コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（1） 25 売買（2） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任 33 総復習 1 34 総復習 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	38時間
授業コマ数	19コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内問題・国際問題問わず幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸に内容を解説し、問題演習を行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事(政治分野1) 2 時事(政治分野2) 3 時事(政治分野3) 4 時事(経済分野1) 5 時事(経済分野2) 6 時事(文化1) 7 時事(文化2) 8 時事(文化3) 9 時事(科学1) 10 時事(科学2) 11 時事(科学3) 12 時事(科学4) 13 時事(科学5) 14 時事(国際問題1) 15 時事(国際問題2)
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 A－2		
授業方法	演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ 1
	2	情報収集と考察	テーマ 2
	3	情報収集と考察	テーマ 3
	4	情報収集と考察	テーマ 4
	5	情報収集と考察	テーマ 5
	6	情報収集と考察	テーマ 6
	7	情報収集と考察	テーマ 7
	8	情報収集と考察	テーマ 8
	9	情報収集と考察	テーマ 9
	10	情報収集と考察	テーマ 1 0
	11	情報収集と考察	テーマ 1 1
	12	情報収集と考察	テーマ 1 2
	13	情報収集と考察	テーマ 1 3
	14	情報収集と考察	テーマ 1 4
	15	情報収集と考察	テーマ 1 5
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	正しい日本語の使い方を理解し、ビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 文字入力の基礎 1 2 ビジネス文書作成 1 (案内文) 3 ビジネス文書作成 2 (案内文) 4 ビジネス文書作成 3 (送付状) 5 ビジネス文書作成 4 (送付状) 6 ビジネス文書作成 5 (社内文書) 7 ビジネス文書作成 6 (社内文書) 8 ビジネス文書作成 7 (表作成) 9 ビジネス文書作成 8 (表作成) 10 ビジネス文書作成 9 (文章と表の組み合わせ) 11 ビジネス文書作成 10 (メール文章・メールの設定) 12 正しい日本語 1 13 正しい日本語 2 14 正しい日本語 3 15 正しい日本語 4
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による課題の出来栄え、授業への参加姿勢で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	効果測定を通して面接の基礎を修得し、4試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 公務員全般ガイダンス 2 公務員職種別ガイダンス 3 面接の基本 4 公務員試験研究 5 入退室の仕方、身嗜みチェック 6 面接効果測定1（初級効果測定） 7 自己分析 8 面接質問項目（想定質問） 9 自己PR作成 10 受験先研究 11 志望動機作成 12-13 集団討論対策 14 効果測定準備 15 面接効果測定2（中級効果測定） 16-23 職種別試験ガイダンス 24-25 官庁研究 26-27 模擬面接準備（試験種Ⅰ） 28-30 模擬面接（試験種Ⅰ） 31-32 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 23-35 模擬面接（試験種Ⅱ） 36-37 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 38-40 模擬面接（試験種Ⅲ） 41-42 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 43-45 模擬面接（試験種Ⅳ）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢で評価
備考	授業実施順序は入替をすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	8試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1-3 模擬面接準備(試験種Ⅰ) 4-6 模擬面接(試験種Ⅰ) 7-9 模擬面接準備(試験種Ⅱ) 10-12 模擬面接(試験種Ⅱ) 13-15 模擬面接準備(試験種Ⅲ) 16-18 模擬面接(試験種Ⅲ) 19-21 模擬面接準備(試験種Ⅳ) 22-24 模擬面接(試験種Ⅳ) 25-27 集団討論準備 28-30 集団討論 31-38 職種別試験ガイダンス 39-40 官庁研究 41-42 模擬面接準備(試験種Ⅴ) 43-45 模擬面接(試験種Ⅴ) 46-47 模擬面接準備(試験種Ⅵ) 48-50 模擬面接(試験種Ⅵ) 51-52 模擬面接準備(試験種Ⅶ) 53-55 模擬面接(試験種Ⅶ) 56-57 模擬面接準備(試験種Ⅷ) 58-60 模擬面接(試験種Ⅷ)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価
備考	授業実施順序は入替をすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 A－2
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習 1 2 適性試験練習 2 3 適性試験練習 3 4 適性試験練習 4 5 適性試験練習 5 6 適性試験練習 6 7 適性試験練習 7 8 適性試験練習 8 9 適性試験練習 9 10 適性試験練習 1 0 11 適性試験練習 1 1 12 適性試験練習 1 2 13 適性試験練習 1 3 14 適性試験練習 1 4 15 適性試験練習 1 5 16 適性試験練習 1 6 17 適性試験練習 1 7 18 適性試験練習 1 8 19 模擬試験 (適性試験) 1 20 模擬試験 (適性試験) 2 21 模擬試験 (適性試験) 3 22 模擬試験 (適性試験) 4 23 模擬試験 (適性試験) 5 24 模擬試験 (適性試験) 6 25 模擬試験 (適性試験) 7 26 模擬試験 (適性試験) 8 27 模擬試験 (適性試験) 9 28 模擬試験 (適性試験) 1 0 29 模擬試験 (適性試験) 1 1 30 模擬試験 (適性試験) 1 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	適性試験の解き方を学び、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習1 2 適性試験練習2 3 適性試験練習3 4 適性試験練習4 5 適性試験練習5 6 適性試験練習6 7 適性試験練習7 8 適性試験練習8 9 適性試験練習9 10 適性試験練習10 11 適性試験練習11 12 適性試験練習12 13 適性試験練習13 14 適性試験練習14 15 適性試験練習15 16 適性試験練習16 17 適性試験練習17 18 適性試験練習18 19 適性試験練習19 20 適性試験練習20
成績評価方法 (試験実施方法)	練習課題における得点で評価
備考	適性試験練習には一部模擬試験タイプを含む

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論文対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	公務員教養論文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4 6 作文練習 1 7 作文練習 2 8 作文練習 3 9 作文練習 4 10 作文練習 5 11 作文練習 6 12 作文練習 7 13 作文練習 8 14 作文練習 9 15 作文練習 10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	一部実習につき、外部での実習を導入する場合がある
授業計画	1 公安職種の体力試験に関する研究 2 筋力トレーニング 3 筋力トレーニング 4 筋力トレーニング 5 筋力トレーニング 6 筋力トレーニング 7 筋力トレーニング 8 筋力トレーニング 9 集団演技1 10 集団演技2 11 集団演技3 12 集団演技4 13 集団演技5 14 集団演技6 15 集団演技7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、出席状況によって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A－2
授業方法	演習・実習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分
授業概要	実務経験のある講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	元横浜消防教官鎌田氏および官公庁関係者による公務員職に関する研究
授業計画	1 消防職経験者講義1（消防官に求められる資質） 2 消防職経験者講義2（自助・共助・公助） 3 消防職経験者講義3（消防と我が人生） 4 官公庁実務者講義1 5 官公庁実務者講義2 6 官公庁実務者講義3 7 官公庁実務者講義4 8 研究レポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅲ																
実務家教員																	
学部・学科	ビジネス医療保育学科																
履修年次	2年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択A-2																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)																
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。																
授業の進め方	実務経験者(国家省庁等)による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者(国家省庁)による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>官庁訪問の仕組み</td></tr> <tr><td>2</td><td>省庁の仕事内容</td></tr> <tr><td>3</td><td>官公庁講義1</td></tr> <tr><td>4</td><td>官公庁講義2</td></tr> <tr><td>5</td><td>官公庁講義3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証</td></tr> </table>	1	官庁訪問の仕組み	2	省庁の仕事内容	3	官公庁講義1	4	官公庁講義2	5	官公庁講義3	6	研究レポートの作成	7	研究レポートの作成	8	レポートの検証
1	官庁訪問の仕組み																
2	省庁の仕事内容																
3	官公庁講義1																
4	官公庁講義2																
5	官公庁講義3																
6	研究レポートの作成																
7	研究レポートの作成																
8	レポートの検証																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある																

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分
授業概要	地方行政に関する講義を行い、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	講義後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	地方公務員職員を招聘し、講義を行う場合がある
授業計画	1 地方行政に関する講義① 2 個人研究 3 グループワークまたは個人研究① 4 グループワークまたは個人研究② 5 グループワークまたは個人研究③ 6 グループワークまたは個人研究④ 7 地方行政に関する講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員																	
学部・学科	ビジネス医療保育学科																
履修年次	2年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択A-2																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分																
授業概要	警察または消防に関する講義（または演習・実習）を行い、その講義（演習・実習）から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	講義（演習・実習）後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	警察職関係者または消防職関係者を招聘し、講義・演習・実習を行う場合がある																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>警察職・消防職における講義1（または演習・実習）</td></tr> <tr><td>2</td><td>レポート作成1</td></tr> <tr><td>3</td><td>レポート作成2</td></tr> <tr><td>4</td><td>レポート作成3</td></tr> <tr><td>5</td><td>警察職・消防職における講義2（または演習・実習）</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成1</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成2</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成3</td></tr> </table>	1	警察職・消防職における講義1（または演習・実習）	2	レポート作成1	3	レポート作成2	4	レポート作成3	5	警察職・消防職における講義2（または演習・実習）	6	レポート作成1	7	レポート作成2	8	レポート作成3
1	警察職・消防職における講義1（または演習・実習）																
2	レポート作成1																
3	レポート作成2																
4	レポート作成3																
5	警察職・消防職における講義2（または演習・実習）																
6	レポート作成1																
7	レポート作成2																
8	レポート作成3																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択A-2
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 職種別ガイダンス1 2 職種別ガイダンス2 3 職種別ガイダンス3 4 職種別ガイダンス4 5 職種別ガイダンス5 6 職種別ガイダンス6 7 職種別ガイダンス7 8 職種別ガイダンス8 9 職種別ガイダンス9 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の完成度・提出回数によって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択A-2	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分	
授業概要		
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1 公務員服務規程 2 公務員関連の法令研究1 3 公務員関連の法令研究2 4 公務員服務規程の研究1 5 公務員服務規程の研究2 6 レポート作成 7 レポート作成 8 まとめ	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 A－2
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、提出レポートの完成度などで評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択A-2																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>3</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>5</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>6</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>7</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	1	ボランティアの基礎知識	2	自治体とボランティア	3	ボランティア実体験①	4	ボランティア実体験②	5	ボランティア実体験③	6	ボランティア実体験④	7	ボランティア実体験⑤	8	ボランティア実体験⑥	9	ボランティア実体験⑦	10	ボランティア実体験⑧	11	ボランティア実体験⑨	12	ボランティア実体験⑩	13	ボランティア実体験⑪	14	ボランティア実体験⑫	15	ボランティアレポート
1	ボランティアの基礎知識																														
2	自治体とボランティア																														
3	ボランティア実体験①																														
4	ボランティア実体験②																														
5	ボランティア実体験③																														
6	ボランティア実体験④																														
7	ボランティア実体験⑤																														
8	ボランティア実体験⑥																														
9	ボランティア実体験⑦																														
10	ボランティア実体験⑧																														
11	ボランティア実体験⑨																														
12	ボランティア実体験⑩																														
13	ボランティア実体験⑪																														
14	ボランティア実体験⑫																														
15	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	法律研究演習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題を研究し、法律知識を習得する
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習
授業計画	1 法律研究 2 法律研究 3 法律研究 4 法律研究 5 法律研究プレゼンテーション 6 法律概論（講義） 7 レポート作成 8 民法（講義） 9 レポート作成 10 憲法（講義） 11 レポート作成 12 行政法（講義） 13 レポート作成 14 刑法（講義） 15 レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究演習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択A-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省自衛隊による講義を基にした演習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 課題研究5 8 課題研究6 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	プレゼンテーションの評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択A-2	
授業方法	実習	
授業時間	180時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1～69 70～74 75～79 80～84 85～90	業界分析・情報収集・店舗分析・店舗見学・課題抽出・仮説・調査・検証・企画案作成 中間発表 再検証 最終発表 代表によるコンテストの実施
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	スポーツキャリアデザイン I																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択 B-1																														
授業方法	講義																														
授業時間	30 時間																														
授業コマ数	15 コマ																														
授業概要	就職活動の筆記試験対策として一般常識問題の対策と傾向を学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する																														
達成目標	就職模擬試験で全国平均点以上を目標とする																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>筆記試験対策 (国語①)</td></tr> <tr><td>2</td><td>筆記試験対策 (国語②)</td></tr> <tr><td>3</td><td>筆記試験対策 (国語③)</td></tr> <tr><td>4</td><td>筆記試験対策 (国語④)</td></tr> <tr><td>5</td><td>筆記試験対策 (国語⑤)</td></tr> <tr><td>6</td><td>筆記試験対策 (数学①)</td></tr> <tr><td>7</td><td>筆記試験対策 (数学②)</td></tr> <tr><td>8</td><td>筆記試験対策 (数学③)</td></tr> <tr><td>9</td><td>筆記試験対策 (数学④)</td></tr> <tr><td>10</td><td>筆記試験対策 (数学⑤)</td></tr> <tr><td>11</td><td>筆記試験対策 (英語①)</td></tr> <tr><td>12</td><td>筆記試験対策 (英語②)</td></tr> <tr><td>13</td><td>筆記試験対策 (英語③)</td></tr> <tr><td>14</td><td>筆記試験対策 (社会①)</td></tr> <tr><td>15</td><td>筆記試験対策 (社会②)</td></tr> </table>	1	筆記試験対策 (国語①)	2	筆記試験対策 (国語②)	3	筆記試験対策 (国語③)	4	筆記試験対策 (国語④)	5	筆記試験対策 (国語⑤)	6	筆記試験対策 (数学①)	7	筆記試験対策 (数学②)	8	筆記試験対策 (数学③)	9	筆記試験対策 (数学④)	10	筆記試験対策 (数学⑤)	11	筆記試験対策 (英語①)	12	筆記試験対策 (英語②)	13	筆記試験対策 (英語③)	14	筆記試験対策 (社会①)	15	筆記試験対策 (社会②)
1	筆記試験対策 (国語①)																														
2	筆記試験対策 (国語②)																														
3	筆記試験対策 (国語③)																														
4	筆記試験対策 (国語④)																														
5	筆記試験対策 (国語⑤)																														
6	筆記試験対策 (数学①)																														
7	筆記試験対策 (数学②)																														
8	筆記試験対策 (数学③)																														
9	筆記試験対策 (数学④)																														
10	筆記試験対策 (数学⑤)																														
11	筆記試験対策 (英語①)																														
12	筆記試験対策 (英語②)																														
13	筆記試験対策 (英語③)																														
14	筆記試験対策 (社会①)																														
15	筆記試験対策 (社会②)																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	スポーツキャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B-1	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職活動の筆記試験対策としてSPI試験の傾向を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	マイナビWeb模擬試験で全国平均点以上を目標とする	
教科書	マイナビテキスト（言語・非言語）	
特記		
授業計画	1	筆記試験対策（言語①）
	2	筆記試験対策（言語②）
	3	筆記試験対策（言語③）
	4	筆記試験対策（言語④）
	5	筆記試験対策（言語⑤）
	6	筆記試験対策（非言語①）
	7	筆記試験対策（非言語②）
	8	筆記試験対策（非言語③）
	9	筆記試験対策（非言語④）
	10	筆記試験対策（非言語⑤）
	11	筆記試験対策（非言語⑥）
	12	筆記試験対策（非言語⑦）
	13	筆記試験対策（非言語⑧）
	14	筆記試験対策（非言語⑨）
	15	筆記試験対策（非言語⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義・演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	本番を想定した面接練習を行い、対応力を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技演習を実施する
達成目標	様々な面接で対応できる技術を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 集団面接の基本 2 集団面接練習① 3 集団面接練習② 4 効果測定① 5 集団討論の基本 6 集団討論練習① 7 集団討論練習② 8 効果測定② 9 個人面接の基本 10 個人面接練習① 11 個人面接練習② 12 効果測定③ 13 書類送付方法 14 ビジネス電話 15 ビジネスメール
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エアロビクス I
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	エアロビックダンスの特性・効果を理解し、構成する各種運動や動作を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	各種テキストのエアロビクス範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実）
特記	フィットネスクラブ等でエアロビクスエクササイズの指導経験がある教員による実習
授業計画	1 エアロビックダンスの歴史、特性と効果 2 有酸素性運動の基礎知識 3 エアロビックダンス（ローインパクトのエアロビックダンス体験） 4 エアロビックダンス（ロー・ハイインパクトのエアロビックダンス体験） 5 エアロビックダンス（8ビートの理解） 6 エアロビックダンス（各ステップの特徴と注意点①） 7 エアロビックダンス（各ステップの特徴と注意点②） 8 中間考査① 9 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本①） 10 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本②） 11 エアロビックダンス（正しい姿勢と見本③） 12 エアロビックダンス（運動強度①） 13 エアロビックダンス（運動強度②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 エアロビックダンス（上肢①） 17 エアロビックダンス（上肢②） 18 エアロビックダンス（全身①） 19 エアロビックダンス（全身②） 20 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き①） 21 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き②） 22 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き③） 23 中間考査② 24 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン①） 25 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン②） 26 エアロビックダンス（プログラミング①） 27 エアロビックダンス（プログラミング②） 28 期末考査対策② 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	水中運動 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	水の特性を理解し、水中運動を構成する各種運動・動作を学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキストの水泳・水中運動範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 水泳や水中運動の効果・特性、心拍数と運動強度、安全管理 2 水泳（浮身・ストリームラインの取り方、安全対策） 3 水泳（4 泳法の基本的動作の習得①） 4 水泳（4 泳法の基本的動作の習得②） 5 水泳（4 泳法の基本的動作の習得③） 6 水泳（4 泳法の基本的動作の習得④） 7 水泳（4 泳法の基本的動作の習得⑤） 8 中間考査① 9 水泳（4 泳法の基本的動作の習得①） 10 水泳（4 泳法の基本的動作の習得②） 11 水泳（4 泳法の基本的動作の習得③） 12 水泳（4 泳法の指導法①） 13 水泳（4 泳法の指導法②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 アクアエクササイズの基本の動き、アクアエクササイズの歴史と特性・効果 17 水中運動（水中ウォーキングの種類と基本動作） 18 水中運動（水中ウォーキングの運動強度） 19 水中運動（水中ウォーキングの脚・手の動き） 20 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング①） 21 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング②） 22 水中運動（水中ウォーキングの指導法①） 23 中間考査② 24 水中運動（水中ウォーキングの指導法②） 25 水中運動（水中ウォーキングの指導法③） 26 水中運動（水中ウォーキングの指導法④） 27 水中運動（水中ウォーキングの指導法⑤） 28 期末考査対策② 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ栄養学
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-1
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	身体活動・運動に対する各栄養素の役割及び活動中のエネルギー代謝を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより専門的な講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、JATIの試験に必要な栄養学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	アスリートや特定保健指導の対象者等への指導経験がある教員による講義
授業計画	1 五大栄養素の役割① 2 五大栄養素の役割② 3 五大栄養素の役割③ 4 五大栄養素の役割④ 5 食物の消化・吸収、食物選択のためのガイド 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 身体組成とエネルギー代謝① 9 身体組成とエネルギー代謝② 10 スポーツ栄養マネジメント 11 種目特性の分類と食事 12 トレーニングスケジュールと食事 13 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給① 14 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給② 15 期末考査① 16 栄養・食事計画の立案 17 目的別の食事管理 18 栄養サポートと栄養教育の実践 19 運動時におけるエネルギー源、エネルギー消費量の推定法 20 適切な減量計画 21 中間考査対策② 22 中間考査② 23 健康日本21における具体的な目標 24 日本人の食事摂取基準 25 食事バランスガイド 26 食事バランスガイドを活用した食事指導 27 食育について① 28 食育について② 29 期末考査② 30 解説、サプリメントの摂取方法
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	解剖学 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靱帯、関節の機能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ポ ディナビゲーション
特記	
授業計画	1 上肢（骨①） 2 上肢（骨②） 3 上肢（関節①） 4 上肢（関節②） 5 上肢（筋肉①） 6 上肢（筋肉②） 7 中間考査対策① 8 中間考査① 9 脊柱の基本構造 10 脊柱と胸郭（骨①） 11 脊柱と胸郭（骨②） 12 脊柱と胸郭（関節①） 13 脊柱と胸郭（関節②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 関節の運動を表わす用語 17 下肢（骨①） 18 下肢（骨②） 19 下肢（関節①） 20 下肢（関節②） 21 下肢（関節③） 22 中間考査対策② 23 中間考査② 24 下肢（筋肉①） 25 下肢（筋肉②） 26 下肢（筋肉③） 27 下肢（筋肉④） 28 下肢（筋肉⑤） 29 期末考査対策② 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	救急処置
実務家教員	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義・実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	運動実施中に発生しうる救急疾病や外科的損傷の病態を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な救急処置範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	鍼灸院や整骨院等で勤務経験がある教員による実習
授業計画	1 救急処置法① 2 救急処置法② 3 救急処置法③ 4 テーピング総論 5 テーピング（足関節①） 6 テーピング（足関節②） 7 テーピング（足関節③） 8 テーピング（足関節④） 9 中間考査（筆記） 10 中間考査（実技①） 11 テーピング（膝関節①） 12 テーピング（膝関節②） 13 テーピング（膝関節③） 14 テーピング（膝関節④） 15 テーピング（膝関節⑤） 16 テーピング（下腿①） 17 テーピング（下腿②） 18 期末考査（実技①） 19 マッサージ（下肢①） 20 マッサージ（下肢②） 21 マッサージ（下肢③） 22 マッサージ（下肢④） 23 中間考査（実技②） 24 マッサージ（上肢①） 25 マッサージ（上肢②） 26 マッサージ（上肢③） 27 マッサージ（上肢④） 28 マッサージ（上肢⑤） 29 マッサージ（全身） 30 期末考査（実技②）
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	目的に応じたトレーニング方法と効果を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要なトレーニング学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 健康づくりとレジスタンスエクササイズ、レジスタンス運動の分類 2 アイソトニックトレーニングの実際① 3 アイソトニックトレーニングの実際② 4 アイソメトリックトレーニングの実際 5 サーキットトレーニング 6 筋力トレーニングの効果 7 筋力トレーニングのプログラムの条件設定① 8 筋力トレーニングのプログラムの条件設定② 9 中間考査① 10 筋力トレーニングの実際① 11 筋力トレーニングの実際② 12 筋力トレーニングの実際③ 13 筋力トレーニングの実際④ 14 期末考査① 15 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成① 16 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成② 17 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成③ 18 パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成④ 19 パワー向上トレーニングの実際 (パワークリーン) 20 パワー向上トレーニングの実際 (ダンベルパワークリーン) 21 パワー向上トレーニングの実際 (スナッチ) 22 パワー向上トレーニングの実際 (ジャーク、SQジャンプ) 23 中間考査② 24 パワー向上トレーニングの実際 (プライオメトリクス①) 25 パワー向上トレーニングの実際 (プライオメトリクス②) 26 パワー向上トレーニングの実際 (プライオメトリクス③) 27 パワー向上トレーニングの実際 (プライオメトリクス④) 28 パワー向上トレーニングの実際 (プライオメトリクス⑤) 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	運動生理学 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	運動の発現の仕組み、発現に対しての筋の役割、呼吸循環系を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な運動生理学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (理)
特記	
授業計画	1 運動の発現 2 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構① 3 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構② 4 筋線維タイプと収縮特性、運動と筋線維タイプ 5 筋収縮の様式と筋力、トレーニングと骨格筋 6 中間考查対策① 7 中間考查① 8 運動の持続と呼吸循環系① 9 運動の持続と呼吸循環系② 10 呼吸循環系の機能の指標と調節機構 11 運動に伴う呼吸循環機能の変化 12 運動時の酸素利用① 13 運動時の酸素利用② 14 期末考查対策① 15 期末考查① 16 トレーニングによる呼吸循環系の適応 17 運動と血液・体液 18 成長期における体力・基本的動作スキルの発達 19 成人以降の加齢に伴う体力・運動能力の低下、体力に及ぼす先天的要因と後天的要因 20 中間考查対策② 21 中間考查② 22 呼吸循環系の基礎的情報① 23 呼吸循環系の基礎的情報② 24 運動と呼吸循環系① 25 運動と呼吸循環系② 26 トレーニングと呼吸循環系① 27 トレーニングと呼吸循環系② 28 期末考查対策② 29 期末考查② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	測定評価①
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義・実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	各体力構成要素の具体的な測定方法ならびに体力テストの実践と評価について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な測定評価範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 無酸素能力の測定、有酸素能力の測定 (実技) 2 最大酸素摂取量の測定、無酸素性閾値 3 体脂肪量の測定 (実技) 4 新体力テスト① (実技) 5 新体力テスト② (実技) 6 新体力テスト③ 7 健康づくりのための運動指針 2006、体力テストの評価 8 中間考査 9 トレーニング効果の測定と評価の実際① 10 トレーニング効果の測定と評価の実際② 11 トレーニング効果の測定と評価の実際③ 12 測定データの活用とフィードバック準備① 13 測定データの活用とフィードバック準備② 14 測定データの活用とフィードバック準備③ 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	運動処方①																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択 B-1																														
授業方法	講義																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	対象の違いによる諸条件を考慮した安全かつ効果的な運動プログラムを学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する																														
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な運動処方範囲の知識を習得する																														
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>メディカルチェックについて</td></tr> <tr><td>2</td><td>健康の維持増進のための身体活動基準 2 0 1 3、健康づくりのためのトレーニングの原則</td></tr> <tr><td>3</td><td>健康づくりと運動プログラム作成の基礎とポイント</td></tr> <tr><td>4</td><td>ウォーミングアップとクーリングダウン、有酸素運動とその効果</td></tr> <tr><td>5</td><td>レジスタンス運動</td></tr> <tr><td>6</td><td>中間考査</td></tr> <tr><td>7</td><td>トレーニング計画の立案①</td></tr> <tr><td>8</td><td>トレーニング計画の立案②</td></tr> <tr><td>9</td><td>トレーニング計画の立案③</td></tr> <tr><td>10</td><td>筋力トレーニングのプログラム作成①</td></tr> <tr><td>11</td><td>筋力トレーニングのプログラム作成②</td></tr> <tr><td>12</td><td>筋力トレーニングのプログラム作成③</td></tr> <tr><td>13</td><td>筋力トレーニングのプログラム作成④</td></tr> <tr><td>14</td><td>筋力トレーニングのプログラム作成⑤</td></tr> <tr><td>15</td><td>期末考査</td></tr> </table>	1	メディカルチェックについて	2	健康の維持増進のための身体活動基準 2 0 1 3、健康づくりのためのトレーニングの原則	3	健康づくりと運動プログラム作成の基礎とポイント	4	ウォーミングアップとクーリングダウン、有酸素運動とその効果	5	レジスタンス運動	6	中間考査	7	トレーニング計画の立案①	8	トレーニング計画の立案②	9	トレーニング計画の立案③	10	筋力トレーニングのプログラム作成①	11	筋力トレーニングのプログラム作成②	12	筋力トレーニングのプログラム作成③	13	筋力トレーニングのプログラム作成④	14	筋力トレーニングのプログラム作成⑤	15	期末考査
1	メディカルチェックについて																														
2	健康の維持増進のための身体活動基準 2 0 1 3、健康づくりのためのトレーニングの原則																														
3	健康づくりと運動プログラム作成の基礎とポイント																														
4	ウォーミングアップとクーリングダウン、有酸素運動とその効果																														
5	レジスタンス運動																														
6	中間考査																														
7	トレーニング計画の立案①																														
8	トレーニング計画の立案②																														
9	トレーニング計画の立案③																														
10	筋力トレーニングのプログラム作成①																														
11	筋力トレーニングのプログラム作成②																														
12	筋力トレーニングのプログラム作成③																														
13	筋力トレーニングのプログラム作成④																														
14	筋力トレーニングのプログラム作成⑤																														
15	期末考査																														
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	健康管理概論①
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	健康と健康づくりの概念と歴史、わが国の疾病状況とおよび高齢化の現状を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な健康管理概論範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (理)
特記	
授業計画	1 健康と健康増進の概念、わが国の現状と健康づくり施策① 2 わが国の現状と健康づくり施策② 3 生活習慣病とメタボリックシンドローム、介護予防について 4 メディカルチェック 5 中間考査対策 6 中間考査 7 体力の概念① 8 体力の概念② 9 体力の要素と体力モデル① 10 体力の要素と体力モデル② 11 体力の個人特性、一般的体力と専門的体力、体力トレーニング 12 問題演習① 13 問題演習② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	運動実践が心身に与える影響、個別指導における動機づけとカウンセリングの方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な心理学的基礎の範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (理)
特記	
授業計画	1 運動実践にかかわる社会・心理・環境的要因 2 運動実践によって得られる心理社会的効果の内容とその効果を高める要因 3 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論① 4 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論② 5 募集に際して要因を明確にし、多くの参加者を得るための留意点 6 中間考査対策 7 中間考査 8 指導と受講のミスマッチと解決方法 9 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法① 10 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法② 11 一般人の健康増進への活用① 12 一般人の健康増進への活用② 13 一般人の健康増進への活用③ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学Ⅱ①
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	身体活動・運動実践がアスリートの心身に与える影響について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	J A T I の試験に必要な運動指導の心理学的基礎範囲の知識を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト(理)
特記	
授業計画	1 運動と心理に関する基礎理論① 2 運動と心理に関する基礎理論② 3 運動と心理に関する基礎理論③ 4 スポーツ選手の競技力向上への活用① 5 スポーツ選手の競技力向上への活用② 6 スポーツ選手の競技力向上への活用③ 7 中間査査対策 8 中間査査 9 問題演習① 10 問題演習② 11 問題演習③ 12 問題演習④ 13 問題演習⑤ 14 期末査査対策 15 期末査査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末査査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	発育発達論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-1
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	体力と発育・発達と老化の関係について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な発育発達範囲の知識を習得する
教科書	子どもの発育・発達と健康、トレーニング指導者テキスト(理)
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 発育発達研究の基礎 3 出産と新生児 4 乳幼児の運動能力の発達① 5 乳幼児の運動能力の発達② 6 幼児の運動能力① 7 中間考査① 8 幼児の運動能力② 9 体力の構造と測定① 10 体力の構造と測定② 11 形態の発育① 12 形態の発育② 13 期末考査対策① 14 期末考査① 15 機能の発達① 16 機能の発達② 17 機能の発達③ 18 運動能力構造の変化① 19 運動能力構造の変化② 20 身体発達に影響する要因と問題 21 中間考査② 22 生活習慣病 23 現代の健康問題① 24 現代の健康問題② 25 老化① 26 老化② 27 運動指導の科学① 28 運動指導の科学② 29 期末考査対策② 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ社会学①
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	社会生活とスポーツの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	生涯スポーツの知識を習得する
教科書	生涯スポーツ実践論
特記	
授業計画	1 数字で見る日本のスポーツ 2 生涯スポーツ社会を目指して① 3 生涯スポーツ社会を目指して② 4 生涯スポーツとヘルスプロモーション 5 地域社会と生涯スポーツイベント 6 生涯スポーツ指導者とボランティア① 7 中間考査 8 生涯スポーツ指導者とボランティア② 9 高齢者のスポーツ参加 10 障がい者のスポーツ参加 11 生涯スポーツとニュースポーツ 12 スポーツクラブの現状と課題 13 スポーツクラブの運営 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	グループエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-1
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	フィットネスインストラクターとして必要な基礎知識について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	J A F A - G F I 共通筆記資格試験合格を目標とする
教科書	フィットネス基礎理論、グループエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 フィットネス概論 3 運動器の基礎解剖学① 4 運動器の基礎解剖学② 5 運動器の基礎解剖学③ 6 運動生理学① 7 運動生理学② 8 運動生理学③ 9 中間考查対策① 10 中間考查① 11 体力学・トレーニング科学・運動処方① 12 体力学・トレーニング科学・運動処方② 13 体力学・トレーニング科学・運動処方③ 14 運動と栄養・体重管理① 15 運動と栄養・体重管理② 16 心と心理 17 運動と安全管理、事故・傷害の予防 18 期末考查① 19 グループエクササイズ① 20 グループエクササイズ② 21 グループエクササイズ③ 22 グループエクササイズ④ 23 中間考查対策② 24 中間考查② 25 対策問題演習① 26 対策問題演習② 27 対策問題演習③ 28 対策問題演習④ 29 対策問題演習⑤ 30 期末考查②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	レジスタンスエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	自重トレーニングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	J A F A - G F I R E I 資格試験合格を目標とする
教科書	レジスタンスエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 骨格筋の機能解剖学 (筆記) 2 レジスタンスエクササイズの基本の動き (筆記) 3 レジスタンスエクササイズの基本の動き (実技①) 4 レジスタンスエクササイズの基本の動き (実技②) 5 レジスタンスエクササイズの基本の動き (実技③) 6 中間考査 (実技) 7 骨格筋の解剖生理学 (筆記) 8 レジスタンスエクササイズの基礎知識 (筆記①) 9 レジスタンスエクササイズの基礎知識 (筆記②) 10 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技①) 11 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技②) 12 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技③) 13 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技④) 14 期末考査 (筆記) 15 期末考査 (実技)
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ストレッチングエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ストレッチングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	J A F A - G F I S E I 資格試験合格を目標とする
教科書	ストレッチングエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 ストレッチング (実技①) 2 ストレッチング (実技②) 3 ストレッチングエクササイズの基本の動き (筆記) 4 ストレッチングエクササイズの基本の動き (実技①) 5 ストレッチングエクササイズの基本の動き (実技②) 6 中間考査 (実技) 7 骨格筋の解剖生理学 (筆記) 8 ストレッチングエクササイズの基礎知識 (筆記①) 9 ストレッチングエクササイズの基礎知識 (筆記②) 10 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技①) 11 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技②) 12 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技③) 13 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技④) 14 期末考査 (筆記) 15 期末考査 (実技)
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ダイビング実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ダイビングの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	PADI オープン・ウォーター・ダイバー資格試験合格を目標とする
教科書	オープンウォーターダイバーマニュアル
特記	
授業計画	1 ダイバーに必要な基礎知識 (水圧と空気の体積の影響) 2 ダイバーに必要な基礎知識 (水中でのものの見え方・音の聞こえ方) 3 ダイバーに必要な基礎知識 (ダイビングの環境) 4 ダイバーに必要な基礎知識 (ダイビングと健康管理) 5 トラブルの管理 6 器材について (選び方と手入れ) 7 器材について (ウェット/ドライスーツ・水面シグナル器材) 8 基礎知識と器材についての復習 9 ダイバーとしてのスキル (スクーバキットのセッティング) 10 ダイバーとしてのスキル (マスククリア・マスク脱着) 11 ダイバーとしてのスキル (中性浮力) 12 ダイバーとしてのスキル (潜降と浮上・ハンドシグナル) 13 ダイバーとしてのスキル (緊急時の対処法) 14 ダイブコンピューターとテーブルの使い方 15 実技試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャンプ実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	キャンプインストラクターの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	キャンプインストラクター資格試験合格を目標とする
教科書	キャンプ指導者入門
特記	
授業計画	1 キャンプの特性 (キャンプの意義と目的) 2 キャンプの特性 (キャンプのルールとマナー) 3 キャンプの特性 (キャンプと環境教育) 4 キャンプの対象 (人間の心身の理解) 5 キャンプの対象 (自然環境の理解) 6 キャンプの指導 (キャンプインストラクターの資質と役割) 7 キャンプの指導 (指導者のためのコミュニケーションスキル) 8 キャンプの安全についての危険予知とその対処 9 キャンプの基本装備 (個人装備と団体装備) 10 キャンプに必要な生活技術 (テント設営) 11 キャンプに必要な生活技術 (アウトドアクッキング) 12 キャンプに必要な生活技術 (ロープワーク) 13 キャンプで行う 4 つのアクティビティ 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スキー基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	スキーの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実技試験の対策指導を実施する
達成目標	バッジテスト 5 級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 スキーの現状 2 器具の選び方、セッティングと着用方法 3 基本姿勢（ボーゲン）と開脚歩行 4 停止と安全な転び方 5 スキーにおける身体の使い方 6 プルークボーゲンでの滑走（基礎） 7 プルークボーゲンでの滑走（応用） 8 ターン基礎（緩斜面でのパラレルターン） 9 ターン基礎（緩斜面でのシュテムターン） 10 ターン応用（中斜面でのパラレルターン） 11 ターン応用（中斜面でのシュテムターン） 12 ターン応用（中急斜面でのパラレルターン） 13 スキーヤーとしてのルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スノーボード基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	スノーボードの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実技試験の対策指導を実施する
達成目標	バッジテスト 5 級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 スノーボードの現状 2 セッティングと着用方法、スタンスの確認 3 基本姿勢 4 体重のかけ方 5 安全な転び方 6 スケーティング基礎 7 スケーティングでの方向転換 8 ターンにおける身体の使い方（上半身・下半身） 9 ターン基礎（緩斜面での停止・連続ターン） 10 ターン基礎（緩斜面でのロングターン・ミドルターン） 11 ターン応用（中斜面でのショートターン・カービングターンロング） 12 ターン応用（中斜面でのカービングターンショート・ベーシックカーブロング） 13 スノーボーダーにおけるルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング理論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	トレーニング機器の特性や機能を理解し、トレーニングプログラムの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	目的に応じたトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 有酸素性運動（プログラミング） 2 有酸素性運動（プログラムの進行） 3 有酸素性運動（機器を用いない有酸素性運動の指導上の留意点） 4 有酸素性運動（有酸素性運動の選択と指導上の留意点） 5 レジスタンス運動（安全性と効果） 6 レジスタンス運動（負荷設定法、負荷強度、反復回数） 7 レジスタンス運動（レジスタンス運動の種類） 8 レジスタンス運動（レジスタンス運動の方法） 9 ケーススタディによるプログラム作成① 10 ケーススタディによるプログラム作成② 11 ケーススタディによるプログラム作成③ 12 ケーススタディによるプログラム作成④ 13 ケーススタディによるプログラム作成⑤ 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	運動指導者に必要な筋力トレーニングの方法を学ぶ
授業の進め方	レジスタンストレーニング（基礎）の種類や効果を理解し、実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（レジスタンス運動の分類、アイソメトリックトレーニングの実 際） 2 フリーウエイトトレーニング① 3 フリーウエイトトレーニング② 4 フリーウエイトトレーニング③ 5 アイソメトリックトレーニング① 6 アイソメトリックトレーニング② 7 アイソメトリックトレーニング③ 8 自重や身近な用具を使ったトレーニング① 9 自重や身近な用具を使ったトレーニング② 10 自重や身近な用具を使ったトレーニング③ 11 サーキットトレーニング 12 レジスタンストレーニングプログラミングの基礎① 13 レジスタンストレーニングプログラミングの基礎② 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	パーソナルトレーニングを行う運動指導者に必要なトレーニングスキル・テクニックを学ぶ
授業の進め方	パーソナルトレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	トレーニング指導に必要なスキル（ペアストレッチ、トレーニング補助法）を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（マンツーマン指導とグループ指導の違いについて） 2 パーソナルトレーニングの補助テクニック① 3 パーソナルトレーニングの補助テクニック② 4 パーソナルトレーニングの補助テクニック③ 5 パーソナルストレッチ基礎① 6 パーソナルストレッチ基礎② 7 パーソナルストレッチ基礎③ 8 自体重トレーニングの補助法・負荷法① 9 自体重トレーニングの補助法・負荷法② 10 自体重トレーニングの補助法・負荷法③ 11 ウォームアップとクールダウン 12 パーソナルトレーニングのプログラミング基礎 13 パーソナルトレーニングのプログラミング応用 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	運動指導者に必要なトレーニングルームの管理、運営、指導方法を実践を通じて学ぶ
授業の進め方	レジスタンストレーニング（応用）の種類や効果を理解し、実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（トレーニングルームの特徴、マシン指導法、補助法） 2 フリーウエイトトレーニング指導・補助法① 3 フリーウエイトトレーニング指導・補助法② 4 フリーウエイトトレーニング指導・補助法③ 5 アイソメトリックトレーニング指導・補助法① 6 アイソメトリックトレーニング指導・補助法② 7 アイソメトリックトレーニング指導・補助法③ 8 自重や身近な用具を使ったトレーニング指導・補助法① 9 自重や身近な用具を使ったトレーニング指導・補助法② 10 サーキットトレーニング指導・補助法① 11 サーキットトレーニング指導・補助法② 12 レジスタンストレーニングのプログラミング指導・補助法① 13 レジスタンストレーニングのプログラミング指導・補助法② 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リハビリテーションⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	評価方法と評価法を活用したアスリハプログラムの作成方法について学ぶ
授業の進め方	リハビリテーションの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	基本的なアスリハプログラムを理解し、作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 アスレティックリハビリテーション概論 2 アスリハにおける評価の流れ (ROM検査) 3 アスリハにおける評価の流れ (MMT) 4 アスリハにおける評価の流れ (整形外科的テスト) 5 アスリハにおける評価の流れ (触診：上肢) 6 アスリハにおける評価の流れ (触診：下肢) 7 アスリハにおける評価の流れ (触診：脊柱と体幹) 8 アスリハのプログラム作成の実際 (治癒過程、物理療法、徒手療法の理解) 9 アスリハのプログラム作成の実際 (関節可動域訓練) 10 アスリハのプログラム作成の実際 (筋力強化訓練①) 11 アスリハのプログラム作成の実際 (筋力強化訓練②) 12 アスリハのプログラム作成の実際 (全身持久力、敏捷性、バランス訓練) 13 アスリハのプログラム作成の実際 (時期による段階的なアスリハ、1 日の流れ) 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フィットネスマネジメント
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	フィットネスクラブ業界に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	フィットネスクラブ・マネジメント技能検定 3 級合格を目標とする
教科書	フィットネスクラブマネジメント公式テキスト
特記	
授業計画	1 フィットネス産業① 2 フィットネス産業② 3 健康づくり① 4 健康づくり② 5 運動・トレーニングの基礎① 6 運動・トレーニングの基礎② 7 店舗運営① 8 店舗運営② 9 顧客マネジメント① 10 顧客マネジメント② 11 チームワークとコミュニケーション 12 施設・設備管理の意義と重要性 13 安全衛生、過去問題演習 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	グループレッスンに必要な知識、実技スキルの活用方法を学ぶ
授業の進め方	グループレッスンの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	基礎から応用まで幅広いグループレッスンの運動指導方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（グループレッスンの種類、特徴、基本構成） 2 レッスンプログラミング基礎（ウォームアップとクールダウン） 3 レッスンプログラミング基礎（筋コンディショニング） 4 レッスンプログラミング基礎（その他ツール使用方法） 5 レッスンプログラミング基礎（カウントとキューイング） 6 レッスンプログラミング基礎（モデルレッスン作成） 7 レッスンプログラミング基礎（モデルレッスン実践） 8 特殊な対象への運動指導時の留意点① 9 特殊な対象への運動指導時の留意点② 10 エクササイズ① 11 エクササイズ② 12 エクササイズ③ 13 エクササイズ④ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	フィットネス実践Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択 B-1																														
授業方法	実習																														
授業時間	30 時間																														
授業コマ数	15 コマ																														
授業概要	ダンスの基礎、応用技能を学ぶ																														
授業の進め方	様々なジャンルのダンスを理解し、実施する																														
達成目標	ダンス大会に出場できる技能を習得する																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ガイダンス（ダンスジャンルの紹介、デモレッスン）</td></tr> <tr><td>2</td><td>基本エクササイズ①</td></tr> <tr><td>3</td><td>基本エクササイズ②</td></tr> <tr><td>4</td><td>基本エクササイズ③</td></tr> <tr><td>5</td><td>基本エクササイズ④</td></tr> <tr><td>6</td><td>基本エクササイズ⑤</td></tr> <tr><td>7</td><td>基本エクササイズ⑥</td></tr> <tr><td>8</td><td>基本エクササイズ⑦</td></tr> <tr><td>9</td><td>チーム練習①</td></tr> <tr><td>10</td><td>チーム練習②</td></tr> <tr><td>11</td><td>チーム練習③</td></tr> <tr><td>12</td><td>チーム練習④</td></tr> <tr><td>13</td><td>チーム練習⑤</td></tr> <tr><td>14</td><td>チーム練習⑥</td></tr> <tr><td>15</td><td>効果測定</td></tr> </table>	1	ガイダンス（ダンスジャンルの紹介、デモレッスン）	2	基本エクササイズ①	3	基本エクササイズ②	4	基本エクササイズ③	5	基本エクササイズ④	6	基本エクササイズ⑤	7	基本エクササイズ⑥	8	基本エクササイズ⑦	9	チーム練習①	10	チーム練習②	11	チーム練習③	12	チーム練習④	13	チーム練習⑤	14	チーム練習⑥	15	効果測定
1	ガイダンス（ダンスジャンルの紹介、デモレッスン）																														
2	基本エクササイズ①																														
3	基本エクササイズ②																														
4	基本エクササイズ③																														
5	基本エクササイズ④																														
6	基本エクササイズ⑤																														
7	基本エクササイズ⑥																														
8	基本エクササイズ⑦																														
9	チーム練習①																														
10	チーム練習②																														
11	チーム練習③																														
12	チーム練習④																														
13	チーム練習⑤																														
14	チーム練習⑥																														
15	効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者理論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	子どもの運動指導に必要とされる発育発達論、幼児体育論、指導プログラムを学ぶ
授業の進め方	筆記試験の対策指導を実施する
達成目標	幼児体育指導者検定 2 級合格を目標とする
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト 2・3 級
特記	
授業計画	1 幼児の発達の様相 (発達の一般的傾向) 2 幼児の発達の様相 (幼児期における身体的発達の意義) 3 幼児期における「利き手」の発達 4 幼児における動機づけと目標 5 学習の最適期について (レディネス) 6 学習の最適期について (臨界期) 7 運動技能学習の過程 (学習曲線) 8 運動技能学習の過程 (潜在的学習期) 9 運動技能学習の過程 (学習の初期) 10 運動技能学習の過程 (高原期と飛躍期) 11 運動技能学習の過程 (完成期) 12 学習方法について (全習法) 13 学習方法について (分習法) 14 教育の 6 原則 15 筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	運動あそびの面白さや素晴らしさ、体を動かすことの楽しさを伝えられる指導方法を学ぶ
授業の進め方	実技試験の対策指導を実施する
達成目標	幼児体育指導者検定 2 級合格を目標とする
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト 2・3 級
特記	
授業計画	1 実技講習の意義 2 リズム体操 (やさい体操①) 3 リズム体操 (やさい体操②) 4 マット運動 (前転・後転) 5 マット運動 (前転・後転の補助) 6 マット運動 (ブリッジ実演と補助) 7 ゲームあそび 8 跳び箱 (開脚跳び) 9 跳び箱 (開脚跳びの横補助・後ろ補助) 10 なわとび (前とび・拍子とび) 11 なわとび (なわの指導法・結び方) 12 ボールを使った指導法 13 基本運動 (低い姿勢の運動・立位の運動) 14 基本運動 (バランス・体支持の運動) 15 実技試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級合格を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 対義語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 項目別模擬試験③ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心に、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさの表現を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 企業研究① 9 企業研究② 10 模擬面接練習① 11 模擬面接練習② 12 面接効果測定① 13 面接効果測定② 14 面接効果測定③ 15 面接効果測定④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを実施する
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を習得する
教科書	プリント、資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	スポーツキャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職活動時や就職内定後に必要となる知識を学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義と演習を実施する	
達成目標	希望する分野への就職や資格試験合格を目標とする	
教科書	プリント	
特記		
授業計画	1	スポーツキャリア学習①
	2	スポーツキャリア学習②
	3	スポーツキャリア学習③
	4	スポーツキャリア学習④
	5	スポーツキャリア学習⑤
	6	スポーツキャリア学習⑥
	7	スポーツキャリア学習⑦
	8	スポーツキャリア学習⑧
	9	スポーツキャリア学習⑨
	10	スポーツキャリア学習⑩
	11	スポーツキャリア学習⑪
	12	スポーツキャリア学習⑫
	13	スポーツキャリア学習⑬
	14	スポーツキャリア学習⑭
	15	スポーツキャリア学習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	スポーツキャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B-2	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	就職活動時や就職内定後に必要となる知識を学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義と演習を実施する	
達成目標	希望する分野への就職や資格試験合格を目標とする	
教科書	プリント	
特記		
授業計画	1	スポーツキャリア演習①
	2	スポーツキャリア演習②
	3	スポーツキャリア演習③
	4	スポーツキャリア演習④
	5	スポーツキャリア演習⑤
	6	スポーツキャリア演習⑥
	7	スポーツキャリア演習⑦
	8	スポーツキャリア演習⑧
	9	スポーツキャリア演習⑨
	10	スポーツキャリア演習⑩
	11	スポーツキャリア演習⑪
	12	スポーツキャリア演習⑫
	13	スポーツキャリア演習⑬
	14	スポーツキャリア演習⑭
	15	スポーツキャリア演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	バイオメカニクス
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	力学的視点から運動の仕組みを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、JATIの試験に必要なバイオメカニクス範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(理)
特記	
授業計画	1 身体運動に関係する筋と骨① 2 身体運動に関係する筋と骨② 3 単関節・多関節運動 4 筋腱複合体の弾性要素と弾性エネルギーが利用できる運動様式① 5 筋腱複合体の弾性要素と弾性エネルギーが利用できる運動様式② 6 中間考查対策① 7 中間考查① 8 着地衝撃とその緩和法 9 投動作と打動作の共通点 10 運動と流体力① 11 運動と流体力② 12 期末考查対策① 13 期末考查① 14 バイオメカニクスの基礎理論① 15 バイオメカニクスの基礎理論② 16 バイオメカニクスの基礎理論③ 17 バイオメカニクスの基礎理論④ 18 バイオメカニクスの基礎理論⑤ 19 中間考查対策② 20 中間考查② 21 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス① 22 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス② 23 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス③ 24 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス④ 25 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス⑤ 26 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス⑥ 27 問題演習① 28 問題演習② 29 期末考查対策② 30 期末考查②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ医学 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-2
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	急性・慢性傷害の概要とその予防方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要なスポーツ医学（外科）範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 運動中止の判定 2 内科的な急性障害、慢性障害 3 救急処置① 4 救急処置② 5 整形外科的傷害と外科的救急処置 6 中間考査 7 スポーツ傷害とは 8 足部・足関節の傷害 9 下腿部の傷害 10 膝関節の傷害 11 大腿部の傷害 12 腰部の傷害 13 肩関節の傷害 14 肘関節・手関節の傷害 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ医学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	急性・慢性傷害の概要とその予防方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、JATIの試験に必要なスポーツ医学（内科）範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理）
特記	
授業計画	1 生活習慣病予防と身体活動・運動 2 肥満① 3 肥満② 4 糖尿病① 5 糖尿病② 6 中間考査対策 7 中間考査 8 脂質異常症① 9 脂質異常症② 10 高血圧症① 11 高血圧症② 12 問題演習① 13 問題演習② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅴ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	現場に必要なトレーニングの知識習得及びプログラムの立案と作成を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要なトレーニング範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 ウォームアップとクールダウン (実技①) 2 ウォームアップとクールダウン (実技②) 3 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウン① 4 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウン② 5 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップとクールダウン (実技) 6 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップの実際 (実技①) 7 柔軟性向上トレーニング及びウォームアップの実際 (実技②) 8 中間考査① 9 トレーニング計画の立案① 10 トレーニング計画の立案② 11 トレーニング計画の立案 (実技) 12 特別な対象のためのトレーニングプログラム (実技①) 13 特別な対象のためのトレーニングプログラム (実技②) 14 特別な対象のためのトレーニングプログラム (実技③) 15 期末考査① 16 スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成① 17 スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成② 18 スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成 (実技) 19 スピード向上トレーニングの実際 (実技①) 20 スピード向上トレーニングの実際 (実技②) 21 スピード向上トレーニングの実際 (実技③) 22 中間考査② 23 トレーニングの運営① 24 トレーニングの運営② 25 トレーニングの運営③ 26 運動指導のための情報収集と活用① 27 運動指導のための情報収集と活用② 28 運動指導のための情報収集と活用③ 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ジョグ&ウォーク
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義・実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	エンデュランストレーニングプログラムの立案と作成を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要なウォーキングとジョギング範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 ウォーキングとジョギング、ウォーキングとジョギングの特性 2 ウォーキングとジョギングによる運動効果、時間と頻度 (実技) 3 ウォーキングとジョギングのエネルギー消費量 (実技) 4 ウォーキングとジョギングの基本的なフォーム、安全上の注意点 (実技) 5 ウォーキングとジョギングによる障害とその予防法 6 ウォーキングとジョギングのプログラム (実技) 7 中間考査 8 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成① 9 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成② 10 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成③ 11 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成④ 12 持久力向上トレーニングの実際① 13 持久力向上トレーニングの実際② 14 持久力向上トレーニングの実際③ 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	陸上運動
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	エアロビクス・レジスタンスの特性・効果を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者実技試験（陸上運動）合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 エアロビックダンス・レジスタンスの課題動作 2 エアロビックダンス（課題動作、フォーム確認） 3 エアロビックダンス（観察・修正・指導の循環） 4 エアロビックダンス（反復練習） 5 レジスタンス（課題動作、フォーム確認） 6 レジスタンス（観察・修正・指導の循環） 7 レジスタンス（反復練習） 8 中間考査 9 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習①） 10 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習②） 11 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習③） 12 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習④） 13 エアロビックダンス・レジスタンス（指導練習⑤） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	水中運動Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	アクアエクササイズのインストラクターの役割を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者実技試験(水泳・水中運動)合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 水中運動(アクアダンスの指導法①) 2 水中運動(アクアダンスの指導法②) 3 水中運動(アクアダンスの指導法③) 4 水中運動(アクアダンスの指導法④) 5 水中運動(アクアダンスの指導法⑤) 6 水中運動(アクアダンスの指導法⑥) 7 水中運動(アクアダンスの指導法⑦) 8 中間考査 9 水中運動(水中ウォーキング、レジスタンスの指導法①) 10 水中運動(水中ウォーキング、レジスタンスの指導法②) 11 水中運動(水中ウォーキング、レジスタンスの指導法③) 12 水中運動(水中ウォーキング、レジスタンスの指導法④) 13 水中運動(水中ウォーキング、レジスタンスの指導法⑤) 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	健康運動実践指導者理論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-2
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	健康運動指導者検定試験に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者筆記試験合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 健康づくり施策概論① 2 健康づくり施策概論② 3 健康づくり施策概論③ 4 運動生理学① 5 運動生理学② 6 機能解剖とバイオメカニクス① 7 機能解剖とバイオメカニクス② 8 中間考査 9 栄養摂取と運動① 10 栄養摂取と運動② 11 体力測定と評価① 12 体力測定と評価② 13 健康づくりと運動プログラム① 14 健康づくりと運動プログラム② 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	健康運動実践指導者理論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	健康運動指導者検定試験に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者筆記試験合格を目標とする
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 運動指導の心理学的基礎① 2 運動指導の心理学的基礎② 3 健康づくり運動の実践（ウォームアップとクールダウン、ストレッチング） 4 健康づくり運動の実践（ウォーキングとジョギング、エアロビクスダンス） 5 健康づくり運動の実践（水泳・水中運動、レジスタンスエクササイズ） 6 運動障害と予防・救急処置① 7 運動障害と予防・救急処置② 8 中間考査 9 問題演習① 10 問題演習② 11 問題演習③ 12 問題演習④ 13 問題演習⑤ 14 問題演習⑥ 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	解剖学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靱帯、関節の機能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の内容を理解する
教科書	トレーニング指導者テキスト（実）、トレーニング指導者テキスト（理）、ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成① 2 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成② 3 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成③ 4 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成④ 5 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成⑤ 6 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成⑥ 7 中間考査① 8 上肢（関節） 9 上肢（神経と血管①） 10 上肢（神経と血管②） 11 上肢（筋①） 12 上肢（筋②） 13 上肢（筋③） 14 期末考査① 15 下肢（骨、関節、筋肉） 16 下肢（神経と動脈） 17 下肢（股関節の筋①） 18 下肢（股関節の筋②） 19 下肢（足関節の筋①） 20 下肢（足関節の筋②） 21 中間考査② 22 問題演習① 23 問題演習② 24 問題演習③ 25 問題演習④ 26 問題演習⑤ 27 問題演習⑥ 28 問題演習⑦ 29 問題演習⑧ 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	運動生理学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	筋の役割や呼吸循環系といった運動生理学の知識とトレーニングとの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	JATIの試験に必要な運動生理学範囲の知識を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト(理)
特記	
授業計画	1 呼吸循環系(エネルギー代謝の基礎的情報①) 2 呼吸循環系(エネルギー代謝の基礎的情報②) 3 呼吸循環系(運動とエネルギー代謝①) 4 呼吸循環系(運動とエネルギー代謝②) 5 呼吸循環系(トレーニングとエネルギー代謝①) 6 呼吸循環系(トレーニングとエネルギー代謝②) 7 中間査対策① 8 中間査① 9 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(骨格筋の形態と機能①) 10 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(骨格筋の形態と機能②) 11 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(筋力発揮のメカニズム①) 12 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(筋力発揮のメカニズム②) 13 期末査対策① 14 期末査① 15 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(筋・神経系に対するトレーニング効果①) 16 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(筋・神経系に対するトレーニング効果②) 17 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(主な内分泌器官とホルモン①) 18 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(主な内分泌器官とホルモン②) 19 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(身体機能へのホルモンの作用①) 20 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(身体機能へのホルモンの作用②) 21 中間査対策② 22 中間査② 23 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(筋肥大におけるホルモンの役割①) 24 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(筋肥大におけるホルモンの役割②) 25 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(レジスタンストレーニングとホルモンの分泌①) 26 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動(レジスタンストレーニングとホルモンの分泌②) 27 問題演習① 28 問題演習② 29 期末査対策② 30 期末査②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	測定評価②
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義・実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	各体力構成要素の具体的な測定方法ならびに体力テストの実践と評価について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な測定評価範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 無酸素能力の測定、有酸素能力の測定 (実技) 2 最大酸素摂取量の測定、無酸素性閾値 3 体脂肪量の測定 (実技) 4 新体力テスト① (実技) 5 新体力テスト② (実技) 6 新体力テスト③ 7 健康づくりのための運動指針 2006、体力テストの評価 8 中間考査 9 トレーニング効果の測定と評価の実際① 10 トレーニング効果の測定と評価の実際② 11 トレーニング効果の測定と評価の実際③ 12 測定データの活用とフィードバック準備① 13 測定データの活用とフィードバック準備② 14 測定データの活用とフィードバック準備③ 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	運動処方②
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	対象の違いによる諸条件を考慮した安全かつ効果的な運動プログラムを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な運動処方範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (実)
特記	
授業計画	1 メディカルチェックについて 2 健康の維持増進のための身体活動基準2013、健康づくりのためのトレーニングの原則 3 健康づくりと運動プログラム作成の基礎とポイント 4 ウォーミングアップとクーリングダウン、有酸素運動とその効果 5 レジスタンス運動 6 中間考査 7 トレーニング計画の立案① 8 トレーニング計画の立案② 9 トレーニング計画の立案③ 10 筋力トレーニングのプログラム作成① 11 筋力トレーニングのプログラム作成② 12 筋力トレーニングのプログラム作成③ 13 筋力トレーニングのプログラム作成④ 14 筋力トレーニングのプログラム作成⑤ 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	健康管理概論②
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	健康と健康づくりの概念と歴史、わが国の疾病状況とおよび高齢化の現状を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な健康管理概論範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト (理)
特記	
授業計画	1 健康と健康増進の概念、わが国の現状と健康づくり施策① 2 わが国の現状と健康づくり施策② 3 生活習慣病とメタボリックシンドローム、介護予防について 4 メディカルチェック 5 中間考査対策 6 中間考査 7 体力の概念① 8 体力の概念② 9 体力の要素と体力モデル① 10 体力の要素と体力モデル② 11 体力の個人特性、一般的体力と専門的体力、体力トレーニング 12 問題演習① 13 問題演習② 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学Ⅱ②
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	身体活動・運動実践がアスリートの心身に与える影響について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	J A T I の試験に必要な運動指導の心理学的基礎範囲の知識を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト(理)
特記	
授業計画	1 運動と心理に関する基礎理論① 2 運動と心理に関する基礎理論② 3 運動と心理に関する基礎理論③ 4 スポーツ選手の競技力向上への活用① 5 スポーツ選手の競技力向上への活用② 6 スポーツ選手の競技力向上への活用③ 7 中間査査対策 8 中間査査 9 問題演習① 10 問題演習② 11 問題演習③ 12 問題演習④ 13 問題演習⑤ 14 期末査査対策 15 期末査査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末査査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ社会学②
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会生活とスポーツの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	生涯スポーツの知識を習得する
教科書	生涯スポーツ実践論
特記	
授業計画	1 数字で見る日本のスポーツ 2 生涯スポーツ社会を目指して① 3 生涯スポーツ社会を目指して② 4 生涯スポーツとヘルスプロモーション 5 地域社会と生涯スポーツイベント 6 生涯スポーツ指導者とボランティア① 7 中間考査 8 生涯スポーツ指導者とボランティア② 9 高齢者のスポーツ参加 10 障がい者のスポーツ参加 11 生涯スポーツとニュースポーツ 12 スポーツクラブの現状と課題 13 スポーツクラブの運営 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者理論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	JATIの試験に必要な理論編範囲を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	JATI試験の一般科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト(理)、JATI問題集
特記	
授業計画	1 体力学総論 2 機能解剖学(上肢) 3 機能解剖学(脊柱と胸郭) 4 機能解剖学(下肢) 5 バイオメカニクス(基礎理論) 6 バイオメカニクス(スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス) 7 運動生理学① 8 運動生理学② 9 中間考査 10 運動と栄養 11 運動と心理 12 運動と医学(救急処置法、スポーツ選手の整形外科的傷害と予防) 13 運動と医学(生活習慣病とその予防) 14 運動指導の科学 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	JATIの試験に必要な実践編範囲を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	JATI試験の専門科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト(実)、JATI問題集
特記	
授業計画	1 トレーニング指導者論 2 各種トレーニング法の理論とプログラム① 3 各種トレーニング法の理論とプログラム② 4 各種トレーニング法の理論とプログラム③ 5 各種トレーニング法の理論とプログラム④ 6 各種トレーニング法の理論とプログラム⑤ 7 中間考査 8 各種トレーニング法の実践① 9 各種トレーニング法の実践② 10 各種トレーニング法の実践③ 11 各種トレーニング法の実践④ 12 トレーニング効果の測定と評価① 13 トレーニング効果の測定と評価② 14 トレーニングの運営と情報収集と活用 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者演習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-2
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	J A T I の試験に必要な理論編範囲を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を実施する
達成目標	J A T I 試験の一般科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト（理）、J A T I 問題集
特記	
授業計画	1 問題演習（理論編①） 2 問題演習（理論編②） 3 問題演習（理論編③） 4 問題演習（理論編④） 5 問題演習（理論編⑤） 6 問題演習（理論編⑥） 7 問題演習（理論編⑦） 8 中間考査① 9 問題演習（理論編⑧） 10 問題演習（理論編⑨） 11 問題演習（理論編⑩） 12 問題演習（理論編⑪） 13 問題演習（理論編⑫） 14 問題演習（理論編⑬） 15 期末考査① 16 問題演習（理論編⑭） 17 問題演習（理論編⑮） 18 問題演習（理論編⑯） 19 問題演習（理論編⑰） 20 問題演習（理論編⑱） 21 問題演習（理論編⑲） 22 中間考査② 23 問題演習（理論編⑳） 24 問題演習（理論編㉑） 25 問題演習（理論編㉒） 26 問題演習（理論編㉓） 27 問題演習（理論編㉔） 28 問題演習（理論編㉕） 29 模擬試験 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング指導者演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	JATIの試験に必要な実践編範囲を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を実施する
達成目標	JATI試験の専門科目合格レベルを目標とする
教科書	トレーニング指導者テキスト(実)、JATI問題集
特記	
授業計画	1 問題演習(実践編①) 2 問題演習(実践編②) 3 問題演習(実践編③) 4 問題演習(実践編④) 5 問題演習(実践編⑤) 6 問題演習(実践編⑥) 7 問題演習(実践編⑦) 8 中間考査① 9 問題演習(実践編⑧) 10 問題演習(実践編⑨) 11 問題演習(実践編⑩) 12 問題演習(実践編⑪) 13 問題演習(実践編⑫) 14 問題演習(実践編⑬) 15 期末考査① 16 問題演習(実践編⑭) 17 問題演習(実践編⑮) 18 問題演習(実践編⑯) 19 問題演習(実践編⑰) 20 問題演習(実践編⑱) 21 問題演習(実践編⑲) 22 中間考査② 23 問題演習(実践編⑳) 24 問題演習(実践編㉑) 25 問題演習(実践編㉒) 26 問題演習(実践編㉓) 27 問題演習(実践編㉔) 28 問題演習(実践編㉕) 29 模擬試験 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	アクアエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	アクアエクササイズインストラクターの役割を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	J A F A - G F I A Q W I ・ A Q D I 試験合格を目標とする
教科書	アクアエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 水中レジスタンス、アクアダンスの特性・効果 2 水中レジスタンスの基本動作、運動強度 3 水中レジスタンスのプログラミング 4 水中レジスタンスの指導法① 5 水中レジスタンスの指導法② 6 水中ウォーキング、レジスタンスの指導法① 7 水中ウォーキング、レジスタンスの指導法② 8 中間考査 9 腰痛者、妊婦などの対象者への指導、注意点 10 アクアダンスの基本動作 11 アクアダンスの運動強度 12 アクアダンスのプログラミング 13 アクアダンスのコリオグラフィー 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エアロビクスⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	エアロビクスインストラクターの役割を理解し、指導法を学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	J A F A - G F I A D I 試験合格を目標とする
教科書	エアロビックダンスエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 環境条件(音楽、心拍数、強度、服装、用具、シューズ、床) 2 運動指導上の注意点、指導者の役割 3 エアロビックダンス(プログラミング:運動強度) 4 エアロビックダンス(プログラミング:つなぎ、コンビネーション) 5 エアロビックダンス(プログラミング:安全性、リニア) 6 エアロビックダンス(指導法:キューイング) 7 指導の循環 8 中間考査 9 エアロビックダンス(指導練習①) 10 エアロビックダンス(指導練習②) 11 エアロビックダンス(指導練習③) 12 エアロビックダンス(指導練習④) 13 エアロビックダンス(指導練習⑤) 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅵ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	走る、跳ぶに特化したトレーニング科学の概論を学ぶ
授業の進め方	スピード向上トレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	スポーツ選手を対象とした運動指導方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト(実)
特記	
授業計画	1 ガイダンス(スピードの概念、基本動作) 2 体幹トレーニング概論① 3 体幹トレーニング概論② 4 スプリント(スタート動作①) 5 スプリント(スタート動作②) 6 スプリント(減速動作①) 7 スプリント(減速動作②) 8 スプリント(フリープロGRESSION) 9 ジャンプ(スクワット～スクワットジャンプ) 10 ジャンプ(連続ジャンプ～ターンジャンプへの応用) 11 ラテラル動作(サイドウォーク～サイドステップ) 12 ラテラル動作(切り返し動作) 13 フリープロGRESSION応用(リニア～ラテラル、ラテラル～リニア) 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅶ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	パーソナルトレーニング指導において様々なトレーニング方法とプログラミング方法を学ぶ
授業の進め方	パーソナルトレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	様々なクライアントに対して適切なトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト(実)
特記	
授業計画	1 ガイダンス(強度、頻度、回数の応用理論) 2 スロートレーニング① 3 スロートレーニング② 4 スロートレーニング③ 5 徒手抵抗トレーニング① 6 徒手抵抗トレーニング② 7 徒手抵抗トレーニング③ 8 バリステックトレーニング① 9 バリステックトレーニング② 10 バリステックトレーニング③ 11 様々なクライアントを対象としたプログラミング① 12 様々なクライアントを対象としたプログラミング② 13 様々なクライアントを対象としたプログラミング③ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅷ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	様々な有酸素、無酸素運動のトレーニング方法とプログラミング方法を学ぶ
授業の進め方	エンデュランストレーニングの種類と効果を理解し、実施する
達成目標	様々なクライアントに対して適切なトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト(実)
特記	
授業計画	1 ガイダンス(持久力に関する基礎理論) 2 適切なウォームアップとクールダウン 3 LSDトレーニング 4 ATペーストレーニング 5 タイムトライアル 6 ビルドアップ 7 ファルトレク 8 インターバルトレーニング① 9 インターバルトレーニング② 10 レペティショントレーニング① 11 レペティショントレーニング② 12 様々なクライアントを対象としたプログラミング① 13 様々なクライアントを対象としたプログラミング② 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リハビリテーションⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	筋・筋膜への包括的なアプローチ方法について学ぶ
授業の進め方	リハビリテーションの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	様々な対象に対して筋・筋膜へのアプローチ方法を習得する
教科書	ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 ガイダンス（セルフモニタリングのやり方について） 2 解剖学（表層筋） 3 解剖学（深層筋） 4 表層筋へのアプローチ① 5 表層筋へのアプローチ② 6 表層筋へのアプローチ③ 7 深層筋へのアプローチ① 8 深層筋へのアプローチ② 9 深層筋へのアプローチ③ 10 様々な対象へのアプローチ① 11 様々な対象へのアプローチ② 12 様々な対象へのアプローチ③ 13 様々な対象へのアプローチ④ 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループレッスンに必要な知識、実技スキルの活用方法を学ぶ
授業の進め方	グループレッスンの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	基礎から応用まで幅広いグループレッスンの運動指導方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（グループレッスンの種類、特徴、基本構成） 2 レッスンプログラミング応用（ウォームアップとクールダウン指導） 3 レッスンプログラミング応用（筋コンディショニング指導） 4 レッスンプログラミング応用（その他ツール使用の指導） 5 レッスンプログラミング応用（カウントとキューイング指導） 6 レッスンプログラミング応用（モデルレッスン作成指導） 7 レッスンプログラミング応用（モデルレッスン実践指導） 8 特殊な対象への運動指導時の留意点① 9 特殊な対象への運動指導時の留意点② 10 エクササイズ指導① 11 エクササイズ指導② 12 エクササイズ指導③ 13 エクササイズ指導④ 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ダンスの基礎、応用技能を学ぶ
授業の進め方	様々なジャンルのダンスを理解し、実施する
達成目標	ダンス大会に出場できる技能を習得する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ガイダンス（ダンスジャンルの紹介、デモレッスン） 2 応用エクササイズ① 3 応用エクササイズ② 4 応用エクササイズ③ 5 応用エクササイズ④ 6 応用エクササイズ⑤ 7 応用エクササイズ⑥ 8 応用エクササイズ⑦ 9 チーム練習① 10 チーム練習② 11 チーム練習③ 12 チーム練習④ 13 チーム練習⑤ 14 チーム練習⑥ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考查の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者理論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	子どもの運動指導に必要とされる発育発達論、幼児体育論、指導プログラムを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	適切な幼児体育指導の基礎的知識を習得する
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト 2・3級
特記	
授業計画	1 幼児の発達の様相（スキヤモンの発育曲線に見る運動の発達順序） 2 幼児の発達の様相（乳幼児から幼児期への身体発達） 3 幼児期における運動中枢の未分化と発達過程における左右交替の原理） 4 幼児における外発的動機づけと内発的動機づけ 5 学習の適時性（臨界期とレディネス） 6 学習の適時性（身体的心理面からの幼児の発達の特徴の理解） 7 学習曲線のタイプ別理解（タイプA、B） 8 学習曲線のタイプ別理解（タイプC、D、E） 9 運動(技能)学習の過程（初期効果） 10 運動(技能)学習の過程（高原現象について） 11 運動(技能)学習の過程（学習の移転） 12 学習方法について（全習法と分習法の選択） 13 教育の6原則（動機、目的、実習の原則について） 14 教育の6原則（現実性、経験、関連性の原則） 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	期末考査の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B－3	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 1 0 0 % 科目習熟度を測定する試験で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B－3
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する
達成目標	電卓技能検定に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 2 電卓実践演習 1 3 電卓実践演習 2 4 電卓実践演習 3 5 電卓実践演習 4 6 電卓実践演習 5 7 電卓実践演習 6 8 電卓実践演習 7 9 電卓実践演習 8 10 電卓実践演習 9 11 電卓実践演習 10 12 電卓実践演習 11 13 電卓実践演習 12 14 電卓実践演習 13 15 電卓実践演習 14
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-3
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1 2 訓読み・送り仮名・熟語 2 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方 1 6 漢字の意味・使い方 2 7 漢字の意味・使い方 3 8 ことわざ・故事成語・慣用句 1 9 ことわざ・故事成語・慣用句 2 10 特殊な漢字の読み書き 1 11 特殊な漢字の読み書き 2 12 項目別模擬試験 1 13 項目別模擬試験 2 14 直前模擬試験 1 15 直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B－3
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-3
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択 B－3	
授業方法	講義	
授業時間	90 時間	
授業コマ数	45 コマ	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択 B－3	
授業方法	講義	
授業時間	9 0 時間	
授業コマ数	4 5 コマ	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	リテールマーケティング検定 3 級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディスプレイ① 20 ディスプレイ② 21 ディスプレイ③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B－3
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法(実技科目)を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B－3
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総まとめ 問題対策・演習① 2 総まとめ 問題対策・演習② 3 総まとめ 問題対策・演習③ 4 総まとめ 問題対策・演習④ 5 総まとめ 問題対策・演習⑤ 6 総まとめ 問題対策・演習⑥ 7 総まとめ 問題対策・演習⑦ 8 総まとめ 問題対策・演習⑧ 9 総まとめ 問題対策・演習⑨ 10 総まとめ 問題対策・演習⑩ 11 総まとめ 問題対策・演習⑪ 12 総まとめ 問題対策・演習⑫ 13 総まとめ 問題対策・演習⑬ 14 総まとめ 問題対策・演習⑭ 15 総まとめ 問題対策・演習⑮ 16 総まとめ 問題対策・演習⑯ 17 総まとめ 問題対策・演習⑰ 18 総まとめ 問題対策・演習⑱ 19 総まとめ 問題対策・演習⑲ 20 総まとめ 問題対策・演習⑳ 21 総まとめ 問題対策・演習㉑ 22 総まとめ 問題対策・演習㉒ 23 総まとめ 問題対策・演習㉓ 24 総合問題演習① 25 総合問題演習② 26 総合問題演習③ 27 総合問題演習④ 28 総合問題演習⑤ 29 総合問題演習⑥ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B－3	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-3
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用するデータの集計① 6 関数を使用するデータの集計② 7 関数を使用する条件付き計算① 8 関数を使用する条件付き計算② 9 関数を使用する条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-3
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B－3	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-3
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並び替え、グループ化① 9 スライドの並び替え、グループ化② 10 スライドの並び替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択 B－3
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-3
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択B-3	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B－3
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客販売の心得 2 お客様の心理理解 3 接客用語 4 状況別の店内接客 5 状況別の店内接客 6 演習 7 演習 8 電話応対での問い合わせ 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B－3
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習 6 演習 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-3
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択B-3	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6~7 8~13 14~15	接遇マナーとは 接遇の心構え お茶の入れ方、出し方 お見送り 後片付け 接遇の流れ 演習 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B－3
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択B-3
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習 4 演習 5 クレームとは 6 電話でのクレーム対応方法 7 演習 8 演習 9 店内でのクレーム対応方法 10 演習 11 演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B－3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Self Introductions 3 Basic Conversation and Responses 4 英語基礎② 5 Everyday Conversation 6 Expressing Feelings 7 英語基礎③ 8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions 9 Daily Life 10 英語基礎④ 11 Daily Life 2: Hospitality 12 Daily Life 3: Telephoning 13 英語基礎⑤ 14 Responding to Foreign Visitors 15 Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B－3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	- 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音 - 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化 - 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい - 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について - 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について - 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 - 数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」 - 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞 - 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」 - 買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」 - 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」 - 電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」 - 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」 - お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」 - 別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」,「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(韓国語) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション;韓国語に関する豆知識 基本母音 2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話 3 小テスト 基本子音②-「N」&「T」&「R」 基本子音③-「M」&「P」&「S」 4 復習と会話 基本子音④-「J」&「H」+まとめ 5 小テスト 激音①-「Ch」&「Kh」 復習と会話 6 激音②-「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①-「KK」&「TT」&「PP」 7 小テスト 復習と会話 濃音②-「SS」&「JJ」+まとめ 8 パッチム① [P20の説明、P23N] 復習と会話 9 小テスト パッチム② [P20K、P21B] パッチム③ [P22M、P21NG] 10 復習と会話 パッチム④ [P23L、P22T] +まとめ 11 小テスト 合成母音① [P25&26の説明] 復習と会話 12 合成母音② [P27、28] <1課>私は日本人です。 13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。 14 まとめ <1課>宿題チェック/総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 確認テスト①
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-3
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解① 2 店舗データの理解② 3 マーケティングの流れ① 4 マーケティングの流れ② 5 売上構成分析① 6 売上構成分析② 7 来店客分析① 8 来店客分析② 9 商品分析① 10 商品分析② 11 費用分析① 12 費用分析② 13 課題抽出① 14 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 17 企画作成① 18 企画作成② 19 企画作成③ 20 企画作成④ 21 様々なマーケティング① 22 様々なマーケティング② 23 プレ卒業研究① 24 プレ卒業研究② 25 プレ卒業研究③ 26 プレ卒業研究④ 27 プレ卒業研究⑤ 28 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑦ 30 プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	販売職ビジネスマナー		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択B-3		
授業方法	実習		
授業時間	90時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	接客に関する実践的な学習をする		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 訪問の流れ① 20 訪問の流れ② 21 訪問の流れ③ 22 演習① 23 演習② 24 演習③ 25 商談の進め方① 26 商談の進め方② 27 商談の進め方③ 28 商品説明① 29 商品説明② 30 商品説明③	31 演習① 32 演習② 33 演習③ 34 接遇マナーとは① 35 接遇マナーとは② 36 接遇マナーとは③ 37 接遇の流れ① 38 接遇の流れ② 39 接遇の流れ③ 40 演習① 41 演習② 42 演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-3
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画・情報収集・シナリオ作成 4 企画・情報収集・シナリオ作成 5 企画・情報収集・シナリオ作成 6 企画・情報収集・シナリオ作成 7 企画・情報収集・シナリオ作成 8 企画・情報収集・シナリオ作成 9 企画・情報収集・シナリオ作成 10 企画・情報収集・シナリオ作成 11 企画・情報収集・シナリオ作成 12 企画・情報収集・シナリオ作成 13 コンテンツ作成 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択B-3	
授業方法	実習	
授業時間	180時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1～69 70～74 75～79 80～84 85～90	業界分析・情報収集・店舗分析・店舗見学・課題抽出・仮説・調査・検証・企画案作成 中間発表 再検証 最終発表 代表によるコンテストの実施
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-4
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 1 5 誤字訂正 2、類義語 6 反対語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験 1 9 項目別模擬試験 2 10 項目別模擬試験 3 11 直前模擬試験 1 12 直前模擬試験 2 13 直前模擬試験 3 14 直前模擬試験 4 15 直前模擬試験 5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 2 同音異義・異字同訓 3 誤字訂正、類義語・反対語 4 漢字の意味・使い方 5 漢字の意味・使い方2 6 ことわざ・故事成語・慣用句 7 特殊な漢字の読み書き 8 項目別模擬試験1 9 項目別模擬試験2 10 項目別模擬試験3 11 直前模擬試験1 12 直前模擬試験2 13 直前模擬試験3 14 直前模擬試験4 15 直前模擬試験5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-4
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する
達成目標	電卓技能検定 3・4 級に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 電卓の基礎知識 2 キー操作練習 3 加減算練習 4 見取算練習 5 乗除算練習 6 伝票算練習 7 電卓総合演習 1 8 電卓総合演習 2 9 電卓総合演習 3 10 電卓総合演習 4 11 電卓総合演習 5 12 電卓総合演習 6 13 電卓総合演習 7 14 電卓総合演習 8 15 電卓総合演習 9
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習における得点を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	電卓の学習を通じ計算技能を養う、および一般教養に関する問題演習
授業の進め方	指定された範囲の問題を電卓にて計算、および一般教養問題集による演習
達成目標	電卓技能検定1・2級の合格、および計算力の向上
教科書	検定対策テキストおよび問題集、一般教養問題集、適性試験問題集
特記	
授業計画	1 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 2 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 3 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 4 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 5 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 6 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 7 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 8 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 9 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 10 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 11 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 12 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 13 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 14 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習 15 電卓総合演習、または一般教養・計算に関する問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習および一般教養・計算問題演習の得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-4
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	公務員の全般的な仕事を理解し、公務に必要なマナー・応対力・一般常識の基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	公務員の業務内容を理解し、公務員を目指す者として相応しい学生になる
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 公務員全般ガイダンス 2 公務員職種別ガイダンス1 3 公務員職種別ガイダンス2 4 公務員職種別ガイダンス3 5 公務員試験研究 6 面接の基本 7 入退室の仕方、身嗜みチェック 8 模擬面接1（初級効果測定） 9 公務員試験成功体験ガイダンス 10 自己分析 11 自己PR作成 12 面接質問項目（想定質問） 13 受験先研究 14 志望動機作成 15 模擬面接2（中級効果測定）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、提出物や授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	面接試験に向けての準備作業法を修得し、春試験2試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 公官庁研究 1 2 公官庁研究 2 3 公官庁研究 3 4 エントリーシート作成 1 5 エントリーシート作成 2 6 エントリーシート作成 3 7 面接効果測定 8 模擬面接Ⅰ準備 (1回目) 9 模擬面接Ⅰ (1回目) 10 模擬面接Ⅰ準備 (2回目) 11 模擬面接Ⅰ (2回目) 12 模擬面接Ⅱ準備 (1回目) 13 模擬面接Ⅱ (1回目) 14 模擬面接Ⅱ準備 (2回目) 15 模擬面接Ⅱ (2回目)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、提出物や授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-4
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式・不等式（方程式） 2 方程式・不等式（不定式、過不足算） 3 整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り、整数の性質） 4 整数・計算パズル（数列、n 進法、その他、整数に関する問題） 5 割合と比（割合、比） 6 割合と比（売買算） 7 割合と比（濃度） 8 割合と比（濃度）、速さ（速さ） 9 速さ（旅人算） 10 速さ（通過算、流水算） 11 速さ（時計算）、仕事算（仕事算、給排水算） 12 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 13 その他文章題（年齢算、平均算） 14 場合の数（場合の数、順列、重複組合せ、円順列） 15 確率（事象と確率、赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	上記のほか、基礎数学と方程式の予備講義 1 コマを実施

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 (対偶と三段論法、ド・モルガンの法則、論理と集合) 2 集合の要素 (ベン図、キャロル表、交わりの最小値) 3 順序 (順序の確定、順序の変動) 4 順序 (順序の数値条件、時計のずれ) 5 位置・方位 (位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて) 6 位置・方位 (円卓・議長席・道をへだてて、方位・作図) 7 対応 (対応関係、スケジュール表、対応の数値条件、やりとり) 8 勝敗 (リーグ戦、トーナメント戦)・うそつき 9 暗号、推理・手順 (他人の判断から判断する) 10 推理・手順 (カードゲーム、石取りゲーム、てんびん、手順)
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）、道順・一筆書き・位相 2 平面構成（折り紙）、平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成） 3 正多面体（正多面体、展開図）、立体構成（サイコロ） 4 立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断） 5 立体構成（回転体）、平面図形の計量（角度） 6 平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 7 平面図形の計量（相似比、面積比） 8 平面図形の計量（面積比、円） 9 平面図形の計量（扇形と移動図形）、立体図形の計量 10 立体図形の計量 11 資料解釈（実数、割合・指数・前年比） 12 資料解釈（増加率、いろいろな資料）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																				
授業科目	実践人文科学 I 地理																				
実務家教員																					
学部・学科	ビジネス医療保育学科																				
履修年次	2 年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択 B-4																				
授業方法	講義																				
授業時間	20 時間																				
授業コマ数	10 コマ																				
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する																				
教科書	デジタルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>世界の地形</td></tr> <tr><td>2</td><td>世界の気候</td></tr> <tr><td>3</td><td>世界の農業</td></tr> <tr><td>4</td><td>世界の資源</td></tr> <tr><td>5</td><td>世界の工業</td></tr> <tr><td>6</td><td>地図の特色と利用</td></tr> <tr><td>7</td><td>生活と地域</td></tr> <tr><td>8</td><td>日本地誌</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界地誌 (アジア、アフリカ)</td></tr> <tr><td>10</td><td>世界地誌 (ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア)</td></tr> </table>	1	世界の地形	2	世界の気候	3	世界の農業	4	世界の資源	5	世界の工業	6	地図の特色と利用	7	生活と地域	8	日本地誌	9	世界地誌 (アジア、アフリカ)	10	世界地誌 (ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア)
1	世界の地形																				
2	世界の気候																				
3	世界の農業																				
4	世界の資源																				
5	世界の工業																				
6	地図の特色と利用																				
7	生活と地域																				
8	日本地誌																				
9	世界地誌 (アジア、アフリカ)																				
10	世界地誌 (ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア)																				
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史1（殷～漢） 12 中国史2（魏晋南北朝～隋、唐） 13 中国史3（宋、元） 14 中国史4（明、清） 15 中国史5（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践言語 I 文理・国語
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握、四字熟語 2 要旨把握、四字熟語 3 内容合致、ことわざ 4 内容合致、ことわざ 5 文章整除、同音異義語 6 文章の穴埋め、同義語、対義語 7 文学史 8 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	実践演習 I 数的処理																								
実務家教員																									
学部・学科	ビジネス医療保育学科																								
履修年次	2 年次																								
開講学期	前期																								
科目区分	選択 B-4																								
授業方法	演習																								
授業時間	2 4 時間																								
授業コマ数	1 2 コマ																								
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る																								
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																								
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																								
教科書	スタンダード問題集																								
特記																									
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>数的推理総合演習</td></tr> <tr><td>2</td><td>数的推理総合演習</td></tr> <tr><td>3</td><td>数的推理総合演習</td></tr> <tr><td>4</td><td>科目試験 1</td></tr> <tr><td>5</td><td>判断推理総合演習</td></tr> <tr><td>6</td><td>判断推理総合演習</td></tr> <tr><td>7</td><td>判断推理総合演習</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験 2</td></tr> <tr><td>9</td><td>図形・資料解釈総合演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>図形・資料解釈総合演習</td></tr> <tr><td>11</td><td>図形・資料解釈総合演習</td></tr> <tr><td>12</td><td>科目試験 3</td></tr> </table>	1	数的推理総合演習	2	数的推理総合演習	3	数的推理総合演習	4	科目試験 1	5	判断推理総合演習	6	判断推理総合演習	7	判断推理総合演習	8	科目試験 2	9	図形・資料解釈総合演習	10	図形・資料解釈総合演習	11	図形・資料解釈総合演習	12	科目試験 3
1	数的推理総合演習																								
2	数的推理総合演習																								
3	数的推理総合演習																								
4	科目試験 1																								
5	判断推理総合演習																								
6	判断推理総合演習																								
7	判断推理総合演習																								
8	科目試験 2																								
9	図形・資料解釈総合演習																								
10	図形・資料解釈総合演習																								
11	図形・資料解釈総合演習																								
12	科目試験 3																								
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																								
備考																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権 3 国会の機構と運営 4 内閣の機構と運営 5 裁判所の機構と運営 6 地方自治、選挙制度 7 現代の企業、現代の市場 8 国民所得 9 通貨制度と金融政策 10 財政制度と財政政策 11 貿易と外国為替 12 社会総合1 13 社会総合2 14 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	地理・歴史・倫理の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集（第1講～第9講）・デジタルテキスト（第10講～第11講）
特記	
授業計画	1 日本史（中世、近世Ⅰ） 2 日本史（近世Ⅱ、近代Ⅰ） 3 日本史（近代Ⅱ、現代、通史） 4 地理（自然環境と地図） 5 地理（資源と産業、生活と地域） 6 地理（日本の地理） 7 地理（世界の地理） 8 世界史（東洋世界） 9 世界史（現代世界） 10 倫理（西洋思想） 11 倫理（東洋思想） 12 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-4
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	19回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験 1 2 基礎的なレベルの模擬試験 2 3 基礎的なレベルの模擬試験 3 4 基礎的なレベルの模擬試験 4 5 海上保安学校タイプの模擬試験 6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 1 7 自衛官タイプの模擬試験 8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 2 9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 3 10 基礎的なレベルの模擬試験 6 11 国家公務員タイプの模擬試験 1 12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 4 13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 5 14 国家公務員タイプの模擬試験 2 15 国家公務員タイプの模擬試験 3 16 国家公務員タイプの模擬試験 4 17 国家公務員タイプの模擬試験 5 18 地方公務員タイプの模擬試験 1 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 6 20 警察官タイプの模擬試験 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験 7 22 地方公務員タイプの模擬試験 2 23 地方公務員タイプの模擬試験 3 24 地方公務員タイプの模擬試験 4
成績評価方法 (試験実施方法)	第1回から第18回までは模擬試験の取り組み姿勢、第19回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-4
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 3・4 実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 5・6 実戦的なタイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 7・8 実戦的なタイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 9・10 実戦的なタイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 11・12 実戦的なタイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説・復習 13・14 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 15・16 実戦的なタイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説・復習 17・18 実戦的なタイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説・復習 19・20 地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説・復習 21・22 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 23・24 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 25・26 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説・復習 27・28 地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 29・30 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説・復習 31・32 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説・復習 33・34 国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 35・36 地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説・復習 37・38 地方公務員タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説・復習 39・40 実戦的なタイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説・復習 41・42 警察官タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説・復習 43・44 実戦的なタイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説・復習 45・46 地方公務員タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説・復習 47・48 地方公務員タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説・復習 49・50 地方公務員タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説・復習 51・52 地方公務員タイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説・復習 53・54 地方公務員タイプの模擬試験 1 1 ・当該模擬試験の解説・復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内問題・国際問題問わず幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	1項目15分程度で、重要な時事ワードを軸に内容を解説し、問題演習を行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事(政治分野1) 2 時事(政治分野2) 3 時事(政治分野3) 4 時事(経済分野1) 5 時事(経済分野2) 6 時事(文化1) 7 時事(文化2) 8 時事(文化3) 9 時事(科学1) 10 時事(科学2) 11 時事(科学3) 12 時事(科学4) 13 時事(科学5) 14 時事(国際問題1) 15 時事(国際問題2)
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	適性試験の解き方を学び、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習1 2 適性試験練習2 3 適性試験練習3 4 適性試験練習4 5 適性試験練習5 6 適性試験練習6 7 適性試験練習7 8 適性試験練習8 9 適性試験練習9 10 適性試験練習10 11 適性試験練習11 12 適性試験練習12 13 適性試験練習13 14 適性試験練習14 15 適性試験練習15 16 適性試験練習16 17 適性試験練習17 18 適性試験練習18 19 適性試験練習19 20 適性試験練習20
成績評価方法 (試験実施方法)	練習課題における得点で評価
備考	適性試験練習には一部模擬試験タイプを含む

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論文対策
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	公務員教養論文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4 6 作文練習 1 7 作文練習 2 8 作文練習 3 9 作文練習 4 10 作文練習 5 11 作文練習 6 12 作文練習 7 13 作文練習 8 14 作文練習 9 15 作文練習 10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践数的IV 数的総合
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理の基礎知識を定着させ、応用問題も解答できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式 2 方程式 3 整数・計算パズル 4 整数・計算パズル 5 割合と比 6 割合と比 7 速さ 8 速さ 9 仕事算 10 場合の数 11 確率 12 論理 13 集合の要素 14 順序 15 順序 16 位置・方位 17 対応 18 勝敗・うそつき 19 暗号、推理・手順 20 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋Ⅰ 12 大気と海洋Ⅱ 13 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 14 太陽系と宇宙の構造Ⅱ、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト（第1講～第7講）・デジタルテキスト（第8講～第14講）
特記	
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造 1 9 物質の構造 2 10 物質の状態 1 11 物質の状態 2 12 物質の変化 1 13 物質の変化 2 14 無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B-4	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	自然科学分野の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着	
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数学基礎演習
	2	数学基礎演習
	3	生物総合演習
	4	物理総合演習
	5	物理総合演習
	6	化学総合演習
	7	化学総合演習
	8	地学総合演習・科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	実践的な問題を含む5模擬試験で正答率6割以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 過去問タイプの模擬試験1 2 過去問タイプの模擬試験2 3 過去問タイプの模擬試験1・2復習 4 過去問タイプの模擬試験3 5 過去問タイプの模擬試験4 6 過去問タイプの模擬試験3・4復習 7 過去問タイプの模擬試験5 8 過去問タイプの模擬試験6 9 過去問タイプの模擬試験5・6復習 10 過去問タイプの模擬試験7 11 過去問タイプの模擬試験8 12 過去問タイプの模擬試験7・8復習 13 過去問タイプの模擬試験9 14 過去問タイプの模擬試験10 15 過去問タイプの模擬試験9・10復習 16 過去問タイプの模擬試験11 17 過去問タイプの模擬試験12 18 過去問タイプの模擬試験11・12復習 19 過去問タイプの模擬試験13 20 過去問タイプの模擬試験14 21 過去問タイプの模擬試験13・14復習 22 過去問タイプの模擬試験15 23 過去問タイプの模擬試験16 24 過去問タイプの模擬試験15・16復習 25 過去問タイプの模擬試験17 26 過去問タイプの模擬試験18 27 過去問タイプの模擬試験17・18復習 28 過去問タイプの模擬試験19 29 過去問タイプの模擬試験20 30 過去問タイプの模擬試験19・20復習 31 過去問タイプの模擬試験21 32 過去問タイプの模擬試験22 33 過去問タイプの模擬試験21・22復習 34 過去問タイプの模擬試験23 35 過去問タイプの模擬試験24 36 過去問タイプの模擬試験23・24復習 37 過去問タイプの模擬試験25

	38 過去問タイプの模擬試験26 39 過去問タイプの模擬試験25・26復習 40 過去問タイプの模擬試験27 41 過去問タイプの模擬試験28 42 過去問タイプの模擬試験27・28復習 43 過去問タイプの模擬試験29 44 過去問タイプの模擬試験30 45 過去問タイプの模擬試験29・30復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 過去問タイプの模擬試験 1 2・3 過去問タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 4・5 過去問タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 6・7 過去問タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 8・9 過去問タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 10・11 過去問タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 12・13 過去問タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説 14・15 過去問タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説 16・17 過去問タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説 18・19 過去問タイプの模擬試験 10 ・当該模擬試験の解説 20・21 過去問タイプの模擬試験 11 ・当該模擬試験の解説 22・23 過去問タイプの模擬試験 12 ・当該模擬試験の解説 24・25 過去問タイプの模擬試験 13 ・当該模擬試験の解説 26・27 過去問タイプの模擬試験 14 ・当該模擬試験の解説 28・29 過去問タイプの模擬試験 15 ・当該模擬試験の解説 30・31 過去問タイプの模擬試験 16 ・当該模擬試験の解説 32・33 過去問タイプの模擬試験 17 ・当該模擬試験の解説 34・35 過去問タイプの模擬試験 18 ・当該模擬試験の解説 36・37 過去問タイプの模擬試験 19 ・当該模擬試験の解説 38・39 過去問タイプの模擬試験 20 ・当該模擬試験の解説 40・41 過去問タイプの模擬試験 21 ・当該模擬試験の解説 42・43 過去問タイプの模擬試験 22 ・当該模擬試験の解説 44・45 過去問タイプの模擬試験 23 ・当該模擬試験の解説 46・47 過去問タイプの模擬試験 24 ・当該模擬試験の解説 48・49 過去問タイプの模擬試験 25 ・当該模擬試験の解説 50・51 過去問タイプの模擬試験 26 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	総合的なレベルの模擬試験で正答率6割以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 総合的なタイプの模擬試験 1 2 模擬試験 1 の解説 3 総合的なレベルの模擬試験 2 4 模擬試験 2 の解説 5 総合的なレベルの模擬試験 3 6 模擬試験 3 の解説 7 総合的なレベルの模擬試験 4 8 模擬試験 4 の解説 9 総合的なレベルの模擬試験 5 10 模擬試験 5 の解説 11 総合的なレベルの模擬試験 6 12 模擬試験 6 の解説 13 総合的なレベルの模擬試験 7 14 模擬試験 7 の解説 15 総合的なレベルの模擬試験 8
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下での平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習1 18 総合演習2 19 総合演習3 20 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 B-4
授業方法	講義
授業時間	6 8 時間
授業コマ数	3 4 コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（1） 25 売買（2） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任 33 総復習 34 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	38時間
授業コマ数	19コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 B-4		
授業方法	演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ 1
	2	情報収集と考察	テーマ 2
	3	情報収集と考察	テーマ 3
	4	情報収集と考察	テーマ 4
	5	情報収集と考察	テーマ 5
	6	情報収集と考察	テーマ 6
	7	情報収集と考察	テーマ 7
	8	情報収集と考察	テーマ 8
	9	情報収集と考察	テーマ 9
	10	情報収集と考察	テーマ 1 0
	11	情報収集と考察	テーマ 1 1
	12	情報収集と考察	テーマ 1 2
	13	情報収集と考察	テーマ 1 3
	14	情報収集と考察	テーマ 1 4
	15	情報収集と考察	テーマ 1 5
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	正しい日本語の使い方を理解し、ビジネス文書を作成出来るようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 文字入力の基礎 1 2 ビジネス文書作成 1 (案内文) 3 ビジネス文書作成 2 (案内文) 4 ビジネス文書作成 3 (送付状) 5 ビジネス文書作成 4 (送付状) 6 ビジネス文書作成 5 (社内文書) 7 ビジネス文書作成 6 (社内文書) 8 ビジネス文書作成 7 (表作成) 9 ビジネス文書作成 8 (表作成) 10 ビジネス文書作成 9 (文章と表の組み合わせ) 11 ビジネス文書作成 10 (メール文章・メールの設定) 12 正しい日本語 1 13 正しい日本語 2 14 正しい日本語 3 15 正しい日本語 4
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による課題の出来栄え、授業への参加姿勢で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	効果測定を通して面接の基礎を修得し、4試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 公務員全般ガイダンス 2 公務員職種別ガイダンス 3 面接の基本 4 公務員試験研究 5 入退室の仕方、身嗜みチェック 6 面接効果測定1（初級効果測定） 7 自己分析 8 面接質問項目（想定質問） 9 自己PR作成 10 受験先研究 11 志望動機作成 12-13 集団討論対策 14 効果測定準備 15 面接効果測定2（中級効果測定） 16-23 職種別試験ガイダンス 24-25 官庁研究 26-27 模擬面接準備（試験種Ⅰ） 28-30 模擬面接（試験種Ⅰ） 31-32 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 23-35 模擬面接（試験種Ⅱ） 36-37 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 38-40 模擬面接（試験種Ⅲ） 41-42 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 43-45 模擬面接（試験種Ⅳ）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢で評価
備考	授業実施順序は入替をすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	8試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1-3 模擬面接準備（試験種Ⅰ） 4-6 模擬面接（試験種Ⅰ） 7-9 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 10-12 模擬面接（試験種Ⅱ） 13-15 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 16-18 模擬面接（試験種Ⅲ） 19-21 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 22-24 模擬面接（試験種Ⅳ） 25-27 集団討論準備 28-30 集団討論 31-38 職種別試験ガイダンス 39-40 官庁研究 41-42 模擬面接準備（試験種Ⅴ） 43-45 模擬面接（試験種Ⅴ） 46-47 模擬面接準備（試験種Ⅵ） 48-50 模擬面接（試験種Ⅵ） 51-52 模擬面接準備（試験種Ⅶ） 53-55 模擬面接（試験種Ⅶ） 56-57 模擬面接準備（試験種Ⅷ） 58-60 模擬面接（試験種Ⅷ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価
備考	授業実施順序は入替をすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 B-4
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習 1 2 適性試験練習 2 3 適性試験練習 3 4 適性試験練習 4 5 適性試験練習 5 6 適性試験練習 6 7 適性試験練習 7 8 適性試験練習 8 9 適性試験練習 9 10 適性試験練習 1 0 11 適性試験練習 1 1 12 適性試験練習 1 2 13 適性試験練習 1 3 14 適性試験練習 1 4 15 適性試験練習 1 5 16 適性試験練習 1 6 17 適性試験練習 1 7 18 適性試験練習 1 8 19 模擬試験 (適性試験) 1 20 模擬試験 (適性試験) 2 21 模擬試験 (適性試験) 3 22 模擬試験 (適性試験) 4 23 模擬試験 (適性試験) 5 24 模擬試験 (適性試験) 6 25 模擬試験 (適性試験) 7 26 模擬試験 (適性試験) 8 27 模擬試験 (適性試験) 9 28 模擬試験 (適性試験) 1 0 29 模擬試験 (適性試験) 1 1 30 模擬試験 (適性試験) 1 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択B-4
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	一部実習につき、外部での実習を導入する場合がある
授業計画	1 公安職種の体力試験に関する研究 2 筋力トレーニング 3 筋力トレーニング 4 筋力トレーニング 5 筋力トレーニング 6 筋力トレーニング 7 筋力トレーニング 8 筋力トレーニング 9 集団演技1 10 集団演技2 11 集団演技3 12 集団演技4 13 集団演技5 14 集団演技6 15 集団演技7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、出席状況によって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	演習・実習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分
授業概要	実務経験のある講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	元横浜消防教官鎌田氏および官公庁関係者による公務員職に関する研究
授業計画	1 消防職経験者講義1 (消防官に求められる資質) 2 消防職経験者講義2 (自助・共助・公助) 3 消防職経験者講義3 (消防と我が人生) 4 官公庁実務者講義1 5 官公庁実務者講義2 6 官公庁実務者講義3 7 官公庁実務者講義4 8 研究レポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅲ																
実務家教員																	
学部・学科	ビジネス医療保育学科																
履修年次	2年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択B-4																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ(1コマ120分、最終コマのみ60分です)																
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。																
授業の進め方	実務経験者(国家省庁等)による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者(国家省庁)による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>官庁訪問の仕組み</td></tr> <tr><td>2</td><td>省庁の仕事内容</td></tr> <tr><td>3</td><td>官公庁講義1</td></tr> <tr><td>4</td><td>官公庁講義2</td></tr> <tr><td>5</td><td>官公庁講義3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証</td></tr> </table>	1	官庁訪問の仕組み	2	省庁の仕事内容	3	官公庁講義1	4	官公庁講義2	5	官公庁講義3	6	研究レポートの作成	7	研究レポートの作成	8	レポートの検証
1	官庁訪問の仕組み																
2	省庁の仕事内容																
3	官公庁講義1																
4	官公庁講義2																
5	官公庁講義3																
6	研究レポートの作成																
7	研究レポートの作成																
8	レポートの検証																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合があります																

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分
授業概要	地方行政に関する講義を行い、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	講義後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	地方公務員職員を招聘し、講義を行う場合がある
授業計画	1 地方行政に関する講義① 2 個人研究 3 グループワークまたは個人研究① 4 グループワークまたは個人研究② 5 グループワークまたは個人研究③ 6 グループワークまたは個人研究④ 7 地方行政に関する講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員																	
学部・学科	ビジネス医療保育学科																
履修年次	2年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択B-4																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分																
授業概要	警察または消防に関する講義（または演習・実習）を行い、その講義（演習・実習）から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	講義（演習・実習）後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	警察職関係者または消防職関係者を招聘し、講義・演習・実習を行う場合がある																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>警察職・消防職における講義1（または演習・実習）</td></tr> <tr><td>2</td><td>レポート作成1</td></tr> <tr><td>3</td><td>レポート作成2</td></tr> <tr><td>4</td><td>レポート作成3</td></tr> <tr><td>5</td><td>警察職・消防職における講義2（または演習・実習）</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成1</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成2</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成3</td></tr> </table>	1	警察職・消防職における講義1（または演習・実習）	2	レポート作成1	3	レポート作成2	4	レポート作成3	5	警察職・消防職における講義2（または演習・実習）	6	レポート作成1	7	レポート作成2	8	レポート作成3
1	警察職・消防職における講義1（または演習・実習）																
2	レポート作成1																
3	レポート作成2																
4	レポート作成3																
5	警察職・消防職における講義2（または演習・実習）																
6	レポート作成1																
7	レポート作成2																
8	レポート作成3																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択B-4
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 職種別ガイダンス 1 2 職種別ガイダンス 2 3 職種別ガイダンス 3 4 職種別ガイダンス 4 5 職種別ガイダンス 5 6 職種別ガイダンス 6 7 職種別ガイダンス 7 8 職種別ガイダンス 8 9 職種別ガイダンス 9 10 職種別ガイダンス 10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の完成度・提出回数によって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択B-4	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ ※8コマ目のみ60分	
授業概要		
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1 公務員服務規程 2 公務員関連の法令研究1 3 公務員関連の法令研究2 4 公務員服務規程の研究1 5 公務員服務規程の研究2 6 レポート作成 7 レポート作成 8 まとめ	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-4
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、提出レポートの完成度などで評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編（講義） 6 電話応対基礎編（練習） 7 電話応対基礎編（実践練習） 8 電話応対応用編（講義） 9 電話応対応用編（練習） 10 電話応対応用編（実践練習） 11 模擬効果測定準備 12 模擬効果測定 13 模擬効果測定結果検証 14 伝言を含む電話応対（講義1） 15 伝言を含む電話応対（練習1） 16 伝言を含む電話応対（講義2） 17 伝言を含む電話応対（練習2） 18 伝言を含む電話応対（実践練習1） 19 伝言を含む電話応対（実践練習2） 20 第1回効果測定準備1 21 第1回効果測定準備2 22 第1回効果測定 23 第2回効果測定準備 24 第2回効果測定 25 第3回効果測定準備 26 第3回効果測定 27 電話での道案内 28 クレーム対応 29 冠婚葬祭のマナー 30 様々な場面でのマナー
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 B-4
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作 1 2 パソコンの基本操作 2 3 パソコンの基本操作 3 4 パソコンの基本操作 4 5 パソコンの基本操作 5 6 パソコンの基本操作 6 7 OS/OFFICEの基本 (座学) 8 WORDの基本操作 1 9 WORDの基本操作 2 10 WORDの基本操作 3 11 WORD効果測定 12 EXCEL基本操作 1 13 EXCEL基本操作 2 14 EXCEL基本操作 3 15 EXCEL効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題を研究し、法律知識を習得する
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習
授業計画	1 法律研究 2 法律研究 3 法律研究 4 法律研究 5 法律研究プレゼンテーション 6 法律概論（講義） 7 レポート作成 8 民法（講義） 9 レポート作成 10 憲法（講義） 11 レポート作成 12 行政法（講義） 13 レポート作成 14 刑法（講義） 15 レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択B-4
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省自衛隊による講義を基にした演習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 課題研究5 8 課題研究6 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	プレゼンテーションの評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの概論についての理解をさらに深める。
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ウェディングで必要とされるコミュニケーション① 敬語 2 ウェディングで必要とされるコミュニケーション② コミュニケーション手法 3 ウェディングで必要とされるコミュニケーション 演習 4 ウェディングでの新規接客対応 ① 5 ウェディングでの新規接客対応 ② 6 ウェディングでの新規接客対応 演習 7 ウェディングフェア 8 トラブルの対応 9 ウェディングフェア・トラブル対応演習 10 日本のウェディングの歴史① 11 日本のウェディングの歴史② 12 日本のウェディングの歴史 演習 13 世界のウェディング ① 14 世界のウェディング ② 15 世界のウェディング 演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディング基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべき披露宴の演出や、付帯サービスについての理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める
教科書	外販教材
特記	
授業計画	1 披露宴の演出、準備、進行 2 披露宴の演出、準備、進行 演習 3 披露宴の料理別料飲サービス 4 披露宴の料理別料飲サービス 演習 5 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 6 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 7 付帯サービスの基礎知識演習 ① 8 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 9 付帯サービスの基礎知識（装花） 10 付帯サービスの基礎知識演習 ② 11 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 12 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 13 付帯サービスの基礎知識演習 ③ 14 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割 15 総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディング実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深め、ブライダル検定2級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 項目別演習 ブライダルプロデュース、業界全体 2 項目別演習 見合い・結納 3 項目別演習 挙式 4 項目別演習 披露宴 5 項目別演習 付帯サービス 6 総合問題演習 1 7 総合問題演習 2 8 総合問題演習 3 9 総合問題演習 4 10 総合問題演習 5 11 総合問題演習 6 12 総合問題演習 7 13 総合問題演習 8 14 総合問題演習 9 15 学内 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングブーケ概論
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	フラワーコーディネートに関わる基礎を学び、ブライダルスタッフとしてのセンス力を向上させていく授業
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ブライダルスタッフとして知るべきフラワーコーディネートスキルを身につける。
教科書	ブライダルフラワーコーディネーター公式テキスト
特記	
授業計画	1 ブライダルフラワーの役割、花の種類について学ぶ 2 リボンワーク・ブーケトス用花束制作 3 テーブルコーディネート概論 4 イメージワーク：お花を活用した会場装飾・演出 5 テーブルコーディネート演習 6 キャンドルアレンジ制作 7 テーブルコーディネート制作 8 ハーバリウム基礎 9 ハーバリウムデザインの検討 10 オリジナルハーバリウムの制作 11 アートブーケ制作 12 ワイヤリングメソッドの理解、ヘアアクセ制作 13 アートブーケ制作 14 花言葉の理解、テーマに合わせたフラワーコーディネートプラン作成 1 15 テーマに合わせたフラワーコーディネートプラン作成 2
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの概論についての理解をさらに深める。
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ウェディングで必要とされるコミュニケーション① 敬語 2 ウェディングで必要とされるコミュニケーション② コミュニケーション手法 3 ウェディングで必要とされるコミュニケーション 演習 4 ウェディングでの新規接客対応 ① 5 ウェディングでの新規接客対応 ② 6 ウェディングでの新規接客対応 演習 7 ウェディングフェア 8 トラブルの対応 9 ウェディングフェア・トラブル対応演習 10 日本のウェディングの歴史① 11 日本のウェディングの歴史② 12 日本のウェディングの歴史 演習 13 世界のウェディング ① 14 世界のウェディング ② 15 世界のウェディング 演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ウェディング基礎Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択C-1																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	ウェディングの基礎についての理解をさらに深める。																														
教科書	配布プリント																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ブライダル業界・関連施設の知識、動向</td></tr> <tr><td>2</td><td>ブライダル業界の課題と将来性</td></tr> <tr><td>3</td><td>ブライダル業界関係 問題演習</td></tr> <tr><td>4</td><td>ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス）応用</td></tr> <tr><td>5</td><td>席次表作成演習</td></tr> <tr><td>6</td><td>総合問題演習</td></tr> <tr><td>7</td><td>料飲サービス 知識復習</td></tr> <tr><td>8</td><td>料飲サービス 実技復習</td></tr> <tr><td>9</td><td>料飲サービス 実技復習 2</td></tr> <tr><td>10</td><td>パッケージと販売促進</td></tr> <tr><td>11</td><td>パッケージと販売促進 2</td></tr> <tr><td>12</td><td>パッケージと販売促進 演習</td></tr> <tr><td>13</td><td>項目別演習</td></tr> <tr><td>14</td><td>項目別演習</td></tr> <tr><td>15</td><td>項目別演習</td></tr> </table>	1	ブライダル業界・関連施設の知識、動向	2	ブライダル業界の課題と将来性	3	ブライダル業界関係 問題演習	4	ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス）応用	5	席次表作成演習	6	総合問題演習	7	料飲サービス 知識復習	8	料飲サービス 実技復習	9	料飲サービス 実技復習 2	10	パッケージと販売促進	11	パッケージと販売促進 2	12	パッケージと販売促進 演習	13	項目別演習	14	項目別演習	15	項目別演習
1	ブライダル業界・関連施設の知識、動向																														
2	ブライダル業界の課題と将来性																														
3	ブライダル業界関係 問題演習																														
4	ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス）応用																														
5	席次表作成演習																														
6	総合問題演習																														
7	料飲サービス 知識復習																														
8	料飲サービス 実技復習																														
9	料飲サービス 実技復習 2																														
10	パッケージと販売促進																														
11	パッケージと販売促進 2																														
12	パッケージと販売促進 演習																														
13	項目別演習																														
14	項目別演習																														
15	項目別演習																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディング実務Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングについての理解をさらに深め、ブライダル検定1級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 項目別演習1 (ウェディング概論Ⅲ範囲) 2 項目別演習2 (ウェディング概論Ⅲ範囲) 3 項目別演習3 (ウェディング概論Ⅲ範囲) 4 項目別演習4 (ウェディング基礎Ⅲ範囲) 5 項目別演習5 (ウェディング概論Ⅲ範囲) 6 項目別演習6 (ウェディング概論Ⅲ範囲) 7 直前問題演習1 8 直前問題演習2 9 直前問題演習3 10 直前問題演習4 11 直前問題演習5 12 直前問題演習6 13 直前問題演習7 14 直前問題演習8 15 学内 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	アロマテラピー I	
実務家授業		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C-1	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	アロマテラピーについての基礎と取り扱い方、活用事例を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	アロマテラピーの基礎について理解する	
教科書	配布資料	
特記		
授業計画	1	アロマテラピーを知る
	2	アロマテラピー理論1：バスソルト作成
	3	アロマテラピー理論2：アロマトリートメント・アロマオイル作成
	4	アロマトリートメント実技（ハンドケア）
	5	アロマトリートメント実技（フットケア）
	6	アロマトリートメント実技テスト1（ハンドケア・フットケア）
	7	アロマトリートメント実技（ヘッドスパ）
	8	アロマトリートメント実技テスト2（ヘッドスパ）
	9	アロマテラピー理論3：精油の抽出方法 ルームスプレー作成理論
	10	精油の抽出方法・ルームスプレー作成
	11	精油の抽出方法・化粧水作成
	12	アロマテラピー理論4：香りの活用方法・芳香剤作成理論
	13	香りの活用方法・芳香剤作成
	14	アロマテラピー 活用方法レポート作成
	15	アロマテラピー 理論テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅠ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-1
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる
達成目標	エステ機器の正しい知識と技術・身体に対する基礎知識とボディ手技手順
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	
	1 【エステ機器技術】 スチーム・ウットランプ・吸引・フェイシャルマッサージ (相モデル) 2 【エステ機器技術】 スチーム・ウットランプ・吸引・フェイシャルマッサージ (相モデル) 3 【エステ機器技術】 スチーム・ウットランプ・吸引・フェイシャルマッサージ (相モデル) 4 【エステ機器技術】 ブラッシング・パター・フェイシャルマッサージ (相モデル) 5 【エステ機器技術】 ブラッシング・パター・フェイシャルマッサージ (相モデル) 6 【エステ機器技術】 ブラッシング・パター・フェイシャルマッサージ (相モデル) 7 【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサージ (相モデル) 8 【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサージ (相モデル) 9 【エステ機器技術】 エレクトロクレンジング・イオン導入・フェイシャルマッサージ (相モデル) 10 【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイープクレンジング・パック (相モデル) 11 【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイープクレンジング・パック (相モデル) 12 【エステ機器技術】 フェイシャルトータル・スチーム・デイープクレンジング・パック (相モデル) 13 【理論】 生命とホメオスタシス 14 【理論】 生命とホメオスタシス 15 【技術】 ボディ・後面下肢 (相モデル) 16 【理論】 生命とホメオスタシス 17 【理論】 生命とホメオスタシス 18 【技術】 ボディ・後面下肢 (相モデル) 19 【理論】 解剖生理学 (身体の基本) 20 【理論】 解剖生理学 (骨格系・筋系) 21 【技術】 ボディ・背中 (相モデル) 22 【理論】 解剖生理学 (神経系) 23 【理論】 解剖生理学 (神経系) 24 【技術】 ボディ・背中 (相モデル) 25 【理論】 解剖生理学 (神経系) 26 【理論】 解剖生理学 (神経系) 27 【技術】 ボディ・背中 (相モデル) 28 【理論】 解剖生理学 (内分泌系) 29 【理論】 解剖生理学 (内分泌系) 30 【技術】 ボディ・前面下肢 (相モデル)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	実習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	プロのエステティシャンからボディエステやエステ機器の利用方法を実技を中心に学習を行う。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	モデルの肌を見分け、エステ機器やケア、パックを選ぶ能力と技術力
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	
授業計画	1 【理論】解剖生理学(感覚) 2 【理論】解剖生理学(呼吸器系) 3 【技術】ボディ・前面下肢(相モデル)① 4 【技術】ボディ・前面下肢(相モデル)② 5 【理論】解剖生理学(循環器系) 6 【理論】解剖生理学(消化器系) 7 【技術】ボディ・腹部(相モデル)① 8 【技術】ボディ・腹部(相モデル)② 9 【理論】解剖生理学(泌尿器系) 10 【理論】解剖生理学(生殖器系) 11 【技術】ボディ・腹部(相モデル)① 12 【技術】ボディ・腹部(相モデル)② 13 【理論】解剖生理学(機器学) 14 【理論】解剖生理学(栄養学) 15 【技術】ボディ・腕(相モデル)① 16 【技術】ボディ・腕(相モデル)② 17 【理論】皮膚科学(皮膚基礎知識) 18 【理論】皮膚科学(美容上大切な皮膚の6つの働き) 19 【技術】ボディ・腕(相モデル)① 20 【技術】ボディ・腕(相モデル)② 21 【理論】皮膚科学(肌の美しさを損ねる要因) 22 【理論】皮膚科学(様々な肌状態) 23 【技術】ボディ・バック全体(相モデル)① 24 【技術】ボディ・バック全体(相モデル)② 25 【理論】皮膚科学(肌と環境・肌分析) 26 【技術】ボディ・バック全体(相モデル)① 27 【技術】ボディ・バック全体(相モデル)② 28 【技術】ボディ・フロント全体(相モデル)① 29 【技術】ボディ・フロント全体(相モデル)② 30 【理論】化粧品学 31 【技術】ボディ・トータル(相モデル)① 32 【技術】ボディ・トータル(相モデル)② 33 【技術】ボディ・トータル(相モデル)③ 34 【理論】化粧品学 35 【技術】ボディ・トータル(相モデル)① 36 【技術】ボディ・トータル(相モデル)②

37	【技術】ボディ・トータル（相モデル）③
38	【理論】運動生理学
39	【技術】ボディ・トータル（相モデル）①
40	【技術】ボディ・トータル（相モデル）②
41	【技術】ボディ・トータル（相モデル）③
42	【理論】カウンセリング学
43	【技術】ボディ・トータル（相モデル）①
44	【技術】ボディ・トータル（相モデル）②
45	【技術】ボディ・トータル（相モデル）③
46	【理論】エステティック概論
47	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）①
48	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）②
49	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）③
50	【理論】関連法規
51	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）①
52	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）②
53	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）③
54	【理論】公衆衛生・衛生管理
55	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）①
56	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）②
57	【技術】エステ機器・フェイシャルトータル・ハック（相モデル）③
58	【技術】保護者体験会・エステ機器・フェイシャルトータル・ハック①
59	【技術】保護者体験会・エステ機器・フェイシャルトータル・ハック②
60	【技術】保護者体験会・エステ機器・フェイシャルトータル・ハック③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダルマーケット I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 C-1
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	ウェディング業界の仕事の学習やウェディングスタッフロールプレイング
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ウェディング業界の理解を深める会社と仕事内容を理解し実践できる応用力を身につける。
教科書	オリジナルプリント
特記	
授業計画	1 ウェディングプランナーの仕事を理解する。 2 【業界研究Ⅰ】 ゲストハウスウェディングのコラージュを作成し発表する 3 お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング 4 【業界研究Ⅱ】 ホテルウェディングのコラージュを作成し発表する 5 新規接客ヒアリングロールプレイング 6 【業界研究Ⅲ】 専門式場(互助会)ウェディングのコラージュを作成し発表する 7 会場案内ロールプレイング 8 【業界研究Ⅳ】 レストランウェディングのコラージュを作成し発表する 9 お出迎えから会場案内までのロールプレイングテスト 10 【業界研究Ⅴ】 演出アイテム研究 11 【業界研究Ⅵ】 見積もり作成 12 見積作成テスト・見積説明ロールプレイング 13 【表現力向上】 ウェディング業界の説明 14 【表現力向上2】 ウェディング業界の説明2 15 表現力ロールプレイングテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-1
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	H検定 B 2 級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定に向けて知識を得る
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み 2 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展 3 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について 4 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化 5 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類 6 ホテルの基本②ホテル英語 7 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割 8 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識 9 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割 10 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識 11 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割 12 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識 13 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性 14 調理部門②組織と業務役割(宴会調理含む) 15 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	H検定B2級対策
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	検定試験合格
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 6 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習 7 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習 8 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習 9 過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習 10 過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習 11 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 12 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 13 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 14 過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 15 過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ドレスコーディネート実務 I
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-1
授業方法	講義・演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける。
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム
特記	
授業計画	1 第1章 ブライダル業界 2 第2章 洋装、ウェディングドレスの歴史 3 第2章 ドレスの素材と装飾 4 第2章 フィッティング小物 5 第1章・第2章 復習演習 6 第2章 和装 7 第2章 和装小物 8 第2章 総合復習 9 第1～2章 演習問題 10 第3章 新郎の衣装（洋装） 11 第3章 新郎の衣装（洋装） 2 12 第3章 新郎の衣装（和装） 13 第3章 新郎の衣装（和装） 2 14 第3章 総合演習 15 第4章 両親媒酌人その他の列席者の衣装 16 第4章 総合演習 17 【学内確認テスト】第1章～4章 総合演習テスト 18 第5章 ドレスコーディネーターの業務 練習問題 19 第5章 総合演習 20 第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務 21 第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務 2 22 第6章 総合演習 23 第7章 婚礼美容 24 第7章 総合演習 25 総合問題テスト 26 衣裳フィッティング体験 27 問題演習 28 問題演習 29 問題演習 30 最終テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイルサロンワーク I
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 C-1
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	現役のネイリストによるジェルネイル初級実技トレーニングと活用
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ジェル初級のスキルを活用してのサロンワークを理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ジェルデザイン演習 (グラデーション) 2 ジェルデザイン演習 (フレンチ) 3 ジェルデザイン演習 (マーブル) 4 ジェルデザイン演習 (ピーコックアレンジ) 5 ジェルデザイン演習 (ストーンの使い方) 6 デザインサンプル作成(シンプルトータル) 7 デザインサンプル作成(シーズントータル) 8 デザインサンプル作成(シーズントータル) 9 デザイン応用演習 (ミックスメディア) 10 デザイン応用演習 (ミックスメディア) 11 接客カウンセリング・相モデル(片手ジェル完成) 12 接客カウンセリング・相モデル(片手ジェル完成) 13 接客相モデル・両手ジェル(カウンセリング込) 14 接客相モデル・両手ジェル(カウンセリング込) 15 【最終演習】ジェルサロンワーク演習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステ概論 I
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-1
授業方法	講義・実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	フェイシャルエステについての基本を理解し、知識を深めていく。
教科書	認定フェイシャルエステティシャン 理論と技術
特記	
	1 理論／エステティックとは・ホメオスタシスとストレス・エステティック概論 2 理論／身体のおくみと働き I (lesson 1・lesson 2) 3 技術／正しいセルフスキンケア 4 理論／身体のおくみと働き I (lesson 3・lesson 4) 5 理論／身体のおくみと働き I (lesson 5・lesson 6) 6 技術／ヘアタオル法・メイク落とし (人形) 7 理論／身体のおくみと働き I (lesson 7・lesson 9) 8 理論／皮膚のおくみと働き I (lesson 1) 9 技術／ (人形) メイク落とし・フェイシャルマッサージ 10 理論／皮膚のおくみと働き I (lesson 2) 11 理論／皮膚のおくみと働き I (lesson 3～lesson 4) 12 技術／ (人形) メイク落とし・フェイシャルマッサージ 13 理論／皮膚のおくみと働き I (lesson 5～lesson 6) 14 理論／皮膚のおくみと働き II (lesson 1～lesson 3) 15 技術／ (人形) メイク落とし・フェイシャルマッサージ 16 理論／皮膚のおくみと働き II (lesson 4～lesson 5) 17 理論／皮膚のおくみと働き II (lesson 6)・カウンセリングとは 18 技術／ (人形) メイク落とし・フェイシャルマッサージ 19 理論／化粧品の種類と働き 20 技術／ (相モデルでの実技) フェイシャル手技トータル 21 技術／ (相モデルでの実技) フェイシャル手技トータル 22 理論／栄養の知識 23 技術／ (相モデルでの実技) フェイシャル手技トータル 24 技術／ (相モデルでの実技) フェイシャル手技トータル 25 理論／エステティックにおける衛生と消毒 26 技術／ (相モデルでの実技) フェイシャル手技トータル 27 技術／ (相モデルでの実技) フェイシャル手技トータル 28 技術／実技確認試験 29 技術／実技確認試験 30 理論／理論試験対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	学習してきた理論や実技をしっかりと反復演習し、理解を深める
授業の進め方	まずは認定フェイシャルエステティシャン筆記試験
達成目標	認定フェイシャルエステティシャン合格レベルの理論と技術を身につけ、さらに深い知識を身につける。
教科書	認定フェイシャルエステティシャン 理論と技術
特記	
	1 演習：エステティックの基礎知識・ボディエステティックの基礎知識 2 演習：フェイシャルエステティックの基礎知識 3 今までの範囲の復習演習（スコア 70%以上目標） 4 演習：エステティックとは・ホメオスタシスとストレス 5 演習：身体のしくみと働きⅠ 6 演習：皮膚のしくみと働きⅠ 7 今までの範囲の復習演習（スコア 70%以上目標） 8 皮膚のしくみと働きⅡ 復習・演習 9 カウンセリングとは、化粧品の種類と働き 10 栄養の知識、エステティックにおける衛生と消毒 11 今までの範囲の復習演習（スコア70%以上目標） 12 エステティックの基礎知識、ボディエステティックの基礎知識 13 フェイシャルエステティックの基礎知識 14 全範囲の総復習 15 直前問題演習（スコア80%以上目標） 16 直前問題演習（スコア90%以上目標） 17 【授業内試験】フェイシャルエステティシャン 筆記到達度テスト 18 実技手順演習（ポイントメイククレンジング・ベースクレンジング） 19 理論応用演習（栄養学） 20 実技手順演習（ポイントメイククレンジング～ふき取り） 21 理論応用演習（栄養学2） 22 実技手順演習（スチームタオル） 23 理論応用演習（衛生と消毒） 24 実技手順演習（ポイントメイククレンジング～スチームタオル） 25 理論応用演習（衛生と消毒2） 26 実技手順演習（ポイントメイククレンジング～スチームタオル）2 27 理論応用演習（エステティック概論） 28 実技手順演習（ポイントメイククレンジング～スチームタオル）3 29 【授業内試験】理論応用演習テスト 30 【授業内試験】実技手技手順確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービス I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-1
授業方法	実習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする
教科書	オリジナルテキスト
特記	「実務経験者」講義実施
授業計画	1 基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング 2 基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方 3 会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う 4 基本動作 入退室 5 会話力 聴き方 コミュニケーションの目的・手段 6 会話力 ボイストレーニング 1 発声基礎① 7 基本動作 電話かけ 8 会話力 敬語基礎 1 正しい日本語 9 会話力 ボイストレーニング 2 発声基礎②・敬語演習 10 基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと 11 会話力 敬語基礎 2 正しい日本語 2 12 会話力 ボイストレーニング 3 発声基礎③・敬語演習 13 基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎 14 基本動作 お皿のサービス 15 会話力 ボイストレーニング 4 発声基礎④・敬語演習 16 基本動作 メモ 会場内でのサービス 17 応用動作 館内案内マナー 基礎① 18 会話力 ボイストレーニング 5・5W2H ナンバリング 19 基本動作 結婚式の 1 日・披露宴の流れを理解する 20 応用動作 館内案内マナー 基礎② 21 会話力 ボイストレーニング 6・AIDMA 文章の作成 22 応用動作 料飲サービス 23 応用動作 館内案内マナー 反復練習 24 表現力 ボイストレーニング 7・ナンバリング文章の応用 25 テスト 料飲サービステスト 26 応用動作 館内案内マナー 反復練習 (次回テスト) 27 表現力 ボイストレーニング 8・ナンバリング文章の応用 2 28 応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施) 29 応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施) 30 表現力 ナンバリングを利用した文章作成テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習 I
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-1
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 インターンシップについての指導と応募書類作成 2 立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応 3 テーブルセッティング・設営基礎 4 テーブルセッティング・設営基礎 演習・テスト 5 席次・配席表づくり 6 披露宴進行の理解 1 7 披露宴進行の理解 2 8 オリジナル進行表作成 9 料飲サービス演習 10 料飲サービステスト 11 キャプテンの動き 1 12 キャプテンの動き 2 13 キャプテンの動き演習・テスト 14 披露宴入場時の動きのパーツ練習 15 披露宴入場時の動きをチームにて実践
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 インターンシップ直前ガイダンス 2 実際の会場にてインターンシップ 3 実際の会場にてインターンシップ 4 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 5 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演1 6 実際の会場にてインターンシップ 7 実際の会場にてインターンシップ 8 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 9 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演2 10 実際の会場にてインターンシップ 11 実際の会場にてインターンシップ 12 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 13 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演3 14 実際の会場にてインターンシップ 15 実際の会場にてインターンシップ 16 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 17 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演4 18 実際の会場にてインターンシップ 19 実際の会場にてインターンシップ 20 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 21 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演5 22 実際の会場にてインターンシップ 23 実際の会場にてインターンシップ 24 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 25 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演6 26 実際の会場にてインターンシップ 27 実際の会場にてインターンシップ 28 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成 29 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演7 30 インターンシップ振り返り（ディスカッション・レポート作成）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル 3 級検定対策 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-1
授業方法	実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	現役のネイリストによる実技トレーニングと講義
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	実技トレーニングを行いネイル検定 3 級合格を目指す
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック改訂版
特記	
授業計画	1 ネイル検定受験準備(シールはり) 2 ネイルアイテムの事前準備指導 3 テーブルセッティング 4 セッティング・爪の名称・爪の形などのネイル理論 5 3 級の流れについて 6 ファイリング (チップ・相モデル) 7 ケア・手指消毒・プッシャーニッパー使い方デモンストレーション 8 消毒～ファイリング～ケア練習① 9 消毒～ファイリング～ケア練習② 10 消毒～ニッパーまで練習 ① 11 消毒～ニッパーまで練習 ② 12 反復トレーニング(ファイリングはラウンド形式) 13 消毒～ニッパーまで練習 ③ 14 消毒～ニッパーまで練習 ④ 15 カラーリング・ネイルオフ 説明とデモンストレーション 16 消毒～カラーリング・カラーオフ練習 ①タイム無し 17 消毒～カラーリング・カラーオフ練習 ②タイム無し 18 アート(チップ)のデモンストレーション 19 通し練習(アートなし) ① 6 0 分 20 通し練習(アートなし) ② 6 0 分 21 通し練習(アートなし) ③ 6 0 分 22 タイム 7 0 分 本番モデル 通し練習① 23 タイム 7 0 分 本番モデル 通し練習② 24 タイム 7 0 分 本番モデル 通し練習③ 25 タイム 7 0 分 本番モデル 通し練習④ 26 タイム 7 0 分 本番モデル 通し練習⑤ 27 タイム 7 0 分 本番モデル 通し練習⑥ 28 最終 アイテム確認 29 実技効果測定 本番モデル 7 0 分 30 実技効果測定 本番モデル 7 0 分
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-1
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術を学び反復練習によって身につける
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術の習得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ジェルネイル道具お渡し・デモンストレーション、プレパレーション、塗布 2 各自の手にレッスン 3 【演習】各自の手へのレッスン復習、筆記演習 4 ジェルネイル技術練習① 5 ジェルネイル技術練習② 6 【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習 7 ジェルネイル技術練習③ 8 ジェルネイル技術練習④ 9 【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習 10 ジェルネイル技術練習⑤ 11 ジェルネイル技術練習⑥ 12 【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習 13 ジェルネイル技術練習実技テスト 14 ジェルネイル技術練習実技テスト 15 【演習】ジェルネイル技術反復演習、筆記演習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 C-1
授業方法	実習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	ジェルネイル初級に必要なアート・ポリッシュ・ジェル塗布技術などを総合的に学び反復練習を実施する。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ジェル検定初級合格レベルのスキルを身につける
教科書	配布資料
特記	
授業計画	1 ピーコック+デモ・ピーコック練習 2 ピーコック+デモ・ピーコック練習 3 【演習】ピーコック反復練習と筆記対策 4 ジェルネイル実技練習・相モデル 5 ジェルネイル実技練習・相モデル 6 【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策 7 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 8 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 9 【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策 10 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 11 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 12 【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策 13 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 14 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 15 【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策 16 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 17 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 18 【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策 19 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 20 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 21 【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策 22 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 23 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 24 【演習】ジェルネイル実技練習（ハンド）と筆記対策 25 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 26 ジェルネイル検定の流れにそった通し練習 27 【演習】ジェルネイル実技練習（相モデル）と筆記対策 28 学内ジェル検定初級レベルテスト 29 学内ジェル検定初級レベルテスト 30 学内ジェル検定初級レベルテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅡ
実務家授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 C-1
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション、実技演習を行う。
達成目標	敬語力・文章力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 敬語の基礎の復習 1 2 敬語の基礎の復習 2 3 敬語の基礎の復習 3 4 敬語の基礎の復習 4 5 敬語の基礎の復習 5 6 敬語の基礎の復習 6 7 敬語の基礎の復習 7 8 敬語問題演習 1 9 敬語問題演習 2 10 敬語問題演習 3 11 敬語問題演習 4 12 敬語問題演習 5 13 接客文章作成トレーニング 1 14 接客文章作成トレーニング 2 15 接客文章作成トレーニング 3 16 接客文章作成トレーニング 4 17 接客力向上トレーニング 1 18 接客力向上トレーニング 2 19 接客力向上トレーニング 3 20 接客力向上トレーニング 4 21 レポート作成 1 22 レポート作成 2 23 レポート作成 3 24 レポート作成 4 25 レポート作成 5 26 総合演習 1 27 総合演習 2 28 総合演習 3 29 総合演習 4 30 総合演習 5
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-1
授業方法	実習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	モデルの顔に合わせたナチュラルメイクの技術を学び、反復練習を行う
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	メイクアップ技術検定 2 級合格レベルのスキルを身につける
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 3・2 級
特記	
授業計画	1 ベースメイク（肌質調整、ブラシテクニック） 2 ベースメイク演習（肌質調整、ブラシテクニック） 3 スキンケア（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習 4 スキンケア演習（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習 5 スキンケア&アイブロウ 6 スキンケア&アイブロウ演習 7 スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ 8 スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ演習 9 スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン 10 スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン演習 11 スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン&ビューラー 12 スキンケア&アイブロウ&アイシャドウ&アイライン&ビューラー演習 13 前回までの復習&マスカラ&リップ 14 前回までの復習&マスカラ&リップ演習 15 アイブロウ&リップ強化練習 16 アイブロウ&リップ強化練習演習 17 アイブロウ&リップ強化練習 18 アイブロウ&リップ強化練習演習 19 ポイントメイク強化練習 20 ポイントメイク強化練習 2 21 ポイントメイク強化練習 3 22 ポイントメイク強化練習 4 23 ベースメイク&ポイントメイク強化練習 24 ベースメイク&ポイントメイク強化練習 2 25 総合演習① 26 総合演習② 27 総合演習③ 28 模擬テスト →ポイント修正 29 総合演習④ 30 到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ウェディング業界や職種について理解し発表する力を伸ばす
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	職種や業界についてのプレゼン力を向上させる。
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ウェディング業界とは 会場名と会社名の違い 2 レストランウェディングとは 3 【表現力向上】 レストランウェディングを説明する 4 ゲストハウスウェディングとは 5 【表現力向上】 ゲストハウスウェディングを説明する 6 ホテルウェディングとは 7 【表現力向上】 ホテルウェディングを説明する 8 専門式場とは 9 【表現力向上】 専門式場を説明する 10 ウェディング会社に入るサービス・サービス請負会社を知る 11 【表現力向上】 サービス請負会社を説明する 12 受験企業シュミレーション 13 ブライダル職種について学ぶ 14 ウェディングプランナーとは 15 ウェディングプランナーのやりがい、3年後・5年後を理解する 16 【表現力向上】 ウェディングプランナーを説明する 17 ドレスコーディネーターとは 18 ドレスコーディネーターのやりがい、3年後・5年後を理解する 19 【表現力向上】 ドレスコーディネーターを説明する 20 サービススタッフ・キャプテンとは 21 サービススタッフ・キャプテンのやりがい、3年後・5年後を理解する 22 【表現力向上】 サービススタッフ・キャプテンを説明する 23 ヘアメイクとは 24 ヘアメイクのやりがい、3年後・5年後を理解する 25 【表現力向上】 ヘアメイクを説明する 26 職種志望作成 1 27 職種志望作成 2 28 職種志望作成 3 29 職種志望作成 4 30 職種志望作成 5
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	接客サービス実践Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択C-2			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	挙式作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる 様々なスタッフの動きを学習する			
教科書	配布プリント			
特記				
授業計画	1	ガイダンス テーマウェディング演習 1	31	オリジナル挙式発表会準備・リハーサル
	2	テーマウェディング演習 2	32	オリジナル挙式発表会準備・リハーサル 2
	3	テーマウェディング演習 3	33	オリジナル挙式発表会
	4	プランニング演習 (KJ法)	34	オリジナル挙式 振り返りディスカッション
	5	プランニング演習 (特定の人への演出)	35	オリジナル挙式 振り返りディスカッション 2
	6	プランニング演習 (特定の人への演出 2)	36	オリジナル挙式 振り返りレポート作成
	7	プランニング演習 (季節感のある演出)	37	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 1
	8	プランニング演習 (季節感のある演出 2)	38	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 2
	9	プランニング演習 (新郎新婦への演出)	39	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 3
	10	セレモニー演習 1 (挙式前半)	40	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 4
	11	セレモニー演習 2 (挙式後半)	41	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 5
	12	セレモニー演習 3 (具体的な演出)	42	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 6
	13	オリジナル挙式考案 1 (テーマ・場所・役割)	43	オリジナル挙式 配役交代トレーニング 7
	14	オリジナル挙式考案 2 (進行・演出概略)	43	オリジナル挙式 配役交代 振り返り
	15	オリジナル挙式考案 3 (進行・演出概略)	45	オリジナル挙式 配役交代 レポート作成
	16	オリジナル挙式考案 4 (会場装飾・アイテム)		
	17	オリジナル挙式考案 5 (会場装飾・アイテム)		
	18	オリジナル挙式考案 6 (会場装飾・アイテム)		
	19	オリジナル挙式考案 7 (演出詳細・台本・音)		
	20	オリジナル挙式考案 8 (演出詳細・台本・音)		
	21	オリジナル挙式演習 1		
	22	オリジナル挙式考案 9 (演出詳細・台本・音)		
	23	オリジナル挙式考案 10 (演出詳細・台本・音)		
	24	オリジナル挙式演習 2		
	25	オリジナル挙式演習 3		
	26	オリジナル挙式演習 4		
	27	オリジナル挙式演習 5		
	28	オリジナル挙式演習 6		
	29	オリジナル挙式演習 7		
	30	オリジナル挙式演習 8		
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネート基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	今まで学んできたことを活かしながら、ブライダルコーディネーター検定3級テキストを利用してより深い知識を学んでいく。
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ブライダルコーディネート検定3級に関する基礎知識を身につける
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)
特記	
授業計画	1 Lesson 1 結婚とは1 2 Lesson 2 ブライダルビジネス 3 Lesson 3 ブライダルの基礎1 4 Lesson 3 ブライダルの基礎2 5 ブライダルジュエリー 6 Lesson 1～3 復習演習 7 Lesson 4 コーディネーター業務1 8 Lesson 4 コーディネーター業務2 9 Lesson 5 打合わせ業務1 10 Lesson 5 打合わせ業務2 11 Lesson 6 コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 12 Lesson 4～6 復習演習 13 Lesson 7 手配業務 14 Lesson 8 当日業務 15 総合演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネーター応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ブライダルコーディネーター検定3級の合格に向けての反復演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ブライダルコーディネーター検定3級合格レベルのスキルを身につける
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)
特記	
授業計画	1 項目別演習 Lesson1 2 項目別演習 Lesson2 3 項目別演習 Lesson3 1 4 項目別演習 Lesson3 2 5 項目別演習 Lesson4 6 項目別演習 Lesson5 7 項目別演習 Lesson6 8 項目別演習 Lesson7 9 項目別演習 Lesson8 10 実技テスト解説 対策 11 直前答案練習 (実技対策含む) 1 12 直前答案練習 (実技対策含む) 2 13 直前答案練習 (実技対策含む) 3 14 直前答案練習 (実技対策含む) 4 15 直前答案練習 (実技対策含む) 5 16 直前答案練習 (実技対策含む) 6 17 直前答案練習 (実技対策含む) 7 18 直前答案練習 (実技対策含む) 8 19 直前答案練習 (実技対策含む) 9 20 直前答案練習 (実技対策含む) 10 21 直前答案練習 (実技対策含む) 11 22 直前答案練習 (実技対策含む) 12 23 直前答案練習 (実技対策含む) 13 24 直前答案練習 (実技対策含む) 14 25 直前答案練習 (実技対策含む) 15 26 直前答案練習 (実技対策含む) 16 27 直前答案練習 (実技対策含む) 17 28 直前答案練習 (実技対策含む) 18 29 直前答案練習 (実技対策含む) 19 30 学内模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	オリジナルウェディング			
実務家教員授業				
学部・学科	ビジネス医療保育学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択C-2			
授業方法	実習			
授業時間	180時間			
授業コマ数	90コマ			
授業概要	チームを作成し、オリジナルウェディングを作成する			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ			
達成目標	披露宴における各スタッフの役割を理解する。 オリジナルウェディングをプランニングし成功させる。			
教科書	配布プリント			
特記				
授業計画	1	披露宴進行の復習	46	会場制約とウェディングプランの修正6
	2	披露宴におけるキャブテン業務の理解1	47	会場制約とウェディングプランの修正7
	3	披露宴におけるキャブテン業務の理解2	48	進行と料飲サービス連携1
	4	披露宴におけるアテンド業務の理解	49	進行と料飲サービス連携2
	5	披露宴における各スタッフの業務理解	50	進行と料飲サービス連携3
	6	披露宴トレーニング1 (入場～乾杯)	51	進行と料飲サービス連携4
	7	披露宴トレーニング2 (ケーキ～色直し退場)	52	進行と料飲サービス連携5
	8	披露宴トレーニング3 (余興・演出)	53	進行と映像・照明連携1
	9	披露宴トレーニング4 (花束～お開き)	54	進行と映像・照明連携2
	10	料飲サービスの復習	55	進行と映像・照明連携3
	11	料理マネジメント1	56	進行と映像・照明連携4
	12	料理マネジメント2	57	進行と映像・照明連携5
	13	料理マネジメント3	58	会場装飾1
	14	料理マネジメント4	59	会場装飾2
	15	料理マネジメント5	60	会場装飾3
	16	オリジナル演出プラン演習1	61	総合演習1
	17	オリジナル演出プラン演習2	62	総合演習2
	18	オリジナル演出プラン演習3	63	総合演習3
	19	オリジナルウェディング (テーマ・役割・演出)	64	総合演習4
	20	オリジナルウェディング (テーマ・役割・演出)	65	総合演習5
	21	オリジナルウェディング (テーマ・役割・演出)	66	総合演習6
	22	オリジナルウェディング (招待状作成・アイキャッチ)	67	応用演習1 (配役交代)
	23	オリジナルウェディング (招待状作成・アイキャッチ)	68	応用演習2 (配役交代)
	24	オリジナルウェディング (招待状作成・アイキャッチ)	69	応用演習3 (配役交代)
	25	オリジナルウェディングチーム制作1	70	応用演習4 (配役交代)
	26	オリジナルウェディングチーム制作2	71	応用演習5 (配役交代)
	27	オリジナルウェディングチーム制作3	72	応用演習6 (配役交代)
	28	オリジナルウェディングチーム制作4	73	応用演習7 (配役交代)
	29	オリジナルウェディングチーム制作5	74	応用演習8 (配役交代)
	30	オリジナルウェディングチーム制作6	75	応用演習9 (配役交代)
	31	オリジナルウェディング パート練習1	76	直前演習1
	32	オリジナルウェディング パート練習2	77	直前演習2
	33	オリジナルウェディング パート練習3	78	直前演習3

(2)商業実務専門課程 ビジネス医療保育学科(2年制)

	34 オリジナルウェディング パート練習 4	79 直前演習 4
	35 オリジナルウェディング パート練習 5	80 直前演習 5
	36 オリジナルウェディング パート練習 6	81 直前演習 6
	37 オリジナルウェディング パート練習 7	82 オリジナルウェディングリハーサル
	38 オリジナルウェディング パート練習 8	83 オリジナルウェディングリハーサル
	39 オリジナルウェディング パート練習 9	84 オリジナルウェディングリハーサル
	40 オリジナルウェディング パート練習 10	85 オリジナルウェディング開催
	41 会場制約とウェディングプランの修正 1	86 オリジナルウェディング開催
	42 会場制約とウェディングプランの修正 2	87 オリジナルウェディング開催
	43 会場制約とウェディングプランの修正 3	88 オリジナルウェディング復帰
	44 会場制約とウェディングプランの修正 4	89 オリジナルウェディング振り返り
	45 会場制約とウェディングプランの修正 5	90 オリジナルウェディング振返レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビューティーキャリアデザイン
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビューティー企業や職種について理解し発表する力を伸ばす。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	業界や職種についてのプレゼン力を向上する
教科書	配布プリントと資料
特記	
授業計画	1 エステティック業界とは・エステティシヤンの仕事を理解する 2 エステ企業調査1 フェイシャルエステサロンを調査する 3 エステ企業調査2 ボディエステサロンを調査する 4 エステ企業調査3 脱毛エステサロンを調査する 5 エステティシヤンのやりがいと3年後・5年後をディスカッションする 6 メイク業界とは ブランドと会社の違いを理解する 7 メイクブランド調査1 ブランドと商品を調査する 8 メイクブランド調査2 ブランドと商品を調査する 9 メイクブランド調査3 ブランドと商品を調査する 10 ビューティーアドバイザーのやりがいと3年後・5年後をディスカッションする 11 ネイル業界とは 12 ネイルサロン調査1 ネイルサロンとその商品を理解する 13 ネイルサロン調査2 ネイルサロンとその商品を理解する 14 ネイルサロン調査3 ネイルサロンとその商品を理解する 15 ネイリストのやりがいと3年後・5年後をディスカッションする 16 エステティックのコンテスト視察(現地もしくは動画) 17 メイクのコンテスト視察(現地もしくは動画) 18 ネイルのコンテスト視察(現地もしくは動画) 19 プロの仕事調査1 プロの仕事に触れる(エステティシヤン) 20 プロの仕事調査2 プロの仕事に触れる(ビューティーアドバイザー) 21 プロの仕事調査3 プロの仕事に触れる(ネイリスト) 22 業界研究1 自分が希望する業界の企業を調査する 23 業界研究2 自分が希望する業界の企業を調査する 24 業界研究3 自分が希望する業界の企業を調査する 25 業界研究4 自分が希望する業界の企業を調査する 26 職種志望作成1 27 職種志望作成2 28 職種志望作成3 29 職種志望作成4 30 職種志望作成5
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	認定エステティシャンⅢ	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C-2	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	ボディエステ・フェイシャルエステの実技やカウンセリングを実習を通じて学習する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	認定エステティシャン技術試験の合格点数基準に達していること	
教科書	日本エステティック協会新エステティック学	
特記		
	1 【理論】 公衆衛生・衛生管理 2 【技術】 ホティカルテ作成 (相モデル) 3 【技術】 ホティカルテ作成 (相モデル) 4 【理論】 サロン経営学 5 【技術】 ホティカルテ作成 (相モデル) 6 【技術】 ホティカルテ作成 (相モデル) 7 【理論】 接客マナー 8 【技術】 フェイシャル カルテ作成 (相モデル) 9 【技術】 フェイシャル カルテ作成 (相モデル) 10 【理論】 救急法 11 【技術】 ボディ総合演習 12 【技術】 ボディ総合演習 13 【技術】 フェイシャル総合演習 14 【技術】 フェイシャル総合演習 15 【技術】 フェイシャル総合演習 16 【技術】 ボディ総合演習 17 【技術】 ボディ総合演習 18 【技術】 ボディ総合演習 19 【技術】 フェイシャル総合演習 20 【技術】 フェイシャル総合演習 21 【技術】 フェイシャル総合演習 22 【技術】 ボディ総合演習 23 【技術】 ボディ総合演習 24 【技術】 ボディ総合演習 25 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 26 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 27 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 28 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 29 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 30 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル)	31 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 32 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 33 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 34 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 35 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 36 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 37 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 38 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 39 【技術】 ホティ試験対策 (相モデル) 40 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 41 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 42 【技術】 フェイシャル試験対策 (相モデル) 43 【実技試験】 技術・ホティ 44 【実技試験】 技術・ホティ 45 【実技試験】 技術・ホティ
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	認定エステティシャンⅣ																														
実務家教員授業																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択C-2																														
授業方法	実習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	実技形式にてエステティックの技術を深める																														
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ																														
達成目標	多様なお客様のニーズに的確に応える知識、技術、サービスを提供できる能力																														
教科書	日本エステティック協会新エステティック学																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>【資格試験】技術・フェイシャル</td></tr> <tr><td>2</td><td>【資格試験】技術・フェイシャル</td></tr> <tr><td>3</td><td>【資格試験】技術・フェイシャル</td></tr> <tr><td>4</td><td>【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）</td></tr> <tr><td>5</td><td>【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）</td></tr> <tr><td>6</td><td>【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）</td></tr> <tr><td>7</td><td>【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）</td></tr> <tr><td>8</td><td>【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）</td></tr> <tr><td>9</td><td>【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）</td></tr> <tr><td>10</td><td>【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）</td></tr> <tr><td>11</td><td>【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）</td></tr> <tr><td>12</td><td>【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）</td></tr> <tr><td>13</td><td>【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）</td></tr> <tr><td>14</td><td>【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）</td></tr> <tr><td>15</td><td>【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）</td></tr> </table>	1	【資格試験】技術・フェイシャル	2	【資格試験】技術・フェイシャル	3	【資格試験】技術・フェイシャル	4	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）	5	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）	6	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）	7	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）	8	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）	9	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）	10	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）	11	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）	12	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）	13	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）	14	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）	15	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）
1	【資格試験】技術・フェイシャル																														
2	【資格試験】技術・フェイシャル																														
3	【資格試験】技術・フェイシャル																														
4	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）																														
5	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）																														
6	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）																														
7	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）																														
8	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）																														
9	【技術】ホテイ機器・痩身（相モデル）																														
10	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）																														
11	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）																														
12	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）																														
13	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）																														
14	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）																														
15	【技術】サロンワーク・応用トリートメント（相モデル）																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況																														
備考																															

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャン理論
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	エステティックセンター試験の合格に向けての理論
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	認定エステティックセンター試験合格レベルのスキルを身につける
教科書	エステティシャンセンター試験筆記試験例題集
特記	
授業計画	1 現状確認テスト (エステティック概論・皮膚科学・解剖生理学) 2 スコアアップ演習 3 現状確認テスト (心身生理学・ホメオスタシス・衛生消毒・運動生理学) 4 スコアアップ演習、再テスト 5 認定エステティシャン理論 6 スコアアップ演習、再テスト 7 現状確認テスト (化粧品学・電気学・機器学・サロン救急法) 8 スコアアップ演習、再テスト 9 現状確認テスト (救急・カウンセリング・マネジメント・実技理論・脱毛理論) 10 スコアアップ演習、再テスト 11 直前総合演習 12 直前総合演習 13 直前総合演習 14 直前総合演習 15 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	現状確認テスト時には60%スコア目標。 12コマ目 総合演習では模擬テスト75%目標 15コマ目 総合演習では模擬テスト90%目標

授業概要 (シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	イメージプランニング		
実務家教員授業			
学部・学科	ビジネス医療保育学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択C-2		
授業方法	実習		
授業時間	210時間		
授業コマ数	105コマ		
授業概要	卒業制作(ビューティーに向けて)イメージを生み出し、2年間で身につけた総合的なスキルを活かし実施する		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ		
達成目標	イメージに合わせてヘアメイク・衣装などを含めて形にできる技術を身につける。		
教科書	配布プリント		
特記			
	1 イメージメイクトレーニング1	36 衣装制作1	71 総合制作・ショー準備17
	2 イメージメイクトレーニング2	37 衣装制作2	72 総合制作・ショー準備18
	3 イメージメイクトレーニング3	38 衣装制作3	73 総合制作・ショー準備19
	4 イメージメイクトレーニング4	39 衣装制作4	74 総合制作・ショー準備20
	5 イメージメイクトレーニング5	40 衣装制作5	75 総合制作(ネイル完成)
	6 イメージメイクトレーニング6	41 衣装制作6	76 ショー検討 エンディング1
	7 イメージメイクトレーニング7	42 衣装制作7	77 ショー検討 エンディング2
	8 イメージメイクトレーニング8	43 衣装制作8	78 ショー検討 エンディング3
	9 イメージメイクトレーニング9	44 衣装制作9	79 総合制作 *タイムトライアル
	10 イメージメイクトレーニング10	45 衣装制作10	80 総合制作 *タイムトライアル
	11 ガイダンス(テーマ・ヘア・イメージ)	46 総合制作1	81 総合制作 *タイムトライアル
	12 テーマ・ヘア・イメージ決定	47 総合制作2	82 総合制作 *タイムトライアル
	13 メイクデザイン考案1	48 総合制作3 *タイムトライアル	83 ヘアメイク 写真撮影1
	14 メイクデザイン考案2	49 総合制作4 *タイムトライアル	84 ヘアメイク 写真撮影2
	15 メイクデザイン考案3	50 総合制作5 *タイムトライアル	85 ヘアメイク 写真撮影3
	16 メイクデザイン考案4	51 総合制作6 *タイムトライアル	86 直前総合演習1
	17 ヘアメイクデザイン考案1	52 表現力向上1(BGM・ショー構成)	87 直前総合演習2
	18 ヘアメイクデザイン考案2	53 表現力向上2(BGM・ショー構成)	88 直前総合演習3
	19 ネイルデザイン考案1	54 表現力向上3(BGM・ショー構成)	89 直前総合演習4
	20 ネイルデザイン考案2	55 総合制作・ショー準備1	90 直前総合演習5
	21 衣装デザイン考案1	56 総合制作・ショー準備2	91 直前総合演習6
	22 衣装デザイン考案2	57 総合制作・ショー準備3	92 直前総合演習7
	23 ヘアメイク実践演習1	58 総合制作・ショー準備4	93 直前総合演習8
	24 ヘアメイク実践演習2	59 総合制作・ショー準備5	94 直前総合演習9
	25 ヘアメイク実践演習3	60 総合制作・ショー準備6	95 直前総合演習10
	26 ヘアメイク実践演習4	61 総合制作・ショー準備7	96 直前総合演習11
	27 ヘアメイク実践演習5	62 総合制作・ショー準備8	97 タイムトライアルリハーサル1
	28 ヘアメイク実践演習6	63 総合制作・ショー準備9	98 タイムトライアルリハーサル2
	29 ヘアメイク実践演習7	64 総合制作・ショー準備10	99 タイムトライアルリハーサル3
	30 ヘアメイク実践演習8	65 総合制作・ショー準備11	100 ビューティーショー本番1
	31 ヘアメイク実践演習9	66 総合制作・ショー準備12	101 ビューティーショー本番2
	32 ヘアメイク実践演習10	67 総合制作・ショー準備13	102 ビューティーショー本番3

(2)商業実務専門課程 ビジネス医療保育学科(2年制)

	33	ネイル 実践演習 1	68	総合制作・ショー準備 1 4	103	振り返り ネイルプレート作成
	34	ネイル 実践演習 2	69	総合制作・ショー準備 1 5	104	振り返り ディスカッション
	35	ネイル 実践演習 3	70	総合制作・ショー準備 1 6	105	振り返り レポート制作
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況					
備考						

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングキャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	人に伝える力を向上させるトレーニング
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	ウェディング業界について理解しプレゼンテーション力を向上する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 面接トレーニング（第一印象を向上する） 2 ナンパリングの復習 ナンパリングを利用した文章の発表（第1印象意識） 3 AIDMAの法則の復習 身近な文房具のアピール（第1印象意識） 4 【表現力向上】 自分の好きな商品をアピールするⅠ 5 【表現力向上】 自分の好きな商品をアピールするⅡ 6 【表現力向上】 自分の好きな商品をアピールするⅢ（第1印象意識発表） 7 ウェディング会場研究（1社を選ぶ） 8 【表現力向上】 自分が選んだ会場の商品をアピールする 9 【表現力向上】 自分が選んだ会場のお客様の声をアピールする 10 【表現力向上】 自分が選んだ会場のスタッフの取り組みをアピールする 11 【表現力向上】 自分が選んだ会場の良さをアピールする 12 グループディスカッションⅠ 13 グループディスカッションⅡ 14 グループディスカッションⅢ 15 グループディスカッションⅣ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2級合格できるレベルのスキルを身につける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2 1章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3 2章：プロトコールの原則、席次例 4 2章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5 2章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6 3章：メラビアン法の法則、礼装の基準 7 3章：贈答、手紙のマナー 8 4章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9 4章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10 4章：ビジネス文書、押印、電子メール 11 5章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12 5章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13 7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 14 8章：結婚の変遷、結婚式のマナー 15 9章：仏式の葬儀、神式の葬儀 16 9章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 17 10章：1月から12月の行事 18 序章・1章の集中講義、序章・1章を範囲とした確認テスト 19 2章の集中講義、2章を範囲とした確認テスト 20 3章の集中講義、3章を範囲とした確認テスト 21 4章の集中講義、4章を範囲とした確認テスト 22 5章の集中講義、5章を範囲とした確認テスト 23 7章の集中講義、7章を範囲とした確認テスト 24 8章の集中講義、8章を範囲とした確認テスト 25 9章の集中講義、9章を範囲とした確認テスト 26 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 27 過去問演習①、苦手克服プリント 28 過去問演習②、苦手克服プリント 29 過去問演習③、苦手克服プリント 30 過去問演習④、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ウェディングプランニング
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行い、研究・発表能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	制約のある中でのウェディングプランニングを行い、発表する。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループ分け・候補ご当地2か所をピックアップさせ調べる① 2 グループ分け・候補ご当地2か所をピックアップさせ調べる② 3 第一弾プレゼンを行い、各グループがどのご当地を担当するか決定する① 4 第一弾プレゼンを行い、各グループがどのご当地を担当するか決定する② 5 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる① 6 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる② 7 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる③ 8 ご当地ならではの観光地や食べ物・風習・習慣等を調べる④ 9 プランニング（ご当地の内容をどのタイミングでどの様に使用するか決定）① 10 プランニング（ご当地の内容をどのタイミングでどの様に使用するか決定）② 11 お二人の出会い～挙式迄の流れを決定① 12 お二人の出会い～挙式迄の流れを決定② 13 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成① 14 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成② 15 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成③ 16 お二人の出会い～挙式迄の流れをPowerPointにて作成④ 17 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成① 18 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成② 19 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成③ 20 披露宴の流れを決定し、PowerPointにて作成④ 21 画像作成だけではなく、音楽やコメントも入れ完成に向け仕上げる① 22 画像作成だけではなく、音楽やコメントも入れ完成に向け仕上げる② 23 リハーサル① 24 リハーサル② 25 手直し① 26 手直し② 27 手直し③ 28 手直し④ 29 手直し⑤ 30 発表会（各グループの総評（スコア付け）も実施）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル2級検定対策 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	実習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	ネイル検定2級に関するスキルを学習する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ネイル検定2級合格レベルのスキルを身につける
教科書	JNAテクニカルシステムベーシック改訂版
特記	
授業計画	1 ネイル2級についてのガイダンス
	2 チップラップ 1
	3 チップラップ 2
	4 チップラップ 3
	5 チップラップ 4
	6 チップラップ 5
	7 ケア(2級レベル) 1
	8 ケア(2級レベル) 2
	9 ケア(2級レベル) 3
	10 ケア(2級レベル) 4
	11 ケア(2級レベル) 5
	12 ケア(2級レベル) 6
	13 受験時期にあわせたカラーリング指導 1
	14 受験時期にあわせたカラーリング指導 2
	15 今までの総合復習・理論演習
	16 受験時期にあわせた アート指導 1
	17 受験時期にあわせた アート指導 2
	18 今までの総合復習・理論演習
	19 パーツ練習 1 ・ 理論演習
	20 パーツ練習 2 ・ 理論演習
	21 パーツ練習 3 ・ 理論演習
	22 パーツ練習 4 ・ 理論演習
	23 パーツ練習 5 ・ 理論演習
	24 パーツ練習 6 ・ 理論演習
	25 パーツ練習 7 ・ 理論演習
	26 パーツ練習 8 ・ 理論演習
	27 パーツ練習 9 ・ 理論演習
	28 検定の流れ再確認 検定総合演習 1
	29 検定総合演習 2
	30 検定総合演習 3
	31 検定総合演習 4
	32 検定総合演習 5
	33 検定総合演習 6

	34	検定総合演習 7
	35	検定総合演習 8
	36	検定総合演習 9
	37	検定総合演習 1 0
	38	検定総合演習 1 1
	39	検定総合演習 1 2
	40	検定総合演習 1 3
	41	検定総合演習 1 4
	42	検定総合演習 1 5
	43	最終 効果測定（3 コマを使用して、相モデルにて実施）
	44	最終 効果測定（3 コマを使用して、相モデルにて実施）
	45	最終 効果測定（3 コマを使用して、相モデルにて実施）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	中級ジェルネイル検定対策 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	中級ジェルネイルで利用するスキルを実技形式で学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	中級ジェルネイルのスキルを身につける。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ジェル 中級道具お渡し 2 使い方 でも、ジェルオフ (各自) ① 3 使い方 でも、ジェルオフ (各自) ② 4 使い方 でも、ジェルオフ (各自) ③ 5 ジェルオフ～プレパレーション (相モデル) ① 6 ジェルオフ～プレパレーション (相モデル) ② 7 イクステンション① 8 イクステンション② 9 イクステンション③ 10 イクステンション④ 11 イクステンション⑤ 12 イクステンション⑥ 13 カラーグラデーション① 14 カラーグラデーション② 15 カラーグラデーション③ 16 カラーグラデーション④ 17 カラーグラデーション⑤ 18 カラーグラデーション⑥ 19 フレンチネイル① 20 フレンチネイル② 21 フレンチネイル③ 22 フレンチネイル④ 23 フレンチネイル⑤ 24 フレンチネイル⑥ 25 総合演習① 26 総合演習② 27 総合演習③ 28 総合演習④ 29 総合演習⑤ 30 総合演習⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅢ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	カウンセリングの基礎について学ぶ
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	相手の状況に配慮したカウンセリングが実施できるようになる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 カウンセリングの基礎 1 2 カウンセリングの基礎 2 3 カウンセリングの基礎 3 4 カウンセリングの基礎 4 5 カウンセリングの基礎についてのディスカッション・レポート作成 1 6 カウンセリングの基礎についてのディスカッション・レポート作成 2 7 カウンセリング演習 1 8 カウンセリング演習 2 9 カウンセリング演習 3 10 カウンセリング演習 4 11 カウンセリング演習 5 12 カウンセリング演習 6 13 カウンセリング演習 7 14 カウンセリング演習 8 15 カウンセリング演習 9 16 カウンセリング演習 10 17 カウンセリング演習についてのディスカッション・レポート作成 1 18 カウンセリング演習についてのディスカッション・レポート作成 2 19 カウンセリング応用 1 20 カウンセリング応用 2 21 カウンセリング応用 3 22 カウンセリング応用 4 23 カウンセリング応用 5 24 カウンセリング応用 6 25 カウンセリング応用 7 26 カウンセリング応用 8 27 カウンセリング応用 9 28 カウンセリング応用 10 29 カウンセリング 総合効果測定 30 カウンセリング 総合効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダルヘアメイク I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	イメージに合わせたメイクを学び、ウェディングヘアメイクを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	ドレスやモデルの希望イメージにあったウェディングヘアメイクを行う
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 1級
特記	
授業計画	1 キュートメイクについて学ぶ1 2 キュートメイクについて学ぶ2 3 キュートメイク応用1 4 キュートメイク応用2 5 フレッシュメイクについて学ぶ1 6 フレッシュメイクについて学ぶ2 7 フレッシュメイク応用1 8 フレッシュメイク応用2 9 エレガントメイクについて学ぶ1 10 エレガントメイクについて学ぶ2 11 エレガントメイク応用1 12 エレガントメイク応用2 13 クールメイクについて学ぶ1 14 クールメイクについて学ぶ2 15 クールメイク応用1 16 クールメイク応用2 17 ブライダルメイク キュート編1 18 ブライダルメイク キュート編2 19 ブライダルメイク フレッシュ編1 20 ブライダルメイク フレッシュ編2 21 ブライダルメイク エレガント編1 22 ブライダルメイク エレガント編2 23 ブライダルメイク クール編1 24 ブライダルメイク クール編2 25 ブライダルフォトメイク 練習1 26 ブライダルフォトメイク 練習2 27 ブライダルフォト撮影 1 28 ブライダルフォト撮影 2 29 ブライダルフォト撮影 3 30 ブライダルフォト撮影 4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	言語知識(中国語) I																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択C-2																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義																														
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																														
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る																														
教科書	実用中国語10課(白帝社)																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音</td></tr> <tr> <td>2</td><td>中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化</td></tr> <tr> <td>3</td><td>中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい</td></tr> <tr> <td>4</td><td>簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について</td></tr> <tr> <td>5</td><td>簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について</td></tr> <tr> <td>6</td><td>数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 数字の活用</td></tr> <tr> <td>7</td><td>こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」</td></tr> <tr> <td>8</td><td>存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞</td></tr> <tr> <td>9</td><td>場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」</td></tr> <tr> <td>10</td><td>買い物をする/値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」</td></tr> <tr> <td>11</td><td>乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」</td></tr> <tr> <td>12</td><td>電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」</td></tr> <tr> <td>13</td><td>確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」</td></tr> <tr> <td>14</td><td>お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」</td></tr> <tr> <td>15</td><td>別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」,「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する</td></tr> </table>	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について	6	数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 数字の活用	7	こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」	10	買い物をする/値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」	14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」,「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音																														
2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化																														
3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい																														
4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について																														
5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について																														
6	数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 数字の活用																														
7	こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」																														
8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞																														
9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」																														
10	買い物をする/値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」																														
11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」																														
12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」																														
13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」																														
14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」																														
15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」,「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する																														
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで70%以上のスコアを取得する。																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(韓国語) I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 オリエンテーション;韓国語に関する豆知識 基本母音 2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話 3 小テスト 基本子音②-「N」&「T」&「R」 基本子音③-「M」&「P」&「S」 4 復習と会話 基本子音④-「J」&「H」+まとめ 5 小テスト 激音①-「Ch」&「Kh」 復習と会話 6 激音②-「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①-「KK」&「TT」&「PP」 7 小テスト 復習と会話 濃音②-「SS」&「JJ」+まとめ 8 パッチム① [P20の説明、P23N] 復習と会話 9 小テスト パッチム② [P20K、P21B] パッチム③ [P22M、P21NG] 10 復習と会話 パッチム④ [P23L、P22T] +まとめ 11 小テスト 合成母音① [P25&26の説明] 復習と会話 12 合成母音② [P27、28] <1課>私は日本人です。 13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。 14 まとめ <1課>宿題チェック/総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで70%以上のスコアを取得する。
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅣ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 外部の接客を知る1(販売1) 3 接客考察のディスカッション、レポート作成 4 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 5 外部の接客を知る2(販売2) 6 接客考察のディスカッション、レポート作成 7 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 8 外部の接客を知る3(職種指定なし) 9 接客考察のディスカッション、レポート作成 10 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 11 外部の接客を知る4(職種指定なし) 12 接客考察のディスカッション、レポート作成 13 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 14 外部の接客を知る5(職種指定なし) 15 総合ディスカッション 総合レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	接客サービスⅣとⅤは連動しており、受講者が異なる(一部重複)のため、シラバス上は同一内容ですが、両方を受講した場合、より深いスキルを身につけることができるカリキュラムとなっています。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅤ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 外部の接客を知る1(販売1) 3 接客考察のディスカッション、レポート作成 4 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 5 外部の接客を知る2(販売2) 6 接客考察のディスカッション、レポート作成 7 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 8 外部の接客を知る3(職種指定なし) 9 接客考察のディスカッション、レポート作成 10 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 11 外部の接客を知る4(職種指定なし) 12 接客考察のディスカッション、レポート作成 13 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 14 外部の接客を知る5(職種指定なし) 15 総合ディスカッション 総合レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	接客サービスⅣとⅤは連動しており、受講者が異なる(一部重複)のため、シラバス上は同一内容ですが、両方を受講した場合、より深いスキルを身につけることができるカリキュラムとなっています。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(英会話)Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 Work hard, play hard! (Hobbies) 6 Work hard, play hard! (Hobbies) 7 Somewhere to live (living arrangements) 8 Somewhere to live (living arrangements) 9 Units 1, 2, 3, 4 Review 10 Units 1, 2, 3, 4 Review 11 Super me! (Ability) 12 Super me! (Ability) 13 Life's ups and downs (Life stories) 14 Life's ups and downs (Life stories) 15 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-2
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。
教科書	配布プリント・資料
特記	各種サービス業界（ビューティー、ウェディング）での勤務経験のある教員による接客に関する指導
授業計画	1 愛想・愛嬌について理解する 2 接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい 3 敬語トレーニング 4 教室を店舗に見立てて前回内容をトレーニング 5 敬語テスト 6 接客応答① 7 接客応答② 8 接客応答③ 9 接客応答ロールプレイングテスト 10 販売ロールプレイング 11 販売ロールプレイング 12 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション 13 総合演習 14 総合演習 15 達成度テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める
教科書	配布プリント
特記	ブライダルヘアメイク・ウェディングスタッフ・ビューティースタッフ等各種の経験を持つ複数のプロによる各種実技に関する指導
授業計画	1 浴衣着付け1 2 浴衣着付け2 3 浴衣着付け3 4 浴衣着付け4 5 浴衣着付けに関する ディスカッション 6 浴衣着付けに関する レポート作成 7 婚礼和装1 8 婚礼和装2 9 婚礼和装に関する レポート作成 10 ドレスフィッティング 11 ドレスフィッティング 12 ドレスフィッティングの仕方についてのディスカッション 13 ドレスコーディネーターの仕事1 14 ドレスコーディネーターの仕事2 15 ドレスコーディネーターの仕事についてのディスカッション 16 留袖着付け1 17 留袖着付け2 18 留袖に関する レポート作成 19 ハンドマッサージ1 20 ハンドマッサージ2 21 ハンドマッサージに関する ディスカッションとレポート作成 22 ウィッグヘアアレンジ1 23 ウィッグヘアアレンジ2 24 ウィッグヘアアレンジ3 25 ウィッグヘアアレンジ4 26 ウィッグヘアアレンジ5 27 ヘアアレンジとイメージについてのレポート1 28 ヘアアレンジとイメージについてのレポート2 29 総合 ディスカッション 30 総合 レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択C-2	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	考え方①
	4	考え方②
	5	発表①
	6	発表②
	7	発表③
	8	個人研究①
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療キャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択 C-2
授業方法	講義・演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	医療事務員として仕事をするための心構え・準備内容を理解する
授業の進め方	テキスト講義と演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として仕事をする意識付け及び自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療事務員としての心構え 2 自己分析 3 志望動機① 4 志望動機② 5 自己PR作成 6 作文・小論文① 7 作文・小論文② 8 病院研究① 9 病院研究② 10 質疑応答① 11 質疑応答② 12 自己表現演習① 13 自己表現演習② 14 自己表現演習③ 15 自己表現演習④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況、提出物等で総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	医療キャリアデザインⅡ																														
実務家教員授業																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択C-2																														
授業方法	講義・演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	自己分析を行い、自らの長所、短所を明確にし、表現する																														
授業の進め方	テキスト講義と演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る																														
達成目標	自分の長所、短所を理解してうえで、自己表現ができるようになる																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>自己分析見直し①</td></tr> <tr><td>2</td><td>自己分析見直し②</td></tr> <tr><td>3</td><td>自己分析見直し③</td></tr> <tr><td>4</td><td>自己分析見直し④</td></tr> <tr><td>5</td><td>自己分析見直し⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>自己PR作成①</td></tr> <tr><td>7</td><td>自己PR作成②</td></tr> <tr><td>8</td><td>自己PR作成③</td></tr> <tr><td>9</td><td>自己PR作成④</td></tr> <tr><td>10</td><td>自己PR作成⑤</td></tr> <tr><td>11</td><td>自己表現演習①</td></tr> <tr><td>12</td><td>自己表現演習②</td></tr> <tr><td>13</td><td>自己表現演習③</td></tr> <tr><td>14</td><td>自己表現演習④</td></tr> <tr><td>15</td><td>自己表現演習⑤</td></tr> </table>	1	自己分析見直し①	2	自己分析見直し②	3	自己分析見直し③	4	自己分析見直し④	5	自己分析見直し⑤	6	自己PR作成①	7	自己PR作成②	8	自己PR作成③	9	自己PR作成④	10	自己PR作成⑤	11	自己表現演習①	12	自己表現演習②	13	自己表現演習③	14	自己表現演習④	15	自己表現演習⑤
1	自己分析見直し①																														
2	自己分析見直し②																														
3	自己分析見直し③																														
4	自己分析見直し④																														
5	自己分析見直し⑤																														
6	自己PR作成①																														
7	自己PR作成②																														
8	自己PR作成③																														
9	自己PR作成④																														
10	自己PR作成⑤																														
11	自己表現演習①																														
12	自己表現演習②																														
13	自己表現演習③																														
14	自己表現演習④																														
15	自己表現演習⑤																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況、提出物等で総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	患者接遇論概論
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	患者接遇に必要な知識・スキルを身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	実習前に患者接遇に必要なスキルを身に付け、実習で対応できるようにする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 実習生の心構えとマナー 2 病院業務と実習日誌 3 聞く姿勢と言葉遣い 4 質問・メモの取り方 5 自分からの行動 6 指示・アドバイスを受ける 7 トラブル対応 8 受付対応 9 医事コンピューターの使い方 10 電話対応 11 病院研究 12 病院見学 13 病院での一日の流れ 14 実習先の電話連絡 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務基礎 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-2
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の基礎知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療保険制度、医療保険の給付 2 医療事務の仕事、カルテ・レセプトの上書き 3 初診料 4 初診料レセプト記載法 5 再診料① 6 再診料② 7 再診料レセプト記載法 8 医学管理等 9 医学管理等レセプト記載法 10 投薬料① 11 投薬料② 12 投薬料③ 13 投薬料レセプト記載法 14 注射料① 15 注射料② 16 注射料レセプト記載法 17 処置料 18 処置料レセプト記載法 19 手術料① 20 手術料② 21 手術料レセプト記載法 22 検査料① 23 検査料② 24 検査料③ 25 検査料④ 26 検査料レセプト記載法 27 画像診断料① 28 画像診断料② 29 画像診断料レセプト記載法 30 処方せん料、処方せん料レセプト記載法
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験、講義後のチェックテストの解答状況にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務基礎 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-2
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療秘書 (株式会社メディカルエデュケーション)
特記	
授業計画	1 日本の医療制度と特徴 (医療秘書) 2 病院の組織と運営 (医療秘書) 3 医療秘書の仕事と役割 (医療秘書) 4 求められる人物像 (医療秘書) 5 医療サービスと接遇 (医療秘書) 6 患者対応の基本 (医療秘書) 7 患者対応の応用 (医療秘書) 8 敬語について (医療秘書) 9 ビジネス文書と文書作成 (医療秘書) 10 院外文書の作成 (医療秘書) 11 院内文書の作成 (医療秘書) 12 復習 (医療秘書) ① 13 復習 (医療秘書) ② 14 復習 (医療秘書) ③ 15 総合演習 (医療秘書) ① 16 総合演習 (医療秘書) ② 17 総合演習 (医療秘書) ③ 18 総合演習 (医療秘書) ④ 19 医療漢字① 20 医療漢字② 21 医療漢字③ 22 医療漢字④ 23 医療漢字⑤ 24 医療漢字⑥ 25 医療略語① 26 医療略語② 27 医療略語③ 28 医療略語④ 29 医療略語⑤ 30 医療用語復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実践 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-2
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法（挨拶～初診受付）を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として初診の受付応対ができる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） オリジナル資料
特記	
授業計画	1 社会人としてのマナー（言葉遣い、態度） 2 社会人としてのマナー（表情、アイコンタクト） 3 社会人としてのマナー（挨拶、お辞儀） 4 社会人としてのマナー（挨拶の基本フレーズ） 5 立ち居振る舞い、聞く聴く 6 初診受付の流れ 7 初診受付基本応対 8 確認テスト 9 医療者としてのマナー（自然な声掛け、聴く姿勢） 10 カルテの上書き 11 初診受付の一連の流れ 12 初診受付 実技演習① 13 初診受付 実技演習② 14 初診受付 効果測定① 15 初診受付 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	実技・筆記等による効果測定により評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務基礎Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	医療請求事務基礎Ⅰで学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務(外来)の学科知識、レセプト知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 初・再診料(学科対策) 2 医学管理料(学科対策) 3 在宅医療料(学科対策) 4 検査料(学科対策) 5 その他(学科対策) 6 初・再診料(レセプト問題①) 7 初・再診料(レセプト問題②) 8 初・再診料(レセプト総合問題①) 9 初・再診料(レセプト総合問題②) 10 医学管理料(レセプト問題①) 11 医学管理料(レセプト問題②) 12 医学管理料(レセプト総合問題①) 13 医学管理料(レセプト総合問題②) 14 学科・レセプト応用問題① 15 学科・レセプト応用問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務基礎演習
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	診療録(カルテ)から明細書(外来レセプト)を作成するための総合演習を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	様々な症例の診療録(カルテ)から外来の明細書(レセプト)の作成ができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 レセプト項目別問題① 2 レセプト項目別問題② 3 レセプト項目別問題③ 4 レセプト項目別問題④ 5 レセプト項目別問題⑤ 6 レセプト項目別総合問題 7 レセプト基礎問題① 8 レセプトフォロー基礎問題① 9 レセプト基礎問題② 10 レセプトフォロー基礎問題② 11 レセプト基礎問題③ 12 レセプトフォロー基礎問題③ 13 レセプト基礎問題④ 14 レセプトフォロー基礎問題④ 15 レセプト基礎問題⑤ 16 レセプトフォロー基礎問題⑤ 17 レセプト基礎総合問題 18 レセプト応用問題① 19 レセプトフォロー応用問題① 20 レセプト応用問題② 21 レセプトフォロー応用問題② 22 レセプト応用問題③ 23 レセプトフォロー応用問題③ 24 レセプト応用問題④ 25 レセプトフォロー応用問題④ 26 レセプト応用問題⑤ 27 レセプトフォロー応用問題⑤ 28 レセプト応用総合問題 29 レセプト最終確認直前問題① 30 レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務応用 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-2
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（入院レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の応用知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 初・再診料等の復習 2 入院料 3 入院料レセプト記載法 4 入院基本料等加算①、入院時食事療養費 5 入院基本料等加算②、入院時食事療養費レセプト記載法 6 投薬料、投薬料レセプト記載法 7 注射料、注射料レセプト記載法 8 レセプト総合演習① 9 処置料① 10 処置料② 11 処置料レセプト記載法 12 手術料① 13 手術料② 14 手術料レセプト記載法 15 麻酔料①、神経ブロック料 16 麻酔料②、神経ブロック料レセプト記載法 17 検査料① 18 検査料② 19 検査料③ 20 検査料レセプト記載法 21 レセプト総合演習② 22 画像診断料 23 画像診断料レセプト記載法 24 医学管理等 25 医学管理等レセプト記載法 26 リハビリテーション料、精神科専門療法料、放射線治療、処方箋料レセプト記載法 27 公費負担医療制度 28 レセプト総合演習③ 29 レセプト総合演習④ 30 レセプト総合演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの解答状況にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務応用Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	医療請求事務応用Ⅰ学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の学科知識、レセプト知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 投薬・注射料（学科対策） 2 リハビリテーション料（学科対策） 3 精神科専門療法料（学科対策） 4 総合実技演習（外来レセプト①） 5 処置料（学科対策） 6 手術・麻酔料（学科対策） 7 総合実技演習（外来レセプト②） 8 放射線治療（学科対策） 9 入院料等（学科対策） 10 総合実技演習（入院レセプト） 11 過去問題対策① 12 過去問題対策② 13 過去問題対策③ 14 過去問題対策④ 15 過去問題対策⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務応用演習	
実務家教員授業		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択C-2	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	診療録(カルテ)から明細書(入院レセプト)を作成するための総合演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	様々な症例の診療録(カルテ)から入院の明細書(レセプト)の作成ができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト項目別問題①
	2	レセプト項目別問題②
	3	レセプト項目別問題③
	4	レセプト基礎問題①
	5	レセプト基礎問題②
	6	レセプト基礎問題③
	7	レセプト基礎問題④
	8	レセプト基礎問題⑤
	9	レセプト応用問題①
	10	レセプト応用問題②
	11	レセプト応用問題③
	12	レセプト応用問題④
	13	レセプト応用問題⑤
	14	レセプト最終確認直前問題①
	15	レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務基礎Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	関連法規と基礎医学を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	関連法規と基礎医学における基礎的な知識を理解する
教科書	改訂 医療関連法規 (建帛社) DMT (株式会社 葉ゼミ情報教育センター)
特記	
授業計画	1 健康保険法 (関連法規) 2 保険の種類 (関連法規) 3 療養の給付および入院食事療養費など (関連法規) 4 保険給付 (関連法規) 5 日雇特例被保険者制度 (関連法規) 6 船員保険法 (関連法規) 7 各種共済組合法 (関連法規) 8 国民健康保険法 (関連法規) 9 高額療養費支給制度 (関連法規) 10 復習 (関連法規) 11 脳、眼科 (基礎医学) 12 神経系 (基礎医学) 13 耳鼻咽喉科、循環器科 (基礎医学) 14 循環器科、皮膚 (基礎医学) 15 復習 (基礎医学)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実務基礎演習
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	医療秘書、関連法規、基礎医学の理解を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎演習解説 2 基礎演習① 3 基礎演習② 4 基礎演習③ 5 基礎演習④ 6 基礎演習⑤ 7 基礎演習復習 8 直前演習解説 9 直前演習① 10 直前演習② 11 直前演習③ 12 直前演習④ 13 直前演習⑤ 14 直前演習復習 15 最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	検定形式の解答力を測定する試験にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療秘書実践Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法(会計、再診受付まで)を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として会計、最新の受付応対ができる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン(医学通信社) 配布プリント・資料
特記	
授業計画	- 身だしなみ(服装、髪型) - 身だしなみ(メイク)、挨拶① - 訊く、質問、メモの取り方① - 他己紹介、メモの取り方② - 好感度アップ、挨拶② - 指示アドバイスを受ける - 報告・連絡・相談 - 電話応対①(内線) - 電話応対②(内線) - 個人情報への配慮 - 守秘義務規定 - 医療機関での個人情報にあたる書類の確認 - 医療費の支払いに関する配慮 - お釣りの計算① - お釣りの計算② - 会計受付 - 会計受付ロールプレイング① - 会計受付ロールプレイング② - 確認テスト - 再診受付 - 再診受付ロールプレイング① - 再診受付ロールプレイング② - 再診・会計実技演習① - 再診・会計実技演習② - 再診・会計実技演習③ - 再診・会計実技演習④ - 再診・会計効果測定① - 再診・会計効果測定② - 再診・会計効果測定③ - 再診・会計効果測定④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技・筆記等による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療報酬基礎
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	診療録(カルテ)から明細書(レセプト)を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加えて必要に応じて復習を行い、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 診療報酬項目別基礎演習① 2 診療報酬項目別基礎演習② 3 診療報酬項目別基礎演習③ 4 診療報酬項目別基礎演習④ 5 診療報酬項目別基礎演習⑤ 6 診療報酬項目別基礎演習⑥ 7 診療報酬項目別基礎演習⑦ 8 診療報酬項目別基礎演習⑧ 9 診療報酬項目別基礎演習⑨ 10 診療報酬項目別基礎演習⑩ 11 診療報酬項目別基礎演習⑪ 12 診療報酬項目別基礎演習⑫ 13 診療報酬項目別基礎演習⑬ 14 診療報酬項目別基礎演習⑭ 15 診療報酬項目別基礎演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院実習 I
実務家教員授業	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択 C-2
授業方法	実習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	保健医療機関等で医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する
教科書	実習日誌
特記	総合病院などに勤務している現役医療事務員から、患者案内や受付対応、医事課業務のポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習 I (院内オリエンテーション) ① 2 現場実習 I (院内オリエンテーション) ② 3 現場実習 I (病院概要) ① 4 現場実習 I (病院概要) ② 5 現場実習 I (病院概要) ③ 6 現場実習 I (病院概要) ④ 7 現場実習 I (カルテ管理) ① 8 現場実習 I (カルテ管理) ② 9 現場実習 I (カルテ管理) ③ 10 現場実習 I (カルテ管理) ④ 11 現場実習 I (カルテ管理) ⑤ 12 現場実習 I (カルテ管理) ⑥ 13 現場実習 I (カルテ管理) ⑦ 14 現場実習 I (カルテ管理) ⑧ 15 現場実習 I (医事課業務) ① 16 現場実習 I (医事課業務) ② 17 現場実習 I (医事課業務) ③ 18 現場実習 I (医事課業務) ④ 19 現場実習 I (医事課業務) ⑤ 20 現場実習 I (医事課業務) ⑥ 21 現場実習 I (医事課業務) ⑦ 22 現場実習 I (医事課業務) ⑧ 23 現場実習 I (外来クラーク) ① 24 現場実習 I (外来クラーク) ② 25 現場実習 I (外来クラーク) ③ 26 現場実習 I (外来クラーク) ④ 27 現場実習 I (外来クラーク) ⑤ 28 現場実習 I (外来クラーク) ⑥ 29 現場実習 I (外来クラーク) ⑦ 30 現場実習 I (外来クラーク) ⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組み姿勢により総合的に評価
備考	授業計画内容は、実習先の状況によって変更の可能性がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	保険医療機関等で医療事務員として必要な患者応対を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	医療事務員としての役割、業務内容を理解し、患者に対し、適切な言葉遣いで対応する
教科書	実習日誌
特記	総合病院などに勤務している現役医療事務員から、患者案内や受付応対、医事課業務のポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習Ⅱ（院内オリエンテーション）① 2 現場実習Ⅱ（院内オリエンテーション）② 3 現場実習Ⅱ（病院概要）① 4 現場実習Ⅱ（病院概要）② 5 現場実習Ⅱ（病院概要）③ 6 現場実習Ⅱ（病院概要）④ 7 現場実習Ⅱ（患者案内）① 8 現場実習Ⅱ（患者案内）② 9 現場実習Ⅱ（患者案内）③ 10 現場実習Ⅱ（患者案内）④ 11 現場実習Ⅱ（患者案内）⑤ 12 現場実習Ⅱ（患者案内）⑥ 13 現場実習Ⅱ（患者案内）⑦ 14 現場実習Ⅱ（患者案内）⑧ 15 現場実習Ⅱ（各診療科受付）① 16 現場実習Ⅱ（各診療科受付）② 17 現場実習Ⅱ（各診療科受付）③ 18 現場実習Ⅱ（各診療科受付）④ 19 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑤ 20 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑥ 21 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑦ 22 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑧ 23 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑨ 24 現場実習Ⅱ（各診療科受付）⑩ 25 現場実習Ⅱ（病棟クランク）① 26 現場実習Ⅱ（病棟クランク）② 27 現場実習Ⅱ（病棟クランク）③ 28 現場実習Ⅱ（病棟クランク）④ 29 現場実習Ⅱ（病棟クランク）⑤ 30 現場実習Ⅱ（病棟クランク）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組み姿勢により総合的に評価する
備考	授業計画内容は、実習先の状況によって変更の可能性がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院研究
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	病院就職に必要な知識やスキルを身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	病院の研究を行い自身の強みと照らし合わせ、それを表現することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 病院研究の流れ 2 病院の理念、概要 3 施設基準について 4 病院見学① 5 病院見学② 6 病院見学③ 7 病院見学④ 8 病院見学⑤ 9 病院研究レポート① 10 病院研究レポート② 11 病院研究レポート③ 12 病院研究レポート④ 13 病院研究レポート⑤ 14 業界研究① 15 業界研究②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択 C-2
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い 2 電卓演習① 3 電卓演習② 4 電卓演習③ 5 電卓演習④ 6 電卓演習⑤ 7 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑨ 11 電卓演習⑩ 12 電卓演習⑪ 13 電卓演習⑫ 14 確認テスト① 15 確認テスト②
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテストにて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療キャリアデザインⅢ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 質疑応答作成① 2 質疑応答作成② 3 質疑応答作成③ 4 質疑応答作成④ 5 質疑応答作成⑤ 6 質疑応答作成⑥ 7 質疑応答作成⑦ 8 質疑応答作成⑧ 9 質疑応答作成⑨ 10 質疑応答作成⑩ 11 自己表現演習① 12 自己表現演習② 13 自己表現演習③ 14 自己表現演習④ 15 自己表現演習⑤ 16 自己表現演習⑥ 17 自己表現演習⑦ 18 自己表現演習⑧ 19 自己表現演習⑨ 20 自己表現演習⑩ 21 自己表現演習⑪ 22 自己表現演習⑫ 23 自己表現演習⑬ 24 自己表現演習⑭ 25 自己表現演習⑮ 26 自己表現演習⑯ 27 自己表現演習⑰ 28 自己表現演習⑱ 29 自己表現演習⑲ 30 自己表現演習⑳
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	サービス知識
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	接遇マナーやサービス提供者としての応対力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と過去問題の演習により知識を習得し、接遇力を身に付ける
達成目標	患者やその家族、来客に対する臨機応変な対応ができるようになるための知識、コミュニケーション力を備える
教科書	サービス接遇検定2級公式テキスト（早稲田教育出版）、サービス接遇検定実問題集1・2級（早稲田教育出版）、オリジナル資料
特記	
授業計画	1 オリエンテーション・I サービススタッフの資質 2 II 専門知識 3 III 一般知識 4 IV 対人技能（1. 人間関係／2. 接遇知識） 5 IV 対人技能（3. 話し方／4. 服装） 6 V 実務技能（1. 問題処理／2. 環境整備） 7 V 実務技能（3. 金品管理／4. 金品搬送／5. 社交業務） 8 過去問題演習①② 9 過去問題演習③④ 10 過去問題演習⑤⑥ 11 過去問題演習⑦⑧・記述① 12 過去問題演習⑨⑩・記述② 13 過去問題演習⑪⑫・記述③ 14 過去問題演習⑬⑭・記述④ 15 過去問題演習⑮⑯・記述⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	演習授業内におけるテストの解答状況を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	患者看護論
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	患者の理解と、看護に関する知識を深める
授業の進め方	資料による講義とグループワーク・ディスカッションを通じて、多様な患者対応について学ぶ
達成目標	患者の立場や心境を理解し、配慮や対応ができるようになる
教科書	オリジナル資料
特記	
授業計画	1 医療機関における医療秘書・クラーク・看護助手の役割 2 看護基礎知識①（特に業務で関わる職種） 3 看護基礎知識②（必要な知識） 4 患者論①（看護対象者への理解） 5 患者論②（高齢者） 6 患者論②（ケーススタディ） 7 患者介助①車いす介助実習） 8 患者介助②（Gディスカッション） 9 現代の医療① 10 現代の医療② 11 現代の医療③ 12 グループワーク・ディスカッション 13 ロールプレイング 14 レポート作成 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	レポートの提出状況やテスト、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	授業の順番は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	小児保健																														
実務家教員授業																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	2年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択C-2																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	小児に関する基礎知識習得と小児対応について学ぶ																														
授業の進め方	資料による講義で知識を深め、グループワーク・ディスカッションを通じて対応を考える																														
達成目標	小児への理解と、親を含めた対応や知識を習得する																														
教科書	オリジナル資料																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>小児期の分類</td></tr> <tr><td>2</td><td>感染症・難病</td></tr> <tr><td>3</td><td>予防接種</td></tr> <tr><td>4</td><td>発育発達①</td></tr> <tr><td>5</td><td>発育発達②</td></tr> <tr><td>6</td><td>発達障害への理解</td></tr> <tr><td>7</td><td>小児におけるリスク・事故①</td></tr> <tr><td>8</td><td>小児におけるリスク・事故②</td></tr> <tr><td>9</td><td>出産・分娩</td></tr> <tr><td>10</td><td>小児に関わる法規</td></tr> <tr><td>11</td><td>助成制度</td></tr> <tr><td>12</td><td>虐待の理解</td></tr> <tr><td>13</td><td>ディスカッション</td></tr> <tr><td>14</td><td>グループワーク</td></tr> <tr><td>15</td><td>レポート作成</td></tr> </table>	1	小児期の分類	2	感染症・難病	3	予防接種	4	発育発達①	5	発育発達②	6	発達障害への理解	7	小児におけるリスク・事故①	8	小児におけるリスク・事故②	9	出産・分娩	10	小児に関わる法規	11	助成制度	12	虐待の理解	13	ディスカッション	14	グループワーク	15	レポート作成
1	小児期の分類																														
2	感染症・難病																														
3	予防接種																														
4	発育発達①																														
5	発育発達②																														
6	発達障害への理解																														
7	小児におけるリスク・事故①																														
8	小児におけるリスク・事故②																														
9	出産・分娩																														
10	小児に関わる法規																														
11	助成制度																														
12	虐待の理解																														
13	ディスカッション																														
14	グループワーク																														
15	レポート作成																														
成績評価方法 (試験実施方法)	レポートの提出状況やテスト、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考	授業の順番は変更する場合がある																														

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療ビジネスマナーⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ロールプレイングで実践的な知識を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療現場における実践的知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 基本的な受付対応 2 保険の種類別対応 3 受付対応の実践例 4 効果測定（受付対応の基本） 5 クレームとは 6 クレーム対応の方法 7 病院内におけるクレーム対応・クレーム対応の例 8 待ち時間・説明不足に関するクレーム対応 9 診療時間に関するクレーム対応・クレーム対応練習 10 受付対応実技応用 レクチャー① 11 受付対応実技応用 レクチャー② 12 受付対応実技応用 実践練習① 13 受付対応実技応用 実践練習② 14 効果測定（受付対応の応用）① 15 効果測定（受付対応の応用）②
成績評価方法 (試験実施方法)	実技・筆記等による効果測定にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	請求事務実践Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	診療録(カルテ)から明細書(レセプト)を作成するための応用的な知識の向上
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別問題(初診・再診) 2 個別問題(入院・食事) 3 個別問題(医学管理・投薬) 4 個別問題(注射・処置) 5 個別問題(手術・麻酔) 6 個別問題(検査・画像) 7 レセプト演習 外来① 8 レセプト演習 入院① 9 レセプト演習 外来② 10 レセプト演習 入院② 11 レセプト演習 外来③ 12 レセプト演習 入院③ 13 レセプト演習 外来④ 14 レセプト演習 入院④ 15 効果測定(外来・入院)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験、効果測定にて評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	社会保険基礎論
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	保険の基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療現場における様々な保険知識の理解をする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療保険について① 2 医療保険について② 3 後期高齢者医療制度① 4 後期高齢者医療制度② 5 公費① 6 公費② 7 介護保険① 8 介護保険② 9 自動車損害賠償保障法① 10 自動車損害賠償保障法② 11 労働者災害補償保険法① 12 労働者災害補償保険法② 13 レセプト点検・総括① 14 レセプト点検・総括② 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定、授業への参加姿勢、提出物状況等で総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医学知識
実務家教員授業	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択C-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	病院受付でも患者対応できるように医学的な基礎的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医学の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 生活習慣病・脂質異常症 2 高血圧症 3 動脈硬化症 4 狭心症・心筋梗塞 5 脳梗塞・脳出血 6 クモ膜下出血・感冒症候群 7 扁桃炎 8 肺炎・気管支炎 9 胃炎 10 胃・十二指腸潰瘍 11 胃癌 12 肝炎 13 肝硬変・肝癌 14 胆石症・膵炎 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験、効果測定にて評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル概論 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 接客マナー／ホスピタリティとは 2 観光産業の特徴 3 ホテル・ウェディングの基本的な知識 4 ブライダル（ウェディング）産業の概要 5 ウェディングの仕事とは 6 ブライダル（ウェディング）業界の動向 7 代表的なブライダル企業 8 ブライダルの歴史 9 ブライダルにまつわる日本の慣習 10 ブライダルにまつわる世界の慣習 11 婚礼の種類 12 披露宴のスタイル 13 地域による特性 14 婚礼部門の組織と役割 15 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル基礎 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 ブライダルプロデュースとは 2 ブライダルコーディネーターの業務 3 お見合いのサービス、結納のサービス 4 挙式のサービス（神前式） 5 挙式のサービス（キリスト教式） 6 挙式のサービス（人前式・仏前式） 7 披露宴の演出、準備、進行 8 披露宴の料理別料飲サービス 9 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 10 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 11 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 12 付帯サービスの基礎知識（装花） 13 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 14 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル実務 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 法宴のサービス1 2 法宴のサービス2 3 トラブル・コンプレインの対応1 4 トラブル・コンプレインの対応2 5 ブライダルプロデュースのまとめ 6 検定対策 7 検定対策 8 検定対策 9 検定対策 10 検定対策 11 検定対策 12 検定対策 13 検定対策 14 検定対策 15 検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングに係る仕事について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングに係る仕事が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 接客マナー／ホスピタリティとは 2 観光産業の特徴 3 ホテル・ウェディングの基本的な知識 4 ブライダル（ウェディング）産業の概要 5 ウェディングの仕事とは 6 ブライダル（ウェディング）業界の動向 7 代表的なブライダル企業 8 ブライダルの歴史 9 ブライダルにまつわる日本の慣習 10 ブライダルにまつわる世界の慣習 11 婚礼の種類 12 披露宴のスタイル 13 地域による特性 14 婚礼部門の組織と役割 15 復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	結婚式・結婚披露宴の一連の流れが理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 ブライダルプロデュースとは 2 ブライダルコーディネーターの業務 3 お見合いのサービス、結納のサービス 4 挙式のサービス（神前式） 5 挙式のサービス（キリスト教式） 6 挙式のサービス（人前式・仏前式） 7 披露宴の演出、準備、進行 8 披露宴の料理別料飲サービス 9 付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 10 付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 11 付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 12 付帯サービスの基礎知識（装花） 13 付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 14 付帯サービスの基礎知識（引き出物） 15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ホテルブライダル実務Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	ビジネス医療保育学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択D-1																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	ウェディングサービスの基本を理解する																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	日ビブライダル実務検定2級合格を目指す																														
教科書	協会指定テキスト・問題集																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>法宴のサービス1</td></tr> <tr><td>2</td><td>法宴のサービス2</td></tr> <tr><td>3</td><td>トラブル・コンプレインの対応1</td></tr> <tr><td>4</td><td>トラブル・コンプレインの対応2</td></tr> <tr><td>5</td><td>ブライダルプロデュースのまとめ</td></tr> <tr><td>6</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>7</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>8</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>9</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>10</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>11</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>12</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>13</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>14</td><td>検定対策</td></tr> <tr><td>15</td><td>検定対策</td></tr> </table>	1	法宴のサービス1	2	法宴のサービス2	3	トラブル・コンプレインの対応1	4	トラブル・コンプレインの対応2	5	ブライダルプロデュースのまとめ	6	検定対策	7	検定対策	8	検定対策	9	検定対策	10	検定対策	11	検定対策	12	検定対策	13	検定対策	14	検定対策	15	検定対策
1	法宴のサービス1																														
2	法宴のサービス2																														
3	トラブル・コンプレインの対応1																														
4	トラブル・コンプレインの対応2																														
5	ブライダルプロデュースのまとめ																														
6	検定対策																														
7	検定対策																														
8	検定対策																														
9	検定対策																														
10	検定対策																														
11	検定対策																														
12	検定対策																														
13	検定対策																														
14	検定対策																														
15	検定対策																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	色彩概論
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	色彩の基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 色の働き、光と色、混色 2 色の分類と三属性 3 色相・明度・彩度 4 色の心理的効果、色の視覚効果、色の知覚的効果 5 配色の基本的な考え方 6 色相による配色 7 トーンによる配色 8 配色の基本技法 9 色彩と構成、色彩と生活 10 ファッションと色彩、インテリアと色彩 11 パーソナルカラーとは 12 パーソナルカラー4シーズン分類 13 パーソナルカラーベストカラーの選択 14 パーソナルカラーコンサルティング演習 15 パーソナルカラーとウェディングの関係
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	色彩応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	色彩検定3級合格に向けて、問題演習をおこなう
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 色彩検定3級とは 2 項目別演習1 3 項目別演習2 4 項目別演習3 5 項目別演習4 6 項目別演習5 7 項目別演習6 8 項目別演習7 9 項目別演習8 10 項目別演習9 11 項目別演習10 12 項目別演習11 13 項目別演習12 14 項目別演習13 15 項目別演習14 16 項目別演習15 17 過去問題演習 18 過去問題演習 19 過去問題演習 20 過去問題演習 21 過去問題演習 22 過去問題演習 23 過去問題演習 24 過去問題演習 25 過去問題演習 26 過去問題演習 27 過去問題演習 28 過去問題演習 29 過去問題演習 30 過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	H検定B2級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定に向けて知識を得る
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み 2 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展 3 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について 4 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化 5 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類 6 ホテルの基本②ホテル英語 7 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割 8 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識 9 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割 10 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識 11 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割 12 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識 13 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性 14 調理部門②組織と業務役割(宴会調理含む) 15 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネス医療保育学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D-1	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	H検定B2級対策	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	検定試験合格	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 6 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習 7 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習 8 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習 9 過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習 10 過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習 11 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 12 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 13 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 14 過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 15 過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル接客 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする
教科書	オリジナルテキスト
特記	「実務経験者」が講義を行う
授業計画	1 基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング 2 基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方 3 会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う 4 基本動作 入退室 5 会話力 聴き方 コミュニケーションの目的・手段 6 会話力 ボイストレーニング 1 発声基礎① 7 基本動作 電話かけ 8 会話力 敬語基礎 1 正しい日本語 9 会話力 ボイストレーニング 2 発声基礎②・敬語演習 10 基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと 11 会話力 敬語基礎 2 正しい日本語 2 ※敬語テスト 1 12 会話力 ボイストレーニング 3 発声基礎③・敬語演習 13 基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎 ※敬語テスト 2 14 基本動作 お皿のサービス 15 会話力 ボイストレーニング 4 発声基礎④・敬語演習 16 基本動作 メモ 会場内でのサービス ※敬語テスト 3 17 応用動作 館内案内マナー 基礎① 18 会話力 ボイストレーニング 5・5W2H ナンバリング 19 基本動作 結婚式の 1 日・披露宴の流れを理解する ※敬語テスト 4 20 応用動作 館内案内マナー 基礎② 21 会話力 ボイストレーニング 6・AIDMA 文章の作成 22 応用動作 料飲サービス ※敬語テスト 5 23 応用動作 館内案内マナー 反復練習 24 表現力 ボイストレーニング 7・ナンバリング文章の応用 25 テスト 料飲サービステスト 26 応用動作 館内案内マナー 反復練習 (次回テスト) 27 表現力 ボイストレーニング 8・ナンバリング文章の応用 2 28 応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施) 29 応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施) 30 表現力 ナンバリングを利用した文章作成テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル現場実習 I
実務家教員	○ 学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-1
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	2 学期インターン
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	現場の知識を身につけ就職活動の糧にする
教科書	なし
特記	各企業に依頼して実施。各企業と事前確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 ホテル受け入れ研修 2 配属先基礎研修 3 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 4 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 5 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 6 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 7 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 8 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 9 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 10 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 11 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 12 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 13 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 14 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 15 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習 1 0 0 % 実習先による評価シートの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル現場実習Ⅱ
実務家教員	○ 学外によるインターンシップ実習
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-1
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	2 学期インターン
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	現場の知識を身につけ就職活動の糧にする
教科書	なし
特記	各企業に依頼して実施。各企業と事前確認を行い明確な課題を設けながらインターンシップ実習を行う。
授業計画	1 ホテル受け入れ研修 2 配属先基礎研修 3 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 4 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 5 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 6 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 7 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 8 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 9 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 10 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 11 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 12 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 13 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 14 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 15 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 16 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 17 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 18 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 19 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 20 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 21 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 22 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 23 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 24 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 25 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 26 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 27 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 28 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 29 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門） 30 OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習 1 0 0 % 実習先による評価シートの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル講演 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-1
授業方法	講義
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	外部企業による講演
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	講演を聴講し就職活動の糧とする
教科書	配布プリント・資料
特記	産学連携科目
授業計画	1 ホテルのおもてなし 2 ホテル講座 3 テーブルマナー講座 4 フロント部門業務について 5 料飲部門について 6 宿泊部門業務の仕事内容 7 ホテル業界で求められる人物像 8 会員制ホテルの特徴と今後
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	W o r d 基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 10 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 12 文章の印刷、保存① 13 文章の印刷、保存② 14 文章の印刷、保存③ 15 文章の印刷、保存④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	W o r d 応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	E x c e l 基礎
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用するデータの集計① 6 関数を使用するデータの集計② 7 関数を使用するデータの集計③ 8 関数を使用する条件付き計算④ 9 関数を使用した文字列の整形や変更① 10 関数を使用した文字列の整形や変更② 11 グラフの作成① 12 グラフの作成② 13 グラフの書式設定① 14 グラフの書式設定② 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	E x c e l 応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	伝統文化 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	講義
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	日本の伝統文化である華道・茶道を学ぶ
授業の進め方	実際に花を活け、お茶を点てる
達成目標	基本的な花の活け方が実践でき、お茶を点てることができる
教科書	講師作成プリント
特記	華道の指導経験がある／茶道教室の講師である
授業計画	1 華道の歴史／個性盛花、直立型 2 個性盛花、斜型 3 瓶花、投入 4 色彩盛花／格花 5 茶道とは／お辞儀の仕方／お菓子のいただき方 6 襖の開閉／お茶のいただき方 7 茶器の清め方／お茶の点て方 8 濃茶の体験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	伝統文化Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ90分)
授業概要	書道の基本を学ぶ
授業の進め方	講師指導のもと、毛筆を使い決められた文字を書く
達成目標	毛筆で字が書けるようになる
教科書	講師作成プリント
特記	書道講師として経験がある。
授業計画	1 書道の道具／書くときの姿勢 2 楷書の基本 3 楷書 4 行書の基本 5 行書 6 草書の基本 7 草書の基本 8 ハガキ、便箋の毛筆
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	接客
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ホテルの基本知識、業態による組織（接客に着目） 2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 ホテルの定義、特性、旅館業法 5 接客用語、ホテル内での接客英会話 6 業務役割（ドア）国旗と社旗のルール、時事 7 業務役割（ベル） ページング、バゲッジハンドリング 8 業務役割（クローク、ハウス） 立ち居振る舞い、ベッドアメニティ知識 9 業務役割（コンシェルジュ） 質問対応力、言葉遣い、英会話 10 実技演習（ドア） 11 実技演習（ベル） 12 実技演習（クローク、ハウス） 13 実技演習（コンシェルジュ） 14 総合演習①お客様ご到着からチェックイン後、入室までロープレ 15 総合演習②宿泊中を想定してのロープレ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	料飲
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ホテルの基本知識、料飲部門の組織 2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 接客用語、ホテル内での接客英会話 5 料飲商品の特性、サービス、人的制約 6 レストラン課の業務（食事提供） 7 飲料課の業務（飲料提供） 8 ホール設備の知識（ワゴン、サービスヤード等） 9 什器備品の知識①（テーブルウェア、シルバーウェア等） 10 什器備品の知識②（チャイナウェア、グラスウェア、リネン類） 11 飲材①醸造酒、蒸留酒、混成酒、ノンアル 12 飲材②ソムリエ、バーテンダー業務、カクテルの知識 13 メニューの種類（常時提供、朝食、昼食、コース） 14 洋食のテーブルサービス、中国料理のサービス、和食のサービス 15 総合演習（入店から退店を想定してのロープレ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	宿泊
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目） 2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 ホテルの定義、特性、旅館業法 5 接客用語、ホテル内での接客英会話 6 宿泊商品の特性、量的人的制約 7 客室の知識①ルームタイプの知識（シングルからスイートまで） 8 客室の知識②客室の設備、器具、備品類 9 客室の知識③バスルームの知識、お客様からの内線対応知識 10 商品の種類（ヨーロッパプラン、コンチネンタルプラン等） 11 チェックイン業務についての知識 12 チェックアウト業務についての知識 13 実技演習①（チェックイン） 14 実技演習②（チェックアウト） 15 総合演習（宿泊業務に関する一連の流れを行うものとする）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会計等
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 経理、会計部門の組織、経理課の業務、クレジット課の業務 2 基本知識（財務会計、管理会計） 3 損益計算書の基本的な見方 4 減価償却と減価償却費 5 ホテル業の収益会計と費用会計 6 ホテル営業費用（人件費、経費、売上原価） 7 予算管理の基本知識（営業収益予算、営業費用予算） 8 ホテル業の経営分析（収益性分析、安全性分析） 9 税の知識（会社が納める主な税金、宿泊税等） 10 フロントキャッシャー実務、フロント会計システム 11 レストランキャッシャー業務、レストラン会計システム 12 宴会キャッシャー実務、宴会会計システム 13 現金管理、売掛金管理 14 実技演習①宿泊においての収益計算 15 実技演習②料飲においての収益計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルの基本、宿泊部門の業務、料飲部門の業務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ホテル産業の概要、宿泊部門・料飲部門・宴会部門の業務の内容が理解できる
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト 2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト 3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト 4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト 5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト 6 マーケティング部門①組織と業務役割、売上予算作成業務 7 マーケティング部門②マネジメント、宴会宿泊婚礼セールス 8 総務人事部門①総務業務（オフィス管理、文書管理）、人事業務 9 総務人事部門②庶務、法務、株主、労働基準法 10 施設管理部門①ISO活動の取り組み、省エネとエネルギー管理 11 施設管理部門②関係法令（建築基準法、大気汚染防止法等） 12 仕入購買部門①業務役割、購買依頼～伝票集計 13 仕入購買部門②衛生管理手法（HACCP）畜産物 14 経理会計部門①経理、収納課、クレジット課業務 15 経理会計部門②減価償却、損益計算書、予算管理基本知識
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	宴会部門、調理部門、マーケティング部門の業務について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ホテル実務Ⅲと合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B1級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、二章「宿泊部門」集中講義 2 三章「料飲部門」集中講義、四章「宴会部門」集中講義 3 五章「宴会部門」集中講義、一章～五章確認テスト 4 六章「マーケティング部門」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト 5 七章「総務人事部門」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト 6 八章「施設管理部門」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト 7 九章「仕入購買部門」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト 8 十章「経理会計部門」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト 9 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習 10 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習 11 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習 12 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習 13 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習 14 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習 15 過去問からシャッフル問題200問、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	宿泊プランニング
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ホテルマーケティングの知識を基に、宿泊プランを考える
授業の進め方	適宜講義と企画内容のフィードバックを交え、グループごとにプランを考える
達成目標	グループごとにオリジナル宿泊プランを考え発表できる
教科書	ホテルマーケティング
特記	
授業計画	1 概要・趣旨の説明、企画ホテル名発表 2 企画ホテルの施設確認、過去の宿泊プランの内容確認 3 企画ホテルの過去の宿泊プランの内容確認と分析 4 宿泊プランのターゲット分析 5 宿泊プランのターゲット分析 6 宿泊プランの原案作成、内容検討 7 宿泊プランの原案作成、内容検討 8 企画原案のプレゼンテーションとフィードバック 9 企画の修正 10 企画の修正 11 企画の修正 12 企画の修正 13 修正案の確認 14 宿泊プラン作成作業 15 宿泊プラン作成作業 16 宿泊プラン作成作業 17 中間プレゼンテーション／修正点指摘 18 価格設定のポイント 19 宿泊プラン修正作業 20 宿泊プラン修正作業 21 中間プレゼンテーション／修正点指摘 22 最終プレゼンテーションについて確認 23 宿泊プラン完成作業 24 宿泊プラン完成作業 25 宿泊プラン完成作業 26 宿泊プラン完成作業 27 宿泊プラン完成作業 28 プレゼンテーションリハーサル 29 プレゼンテーション最終リハーサル 30 宿泊プランプレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する講評
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルマーケティング応用
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	PCPホテルマーケティング
授業の進め方	テキストによる講義を中心に進める
達成目標	ホテルにおける会計の特徴を説明できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ホテル会計の特徴 2 宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価 3 レベニューマネジメントの実例 4 料飲部門の売上管理と売上分析 5 料飲原価管理 6 ホテルの支出 7 ホテルの仕入れ管理 8 ホテルにおける資産管理 9 ホテル会計統一制度とは 10 ホテルにおける財務的な特徴 11 部門別損益計算書 宿泊部門・料飲部門 12 ホテル業の損益計算書1 13 ホテル業態による利益率の違い 14 経済環境による売上の変化 15 ホテルにおける経営特性
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる
教科書	講師作成プリント
特記	
授業計画	1 ホスピタリティとマナー① 2 ホスピタリティとマナー② 3 ホテルスタッフの立居振舞① 4 ホテルスタッフの立居振舞② 5 ベルサービスの応対(クロークでの応対)① 6 ベルサービスの応対(クロークでの応対)② 7 ベルサービスの応対(空港リムジンバスの案内と予約受付)① 8 ベルサービスの応対(空港リムジンバスの案内と予約受付)② 9 ベルサービスの応対(空港リムジンバスの案内と予約受付)③ 10 ベルサービスの応対(空港リムジンバスの案内と予約受付)④ 11 フロント対応の流れ(チェックイン)① 12 フロント対応の流れ(チェックイン)② 13 フロント対応の流れ(チェックアウト)① 14 フロント対応の流れ(チェックアウト)② 15 コンシェルジュ業務① 16 コンシェルジュ業務② 17 外客接遇① 18 外客接遇② 19 海外からのお客様のリクエスト対応① 20 海外からのお客様のリクエスト対応② 21 レストランのサプライズサービス① 22 レストランのサプライズサービス② 23 結婚披露宴のサービスの流れ① 24 結婚披露宴のサービスの流れ② 25 宴会場での料理サービス方法① 26 宴会場での料理サービス方法② 27 リゾートホテルのサービス/旅館のサービス① 28 リゾートホテルのサービス/旅館のサービス② 29 ホテルの勤務形態① 30 ホテルの勤務形態②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルフロント実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルフロントコース実習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目） 2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法 5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話 6 チェックイン事前確認の知識、顧客管理 7 宿泊タイプの種類（ネット予約、当日予約、ウォークイン等） 8 ルームアサインの知識（グレード、ルームタイプ復習を含む） 9 客室の知識（バスルームの備品、ベッド種類、ドンディスカード等） 10 チェックアウトの知識（宿泊カードの分類、デポ処理、顧客入力） 11 フロント所作（立ち居振る舞い、接客用語、英会話、表情） 12 実演練習①ホテル研究（1社をピックアップし次回の実演に向ける） 13 実演練習②チェックイン業務 14 実演練習③チェックアウト業務 15 総合演習（チェックインからチェックアウトまで）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル業務実習
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択D-2
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルコンシェルジュコース学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目） 2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣 3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ 4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法 5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話① 6 ホテル内での接客英会話②、日常英会話 7 観光知識（就職希望する都市の観光知識を深める） 8 航空料金、鉄道料金表の見方、路線図の見方、各予約制度 9 介護の基本知識（歩行サポート、手話、点字等） 10 座学確認テスト（時事、序列を含む観光知識や英語問題） 11 実技演習①観光案内 12 実技演習②あらゆる交通機関の案内 13 実技演習③サポートを必要とするお客様の対応 14 実技演習④ホテル内での接客英会話、日常英会話 15 総合演習（実技演習①から④を課す）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践 I
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 愛想・愛嬌について理解する 2 接客用語の発声練習・立ち居ふるまい 3 敬語トレーニング 4 教室を店舗に見立てて前回内容をトレーニング 5 敬語テスト 6 接客応答① 7 接客応答② 8 接客応答③ 9 接客応答ロールプレイングテスト 10 販売ロールプレイング 11 販売ロールプレイング 12 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション 13 総合演習 14 総合演習 15 達成度テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 浴衣着付け 2 浴衣着付けに関する ディスカッション 3 婚礼和装 4 婚礼和装に関する レポート作成 5 ドレスフィッティング 6 ドレスフィッティングの仕方についてのディスカッション 7 ドレスコーディネーターの仕事 8 ドレスコーディネーターの仕事についてのディスカッション 9 留袖着付け 10 留袖に関する レポート作成 11 ハンドマッサージに関する ディスカッションとレポート作成 12 ウィッグヘアアレンジ 13 ヘアアレンジとイメージについてのレポート 14 総合 ディスカッション 15 総合 レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	ビジネス医療保育学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択D-2
授業方法	実習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	オリジナルウェディングの作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 挙式のコンセプトテーマ・場所の検討 3 各自の考え(やってみたいこと・テーマ)を発表し、挙式場所・テーマを決定する 4 リーダー・サブリーダーを決定。役割検討 5 挙式の進行流れの確認。(復習) 6 テーマによるプランニング・演出を決定 7 テーマによるプランニング・演出を決定 8 テーマによるプランニング・演出を決定 9 必要なアイテムのリストアップ 10 招待状作成① 11 招待状作成② 12 招待状作成③ 13 招待状作成④ 14 招待状の発送(1年生・管理職・教諭へ) 15 進行の確認① 16 進行表作成② 17 進行表作成③ 18 台本作成① 19 台本作成② 20 台本作成・アイテム確認 21 アイテム作り① 22 アイテム作り② 23 アイテム作り③ 24 アイテム作り④ 25 アイテム作り⑤ 26 司会コメント・動きシート(同線・タイミング・準備物)作成 27 司会コメント・動きシート作成 28 音楽ピックアップ① 29 音楽ピックアップ② 30 音楽ピックアップ③ 31 音楽決定 32 音楽使用箇所・タイミングを決定 33 全ての持ち場の動きを集約。タイムスケジュール決定 34 動き一覧表作成 35 総合演習 36 総合演習

	37	総合演習
	38	総合演習
	39	総合演習
	40	総合演習
	41	総合演習
	42	総合演習
	43	総合演習
	43	発表会（総評（スコア付け）実施）
	45	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		